

秦野の教育

令和2年度
(2020年度)



秦野市教育委員会

【表紙の写真】

新型コロナウイルス感染症まん延防止のため休校中、はだのっ子ちゃんねるでの自宅学習の様子

目 次

第1編 教育行財政

第1章 教育委員会	1
1 教育委員会教育長及び委員	1
2 教育委員会の活動状況	2
(1) 教育委員会会議の開催状況	2
(2) 教育委員会会議の審議等の状況	3
(3) 教育委員会会議以外の活動状況	10
3 教育委員会表彰	14
(1) 教育功労者等表彰	14
(2) 教育長表彰	15
第2章 令和2年度主要施策	16
第3章 教育委員会組織	20
1 教育委員会事務局組織	20
2 事務分掌	21
3 事務局の職員数	22
第4章 令和2年度教育予算	23
1 予算額	23
2 教育費の内訳	23
3 教育費予算額	24
4 教育関係施設工事一覧	25
5 令和2年度予算における園児、児童及び生徒1人当たりの教育費	26

第2編 学校教育

1 教育指導関係事業	29
(1) 学力向上推進事業	29
(2) いじめ・不登校対策事業	31
(3) 地域と共にある学校づくり推進事業	32
(4) 支援教育推進事業	32
(5) 国際理解教育推進事業	33
(6) その他教育指導関係事業	34
2 教育研究事業	36
(1) 幼小中一貫教育研究事業	36
(2) 調査研究事業	36
(3) 教育研修事業	37
(4) はだのっ子アワード事業	37
(5) 学校環境管理システム事業	38
(6) 学校ICT推進事業	38
(7) 教育支援教室事業	38
(8) 訪問型個別支援事業	39
3 保健	40
4 給食	40
5 就学援助・就学奨励	42

第3編 生涯学習	
第1章 生涯学習・社会教育	47
1 生涯学習に関連する審議会・協議会等	47
2 生涯学習	47
3 公民館	49
第2章 文化財	51
1 文化財保護	51
(1) 文化財普及啓発	51
(2) 文化財保存管理	52
(3) 文化財調査研究	52
(4) 指定文化財等一覧	52
(5) 桜土手古墳展示館・公園の管理	54
(6) 市史資料整理・保存	55
第3章 図書館	56
1 図書館事業の概要	56
2 貸出点数の推移	58
第4編 関係資料	
I 学校教育関係	61
1 令和2年度学校教育目標、経営の重点及び具体的な取組み	61
(1) 市立幼稚園・こども園（13園）	61
(2) 市立小学校（13校）	66
(3) 市立中学校（9校）	73
2 市立幼稚園・学校関係統計一覧	78
(1) 幼稚園年度別園児数一覧	78
(2) 小学校年度別児童数一覧	79
(3) 中学校年度別生徒数一覧	80
(4) 小学校・中学校別児童・生徒数及び学級数一覧	81
(5) 幼稚園教職員等一覧	82
(6) 小学校及び中学校教職員等一覧	82
(7) 教職員数の推移	83
(8) 正規教員の年齢別・男女別一覧	84
(9) 学校施設一覧	85
(10) 年度別身体計測結果（小学6年生・中学3年生）	86
(11) 中学校卒業者の進路状況	87
II 社会教育関係	88
1 公民館	88
2 桜土手古墳展示館	88
3 令和元年度図書館資料等の保有及び利用状況	89

Ⅲ 教育委員会刊行物一覧	90
1 教育関係	90
2 文化財関係	97
3 図書館関係	106
Ⅳ 教育委員会事務局組織の変遷	107
Ⅴ 教育のあゆみ	110
秦野市民憲章	117
秦野市平和都市宣言	118
子ども平和宣言	119
鳥もすめる環境都市宣言	119
はだの子ども人権宣言	120

秦野市教育委員会教育目標

秦野市教育委員会は、教育基本法に定める教育の目的及び理念を踏まえ、秦野市市民憲章の精神に基づき、平和で民主的な国家及び地域社会の形成者として必要な資質を備えた以下に掲げる人の育成、支援に努めます。

- ◎ 生命や人権を尊重し、平和を愛する豊かな心を持つ人
- ◎ 人や自然との共生・共存を大切にする人
- ◎ 心身ともに健康で希望を持ち、夢の実現に向けてたくましく生きる人
- ◎ 郷土の歴史や文化を尊重し、新しい文化を創造する人
- ◎ 公共の精神を尊ぶとともに、自ら学び、考え、行動する人

(平成21年3月27日制定)

秦野市教育大綱

1 教育目標

- (1) 生命や人権を尊重し、平和を愛する豊かな心を持つ人
- (2) 人や自然との共生・共存を大切にする人
- (3) 心身ともに健康で希望を持ち、夢の実現に向けてたくましく生きる人
- (4) 郷土の歴史や文化を尊重し、新しい文化を創造する人
- (5) 公共の精神を尊ぶとともに、自ら学び、考え、行動する人

2 目指す教育の姿

- (1) 幼小中一貫教育を通した子どもの育成
- (2) 「知の循環型社会」の構築の推進

3 基本方針

- (1) 未来に向かって、たくましく生きる子どもを育みます。
- (2) 地域力を生かした子どもと地域が共に育ちあう学校づくりを推進します。
- (3) 子どもが安全に安心して学ぶことができる快適な教育環境づくりを推進します。
- (4) 市民が地域の資源を生かして生涯にわたり学習活動を行い、生きがいのある充実した人生を送ることができるように努めます。
- (5) 市民の文化活動の充実を図るとともに、郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用を通じ、郷土愛を育みます。

4 対象とする期間

平成28年度から令和2年度までの5年間

(平成28年2月策定)

第 1 編 教育行財政

第1章 教育委員会

1 教育委員会教育長及び委員



教育長
内田賢司



教育長職務代理者
片山恵一



委員
高橋照江



委員
飯田文宏



委員
牛田洋史

(令和2年4月1日現在)

役職	氏名	委員就任年月日	任期
教育長	内田賢司	平成23年4月1日	平成29年9月1日 令和2年8月31日
教育長 職務代理者	片山恵一	平成27年10月8日	令和元年10月8日 令和5年10月7日
委員	高橋照江	平成20年10月1日	平成29年10月1日 令和3年9月30日
委員	飯田文宏	平成24年10月1日	平成28年10月1日 令和2年9月30日
委員	牛田洋史	平成30年4月1日	平成30年4月1日 令和4年3月31日

2 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員会会議の開催状況

教育委員会では、原則として、毎月第3金曜日の午後1時30分から定例教育委員会会議、必要に応じて臨時教育委員会会議を開催しました。

【令和元年度定例会及び臨時会】

開催日	会議	付議事件数
平成31年 4月19日(金)	4月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 21件 ○協議事項 4件 ○その他 3件
令和元年 5月17日(金)	5月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 12件 ○議案 7件 ○協議事項 1件 ○その他 3件
6月28日(金)	6月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 9件 ○議案 1件 ○協議事項 2件 ○その他 3件
7月12日(金)	7月臨時教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 なし	○協議事項 1件
7月19日(金)	7月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 5件 ○議案 2件 ○協議事項 1件 ○その他 1件
7月26日(金)	7月臨時教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 15名	○議案 3件
8月16日(金)	8月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 9件 ○議案 3件 ○協議事項 1件 ○その他 1件
9月6日(金)	9月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告案 12件 ○議案 3件
10月18日(金)	10月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 8件 ○協議事項 3件 ○その他 1件
11月14日(木)	11月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 なし	○教育長報告 11件 ○議案 3件 ○協議事項 1件 ○その他 1件
12月20日(金)	12月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 2名	○教育長報告 13件 ○議案 1件

開催日	会議	付議事件数
令和2年 1月17日(金)	1月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 1名	○教育長報告 11件 ○議案 2件 ○協議事項 4件 ○その他 2件
2月14日(金)	2月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 なし	○教育長報告 8件 ○議案 2件 ○協議事項 3件 ○その他 2件
2月25日(火)	2月臨時教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 なし	○議案 1件
3月19日(木)	3月定例教育委員会 欠席委員 なし 傍聴者 2名	○指名 1件 ○教育長報告 13件 ○議案 3件 ○その他 2件

(2) 教育委員会会議の審議等の状況

令和元年度の教育委員会会議においては、議案31件の審議、協議事項21件の協議、指名1件を行うとともに、教育長の臨時代理22件を含む132の案件、その他19件について報告を受けて質疑を行いました。

ア 教育長報告【132件】

番号	案件名	報告日
1	令和元年5月の開催行事等について	平成31年 4月19日
2	秦野市議会第1回定例会報告について	
3	園児、児童、生徒及び学級数について	
4	中学校給食の取組状況について	
5	学校業務改善の取組状況について	
6	巡回教育支援相談事業報告について	
7	就学指導の結果の報告について	
8	平成31年度教科学習支援員について	
9	子どもの読書フェアについて	
1	令和元年6月の開催行事等について	令和元年 5月17日
2	子ども等に関する事案について	
3	平成30年度一般財団法人秦野市学校保全公社の経営状況について	
4	園児、児童、生徒及び学級数について	
5	平成30年度幼稚園型一時預かり事業について	
6	上小学校特認校制の取組について	
7	第1回いじめを考える児童生徒委員会について	
8	令和元年度教科書展示会について	
9	令和元年度教育研究所研究部会について	
10	第1回ミュージアムさくら塾「丹沢と修験」について	
11	国登録文化財について	

番号	案件名	報告日
1	令和元年7月の開催行事等について	6月28日
2	秦野市議会第2回定例会報告について	
3	令和元年度はだのっ子アワード事業について	
4	令和元年度教育研究所公開講座の開催について	
5	夏季企画展「丹沢に魅せられてー岩田傳三郎の写真よりー」について	
6	第10回親子川柳大会の作品募集について	
7	広域連携中学生交流洋上体験研修事業について	
8	秦野市立図書館システムの選定結果について	
1	令和元年8月の開催行事等について	7月19日
2	第2回いじめを考える児童生徒委員会について	
3	第37回教育研究発表会について	
4	市指定無形民俗文化財「鶴巻下部大山灯籠行事」及び「瓜生野百人松明・盆踊り」について	
5	第33回夕暮記念こども短歌大会の作品募集について	
1	令和元年9月の開催行事等について	8月16日
2	令和元年度全国学力・学習状況調査について	
3	外国につながる児童生徒等への支援に係る研修会の結果について	
4	スタートカリキュラム研修会の結果について	
5	「はだのっ子学びウィーク」の実施結果について	
6	令和元年度「秦野たばこ資料展」について	
7	令和元年度公民館運営点検・評価について	
8	第32回夕暮祭短歌大会の結果について	
1	令和元年10月の開催行事等について	9月6日
2	第3回いじめを考える児童生徒委員会について	
3	第32回秦野市はだの子ども野外造形展について	
4	令和元年度特別支援学級学習交流会について	
5	令和元年度ふるさと秦野検定の実施結果について	
6	夏季休業中の教育研修事業の実施結果について	
7	新規採用教員宿泊研修会の実施結果について	
8	第2回ミュージアムさくら塾について	
9	桜土手古墳展示館秋季特別展「遺跡・遺物が語る！かながわ・秦野の歴史2019」について	
10	楽しい絵本とおはなしの講座について	
11	令和元年度市民大学について	
12	花音朗読コンサート「西巻茅子さんの世界」について	
1	令和元年11月の開催行事等について	10月18日
2	平成31年度全国学力・学習状況調査について	
3	第32回インターナショナルフェスティバルについて	
4	指定文化財特別公開の実施について	
5	ミュージアム青空レクチャー「震生湖現地見学会」について	
6	古典の日・文学講演会「小倉百人一首の撰歌過程と歌」について	
7	次期図書館基本計画策定の進め方について	

番号	案件名	報告日
1	令和元年12月の開催行事等について	11月14日
2	令和元年秦野市議会第3回定例会報告について	
3	小規模特認校（上小学校）における児童の令和2年度就学生の募集について	
4	秦野市学校給食センター（仮称）施設整備及び運営事業の受注候補者について	
5	小中学校教職員在校等時間外集計結果（6月から9月）について	
6	平成30年度児童・生徒の問題行動等調査結果について	
7	第46回親と子の音楽会について	
8	第3回ミュージアムさくら塾「関東大震災で生まれた湖 震生湖－震災遺構の保存と活用－」について	
9	ミュージアム青空レクチャー「曾屋配水場と関連文化財群」について	
10	桜土手古墳展示館冬季企画展「昔のくらし、秦野の風景－1964東京オリンピックのころ－」について	
11	図書館受変電設備の更新工事に伴う休館について	
1	令和2年1月の開催行事等について	12月20日
2	中学校完全給食推進事業の進捗状況について	
3	第35回特別支援学級学習交流会の結果について	
4	第32回はだの子ども野外造形展の結果について	
5	第32回インターナショナルフェスティバルの開催結果について	
6	第4回いじめを考える児童生徒委員会の結果について	
7	海外教員派遣研修について	
8	学校マネジメント研修会の結果について	
9	広域連携中学生交流洋上体験研修事業の結果について	
10	第4回ミュージアムさくら塾「ヒスイ・コハクからみた縄文時代の流通」について	
11	第33回夕暮記念こども短歌大会の結果について	
1	令和2年「教育長年頭あいさつ」について	令和2年 1月17日
2	令和2年2月の開催行事等について	
3	令和元年秦野市議会第4回定例会報告について	
4	令和2年度小規模特認校（上小学校）就学者について	
5	令和元年度「学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査」について	
6	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について	
7	令和元年度家庭教育支援講演会「世界一の素敵親子を目指して」について	
8	桜土手古墳展示館春季企画展「秦野のスポーツあの日あの時－戦後復興期－」について	
9	国登録記念物の意見具申について	
10	子ども読書活動推進事業講演会について	

番号	案件名	報告日
1	令和2年3月の開催行事等について	2月14日
2	市道18号線(上小学校通学路)災害復旧工事に係る臨時スクールバスの運行について	
3	学校徴収金会計処理基準及び学校要望等対応ハンドブックの作成について	
4	子ども等に関する事案について	
5	令和元年度「学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査」について	
6	令和元年度「全国いじめ問題子供サミット」の参加報告について	
7	第5回ミュージアムさくら塾「秦野の仏像」について	
8	第6回ミュージアムさくら塾「日本の近代化とスポーツの普及」について	
1	新型コロナウイルス感染症に伴う教育委員会の対応について	3月19日
2	令和2年4月の開催行事等について	
3	学校生活全般における体罰の実態把握に関する調査の結果について	
4	コミュニティ・スクールの今後のあり方について	
5	教科学習支援員派遣事業の結果について	
6	令和2年度学校教育関係事業について	
7	教育支援教室いずみ事業報告について	
8	訪問型個別支援教室つばさ事業報告について	
9	桜土手古墳展示館春季特別企画展「どう変わったの?小学校今むかしー昭和から今日までー」について	
10	第33回夕暮祭短歌大会(作品募集)について	

報告番号	臨時代理の報告について	報告日
H31-9	秦野市教育委員会事務局職員の任免について	平成31年 4月19日
10	秦野市教育委員会職員の任免について	
11	秦野市立幼稚園園則及び秦野市立学校教育施設の開放に関する規則の一部を改正することについて	
12	秦野市教育委員会事務局組織規則の一部を改正することについて	
13	秦野市教育委員会所管の公の施設の事務室等管理規則の一部を改正することについて	
14	秦野市教育委員会事務決裁規程の一部を改正することについて	
15	秦野市教育委員会職員の人事事務、服務等に関する規程の一部を改正することについて	
16	秦野市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規程の一部を改正することについて	
17	秦野市教育研究所設置条例施行規則を廃止することについて	

報告番号	臨時代理の報告について	報告日
18	協議書の締結について	4月19日
19	協議書の締結について	
20	市立小中学校教職員の人事上の措置について	
21	市立小中学校教職員の人事上の措置について	令和元年 5月17日
22	市立小中学校教職員の人事上の措置について	6月28日
23	市立小中学校教職員の人事上の措置について	8月16日
24	秦野市幼稚園一時預かり事業の実施に関する規則の一部を改正することについて	10月18日
25	令和元年度教育功労者等表彰・教育長表彰の被表彰者の追加について	12月20日
26	市立小中学校教職員の人事上の措置について	
R2 -1	令和2年度管理職候補者の推薦について	令和2年 1月17日
2	令和元年度秦野市一般会計（教育費）の補正予算について	3月19日
3	秦野市小中学校管理職の退職の内申について	
4	秦野市小中学校管理職の任免の内申について	

イ 議 案【31件】

議案番号	案件名	審議日
H31 -7	秦野市学校給食施設整備・運営事業実施方針について	令和元年 5月17日
8	令和元年度一般会計（教育費）予算の補正について	
9	工事請負契約の締結について	
10	令和2年度に秦野市立小学校及び中学校で使用する教科用図書の採択方針について	
11	秦野市社会教育委員の委嘱について	
12	秦野市立図書館システム選定に係る企画提案型事業審査会規則の制定について	
13	秦野市立図書館システム選定に係る企画提案型事業審査会委員の委嘱及び任命について	
14	秦野市学校給食センター（仮称）施設整備及び運営事業に係る企画提案型事業選定委員会規則を制定することについて	6月28日
15	秦野市学校給食センター（仮称）施設整備及び運営事業公募型プロポーザル実施要項について	7月19日
16	秦野市学校運営協議会の設置及び委員の委嘱又は任命について	
17	令和2年度に使用する小学校の教科用図書の採択について	7月26日
18	令和2年度に使用する中学校の教科用図書の採択について	
19	令和2年度に使用する学校教育法附則第9条による教科用図書の採択について	

議案番号	案件名	審議日
20	令和元年度教育委員会教育行政点検・評価について	8月16日
21	秦野市指定重要文化財の指定解除について	
22	秦野市図書館協議会委員の委嘱について	
23	平成30年度一般会計（教育費）決算について	9月6日
24	秦野市立幼稚園園則の一部を改正する等の規則を制定することについて	
25	秦野市立学校の就学予定者等の就学すべき学校の指定に関する規則の一部を改正することについて	
26	令和2年度秦野市立小・中学校県費負担教職員人事異動方針について	11月14日
27	令和2年度秦野市立幼稚園教諭人事異動方針について	
28	令和元年度秦野市教育委員会教育功労者等表彰・教育長表彰について	
29	秦野市指定重要文化財の指定に関する諮問について	12月20日
R2-1	秦野市立公民館条例の一部を改正することについて	令和2年 1月17日
2	秦野市小中学校外国語指導業務委託に係る企画提案型事業審査会規則の一部を改正することについて	
3	令和2年度秦野市一般会計（教育費）予算（案）について	2月14日
4	令和元年度秦野市一般会計（教育費）の補正予算について	
5	秦野市立学校における教育の情報化基本方針について	2月25日
6	令和2年度秦野市教育委員会基本方針及び主要施策について	3月19日
7	「公立幼児教育・保育施設のあり方」に関する基本方針について	
8	秦野市学校給食センター（仮称）運営事業（令和元年度債務負担行為設定）に関する事業契約書について	

ウ 協議事項【21件】

番号	案件名	協議日
1	平成31年度教育委員会教育行政点検・評価について	平成31年 4月19日
2	公立幼稚園の入園料の見直しについて	
3	コミュニティ・スクールの指定について	
4	教科用図書採択に関わる日程等について	
5	令和元年度教育委員会教育行政点検・評価について	令和元年 5月17日
6	幼児教育の無償化に係る関係規則の改正等について	6月28日
7	秦野市学校運営協議会設置校の申出及び委員の推薦について	
8	本市を被告とする訴訟の対応について	7月12日
9	令和元年度教育委員会教育行政点検・評価について	7月19日
10	秦野市立小学校小規模特認校制の実施方針について	8月16日
11	令和2年度秦野市立小・中学校県費負担教職員人事異動方針（案）について	10月18日
12	令和2年度秦野市立幼稚園教諭人事異動方針（案）について	

番号	案件名	協議日
13	秦野市立公民館条例の一部を改正することについて	10月18日
14	令和2年度秦野市一般会計予算（教育費）編成について	11月14日
15	令和2年度秦野市一般会計（教育費）予算（案）について	令和2年 1月17日
16	上小学校長による上幼稚園長の兼職について	
17	幼児教育のあり方の検討について	
18	学校給食センター整備・運営事業契約の骨子について	2月14日
19	令和2年度秦野市教育委員会基本方針及び主要施策（案）について	
20	学校教育の情報化の推進について	
21	秦野市立学校職員服務規程の一部を改正することについて	

エ 指名【1件】

番号	案件名	協議・報告日
1	教育長職務代理者の指名について	令和2年 3月19日

オ その他【19件】

番号	案件名	協議・報告日
1	要望書について	平成31年 4月19日
2	平成31年度特定規模電気事業者による電力供給について	
3	第32回夕暮祭短歌大会について	
4	要請書について	令和元年 5月17日
5	令和元年度放課後学習支援業務委託について	
6	チャレンジデーについて	
7	令和元年度園・校における防災訓練（引き取り訓練）の結果について	6月28日
8	上小学校特認校制の取組について	
9	要請書等について	
10	神奈川県民俗芸能保存協会創立50周年記念「第43回相模ささら踊り大会」について	7月19日
11	令和元年度ふるさと講座について	8月16日
12	令和2年度予算編成について	10月18日
13	市立小学校職員の人事上の措置について	11月14日
14	令和2年度教育委員会会議等日程（案）について	令和2年 1月17日
15	要請書について	
16	中国から帰国した児童生徒の受入れについて	2月14日
17	申し入れ書について	
18	はだの丹沢クライミングパークの開設について	3月19日
19	新型コロナウイルス感染症に伴う教育委員会の今後の対応について	

(3) 教育委員会会議以外の活動状況

令和元年度においては、定例会のほか、総合教育会議、学習会、学校訪問、教育施策等についての視察、法令等の研修会、各種事業等の活動に54回（延べ103人）参加及び出席しました。

No.	月 日	活動等の名称	活 動 内 容	区 分
1	平成31年 4月13日(土)	P T A連絡協議会総会 【生涯学習課】	開会の挨拶	会 議
2	4月15日(月)	神奈川県市町村教育委員会 連合会 【教育総務課】	役員会及び総会 (厚木市)	会 議
3	4月15日(月)	広域連携中学生 交流洋上体験研修事業 第1回実行委員会 【生涯学習課】	開会の挨拶	会 議
4	令和元年 5月 6日(月)	第1回いじめを考える児童 生徒委員会 【教育指導課】	市内小・中学校代表児童・生 徒、教員が集い、いじめ根絶に 向けて意見交換を行う。	会 議
5	5月14日(火)	新採用・転任採用教員研修 会 【教育研究所】	新採用・転任採用教員の研 修会	会 議
6	5月31日(金)	関東甲信越静岡市町村教育委 員会連合会 【教育総務課】	総会及び研修会 (山梨県北杜市)	会 議
7	6月20日(木)	第1回社会教育委員会議 【生涯学習課】	開会の挨拶	会 議
8	6月25日(火)	園・学校教育訪問 (しぶさわこども園) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校 を訪問し、教育課程、保育・学習 指導、学校研究、教育課題等につ いて協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
9	6月27日(木)	園・学校教育訪問 (渋沢中学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校 を訪問し、教育課程、保育・学習 指導、学校研究、教育課題等につ いて協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
10	7月 2日(火)	園・学校教育訪問 (東小学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校 を訪問し、教育課程、保育・学習 指導、学校研究、教育課題等につ いて協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
11	7月 8日(月)	園・学校教育訪問 (つるまきこども園) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校 を訪問し、教育課程、保育・学習 指導、学校研究、教育課題等につ いて協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
12	7月12日(金)	学習会 【教育指導課】	教科用図書採択	学習会
13	7月17日(水)	学習会 【教育指導課】	教科用図書採択	学習会

No.	月 日	活動等の名称	活 動 内 容	区分
14	7月19日(金)	学習会 【教育総務課】	教育行政点検・評価	学習会
15	7月19日(金)	学習会 【教育指導課】	教科用図書採択	学習会
16	7月27日(土)	第32回夕暮祭短歌大会 【図書館】	表彰式	式 典
17	7月31日(水)	広域連携中学生 交流洋上体験研修 【生涯学習課】	出発式	事 業 参 加
18	8月 5日(月)	新採用教員宿泊研修会 【教育研究所】	令和元年度の新規採用職員を対象とした1泊2日の研修会	会 議
19	8月 9日(金)	神奈川県市町村教育委員会 連合会 【教育総務課】	役員会 (厚木市)	会 議
20	8月21日(水)	第37回教育研究発表会 【教育研究所】	教育研究発表及び子どもを育む中学校区懇談会の取組み発表	事 業 参 加
21	8月24日(土)	南が丘小中学校運営協議会 【教育指導課】	委嘱式	会 議
22	8月30日(金)	上小学校運営協議会	委嘱式	会 議
23	8月30日(金)	第1回総合教育会議	首長と教育委員会が対等な執行機関として、本市教育行政に関する協議、調整を行う。	会 議
24	9月 3日(火)	第1回秦野市幼児教育のあり方に関する外部検討懇話会	開会の挨拶	会 議
25	10月 8日(火)	園・学校教育訪問 (鶴巻中学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
26	10月10日(木)	神奈川県市町村教育委員会 連合会 【教育総務課】	研修会 (厚木市)	会 議
27	10月10日(木)	園・学校教育訪問 (北中学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
28	10月17日(木)	園・学校教育訪問 (北幼稚園) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
29	10月20日(日)	上公民館まつり 【生涯学習課】	来賓挨拶	事 業 参 加

No.	月 日	活動等の名称	活 動 内 容	区分
30	10月23日(水)	園・学校教育訪問 (鶴巻小学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
31	10月30日(水)	園・学校教育訪問 (東中学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
32	11月 3日(日)	第32回はだの子ども野外造形展 【教育指導課】	市内幼稚園、こども園、保育園、小・中学校、高等学校の幼児、児童、生徒の造形作品を野外に展示し観賞することを通して表現の喜びを味わい、併せて市民の造形教育に対する理解を深める。 (水無川河川敷)	事 業 参 加
33	11月 7日(木) ～ 8日(金)	先進地視察 【教育総務課】	本市教育行政の発展のため先進地の視察を行う。 (大阪府堺市)	視 察
34	11月 8日(金) ～ 9日(土)	第25回全国報徳サミット 筑西市大会 【生涯学習課】	大会参加	事 業 参 加
35	11月10日(日)	第4回いじめを考える児童生徒委員会 【教育指導課】	市内小・中学校代表児童・生徒、教員が集い、いじめ根絶に向けて意見交換を行う。	会 議
36	11月12日(火)	園・学校教育訪問 (北小学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
37	11月16日(土)	第10回親子川柳大会 表彰式 【生涯学習課】	挨拶及び表彰状贈呈	式 典
38	11月18日(月)	園・学校教育訪問 (渋沢小学校) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
39	11月20日(水)	園・学校教育訪問 (東幼稚園) 【教育指導課】	教育委員会関係者が、各園・校を訪問し、教育課程、保育・学習指導、学校研究、教育課題等について協議、指導及び助言を行う。	学 校 訪 問
40	11月22日(金)	第2回総合教育会議 【教育総務課】	首長と教育委員会が対等な執行機関として、本市教育行政に関する協議、調整を行う。	会 議

No.	月 日	活動等の名称	活 動 内 容	区分
41	11月23日(土) ～24日(日)	西公民館まつり 【生涯学習課】	紹介のみ	事業 参加
42	12月 1日(日)	第33回夕暮記念こども短歌 大会表彰式 【図書館】	表彰式	式 典
43	12月 7日(土)	渋沢公民館まつり 【生涯学習課】	紹介のみ	事業 参加
44	12月14日(土)	南公民館まつり 【生涯学習課】	紹介のみ	事業 参加
45	12月22日(日)	第46回親と子の音楽会 【生涯学習課】	音楽会開催の主催者挨拶	式 典
46	令和2年 1月14日(火)	平成元年度秦野市新成人の つどい 【こども育成課】	新たに成人する者を祝い、励 ますための式典	式 典
47	1月18日(土)	教育功労者等表彰式 【教育総務課】	本市の教育や学術等の振興に 貢献した個人・団体を表彰する。	式 典
48	1月18日(土)	はだのっ子アワード表彰式 【教育研究所】	「はだのっ子アワード事業」 において優秀な成績を修めた児 童・生徒を表彰する。	式 典
49	1月21日(火)	新春婦人のつどい	挨拶	式 典
50	1月25日(土)	第11回秦野市PTA大会	挨拶	会 議
51	2月 7日(金)	第2回社会教育委員会議 【生涯学習課】	開会の挨拶	会 議
52	2月 8日(土) ～ 9日(日)	本町公民館まつり 【生涯学習課】	来賓挨拶	事業 参加
53	2月15日(土) ～16日(日)	鶴巻公民館まつり 【生涯学習課】	来賓挨拶	事業 参加
54	3月27日(金)	学校業務改善提案表彰式 【教職員課】	表彰式	式 典

3 教育委員会表彰

(1) 教育功労者等表彰

教育功労者等表彰とは、秦野市教育委員会が本市の教育、学術及びスポーツ等の振興に貢献及び尽力し、その功労又は功績が顕著である個人又は団体に対して、感謝の微意を表すものです。

ア 表彰状受賞者数

(名)

年度	退職 校長	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	寄附 寄贈	非常勤	奉仕
令和元	4	18	8	1			1	2
30	7	13	9				5	
29	1	12	11					2

イ 表彰状受賞団体数

(団体)

年度	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	奉仕
令和元	2				
30	1				2
29	1	1	1		

ウ 感謝状受賞者数

(名)

年度	奉仕(無償)	奉仕(有償)	非常勤	寄付・寄贈
令和元	7	9	1	1
30	6	4	18	
29	4	3	3	

エ 感謝状受賞団体数

(団体)

年度	奉仕(無償)	奉仕(有償)	寄付・寄贈
令和元		1	3
30	3		3
29	3		2

(2) 教育長表彰

教育長表彰とは、教育長が秦野市内に在住する幼稚園児、児童及び生徒並びに幼稚園児、児童及び生徒が所属し秦野市に活動拠点がある団体に対して、学術やスポーツ等の分野において優秀な成績を収め、多くの子供たちに可能性と希望を与えたことを表すものです。

ア 表彰状受賞者数

(名)

年度	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)
令和元	3	5	25	7
30	5	8	23	9
29	3	2	27	21

イ 表彰状受賞団体数

(団体)

年度	学術 (全国大会等)	学術 (県大会)	スポーツ (全国大会等)	スポーツ (県大会)
令和元	1	1	1	1
30	1	2	1	7
29	1	1	2	2

第2章 令和2年度主要施策

(1) 未来に向かって、たくましく生きる子どもを育みます。

施策内容・取組内容	2年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育プラン の位置付け
① 確かな学力の定着・向上	85,295	(77,678)	7,617	
・教育課程研究の推進				1-1-1-1
・学びを高める授業研究の推進	11,805	(6,845)	4,960	1-1-1-3
・全国学力・学習状況調査の分析・活用				1-1-1-4
・教育支援助手の派遣	73,490	(70,833)	2,657	1-1-1-2
② プラン策定後に着手した事業	19,094	(23,844)	△4,750	
・学校業務改善の推進	10,373	(12,350)	△1,977	-
・訪問型個別支援事業の推進	8,533	(5,251)	3,282	1-2-3
・幼児教育のあり方の検討	188	(6,243)	△6,055	1-6-2

(2) 地域力を生かした子どもと地域が共に育ちあう学校づくりを推進します。

施策内容・取組内容	2年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育プラン の位置付け
① 支援教育の推進	64,399	(63,498)	901	
・特別支援学級介助員の派遣	64,399	(63,498)	901	2-2-1-1

(3) 子どもが安全に安心して学ぶことができる快適な教育環境づくりを推進します。

施策内容・取組内容	2年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育プラン の位置付け
① 西中学校体育館等複合施設の整備	820,713	(716,275)	104,438	
・西中学校体育館等複合施設（多機能型体育館）の整備	820,713	(716,275)	104,438	3-1-1-1
② 学校施設長寿命化の推進	698,692	(157,410)	541,282	
・小学校施設の改修（3校3工事）	98,128	(73,080)	25,048	3-2-1-1
【 】内は、令和元年度繰越額	【80,000】			
・中学校施設の改修（6校12工事）	600,564	(84,330)	516,234	3-2-1-1
【 】内は、令和元年度繰越額	【577,900】			

施策内容・取組内容	2年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育プラン の位置付け
③ 学校におけるICT教育の環境整備	152,286	(143,030)	9,256	
・ICT教育の環境整備	152,286	(143,030)	9,256	3-4-2-1
④ プラン策定後に着手した事業	480,367	(292,875)	187,492	
・中学校完全給食の推進	32,391	(8,440)	23,951	—
・小中学校トイレの洋式化及び快適化整備	447,976	(284,435)	163,541	—
【 】内は、令和元年度繰越額	【409,906】			

(4) 市民が地域の資源を生かして生涯にわたり学習活動を行い、生きがいのある充実した人生を送ることができるように努めます。

施策内容・取組内容	2年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育プラン の位置付け
① 図書館サービスの充実	89,461	(99,665)	△10,204	
・図書館資料の充実	17,862	(19,870)	△2,008	4-4-1-2
・図書館サービス網の充実	71,599	(79,795)	△8,196	4-4-1
② 公民館施設長寿命化の推進	49,024	(42,500)	6,524	
・公民館の計画的改修(3館5工事)	20,824	(42,500)	△21,676	4-6-1-1
・新たな西公民館の開設	28,200	(—)	28,200	4-6-1-1 (3-1-1-1 関連)
③ 施設の長寿命化計画等の推進	29,423	(49,640)	△20,217	
・施設の長寿命化調査に基づく改修(図書館)	29,423	(49,640)	△20,217	4-7-1-1

(5) 市民の文化活動の充実を図るとともに、郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用を通じ、郷土愛を育みます。

施策内容・取組内容	2年度 予算額(千円)	前年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	教育プラン の位置付け
① 歴史文化資料の収集・保存	11,179	(7,578)	△3,601	
・文化財の保存管理	4,608	(1,951)	2,657	5-3-1-1
・文化財調査	6,571	(5,627)	944	5-3-1-1
② 文化財・歴史文化資料等の活用の推進	30,982	(16,425)	14,557	
・桜土手古墳展示館の展示機能等の見直し	30,982	(16,425)	14,557	5-4-1-4

【教育プラン体系図】

No.	基本方針	No.	施策目標	No.	施策内容	No.	取組内容
1	未来に向かって、たくましく生きる子どもを育みます。	1	確かな学力の定着・向上と体力の向上を図ります。	幼	1	確かな学力の定着・向上	1 教育課程研究の推進
							2 教育指導助手の派遣
							3 学びを高める授業研究の推進
							4 全国学力・学習状況調査の分析・活用
							5 大学生による学習支援の推進
							2 体力の向上
		2	豊かな情操や規範意識、公共の精神を育み、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める」教育を推進します。	小	1	豊かな人間性の育成	1 人権教育の推進
							2 道徳教育の推進
		3	異文化と共生し、主体的に行動することのできる子どもの育成に努めます。	中	2	いじめ等の対策の推進	1 いじめを考える児童生徒委員会の推進
							2 いじめ相談等の充実
		4	薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」の教育を推進します。	一	3	不登校対策の推進	1 教育支援教室いずみの充実
							2 スクーリング・サポート・ネットワーク事業の推進
		5	子どもの学習理解を深めるとともに、子どもと向き合う時間を確保するため、ICTの活用を推進します。	貫	1	国際理解教育の推進	1 国際理解教育事業の推進
							2 国際交流体験事業の推進
		6	質の高い教育と保育の一体的提供及び特色のある幼稚園教育を推進し、保護者ニーズに対応した子育て支援の充実を努めます。	教	2	キャリア教育の推進	1 キャリア教育の推進
							1 薬物乱用防止教育の推進
		2	地域力を生かした子どもと地域が共に育ちあう学校づくりを推進します。	育	1	学校におけるICT化の推進	1 学校ICT活用研究の推進
							2 情報モラル教育の推進
2	子育て支援の充実						1 幼稚園型一時預かり事業の導入
							2 個に応じた支援の充実
3	公立幼稚園の配置の見直し						1 小学校への施設統合
							2 公立幼稚園のこども園化（民営）
1	学校支援づくりの推進	1 コミュニティ・スクールの推進					
		2 スクールガードリーダーの派遣					
2	防災教育の推進	1 防災教育の意識向上					
		1 特別支援学級介助員の派遣					
3	子どもが安全に安心して学ぶことができる快適な教育環境づくりを推進します。	成	1	支援教育の推進	2 教育指導助手の派遣		
					3 大学生による学習支援の推進		
					4 通級指導教室巡回相談員の派遣		
					5 日本語指導協力者の派遣		
					1 はだのっ子アワード事業の推進		
1	西中学校体育館等複合施設の整備	の	1	西中学校体育館等複合施設（多機能型体育館）の整備	2 里地里山自然環境活用学習委託事業の推進		
					3 学校版環境ISO「エコキッズはだの」の推進		
1	学校施設長寿命化の推進	育	1	学校における省エネ対策の推進	1 学校施設省エネ対策の推進		
					2 学校における省エネ対策の推進		
2	教育施設の一体的整備の研究	成	1	学校施設省エネ対策の推進	1 学校施設等一体的整備の研究		
					1 小学校給食室の整備		
3	安全・安心な学校給食の推進を図ります。	の	1	学校給食における地場産物の利用	1 給食室の計画的な改修工事		
					2 学校給食における地場産物の利用		
1	小・中学校教育に必要な教材・教具の整備	の	1	小・中学校教育に必要な教材・教具の整備	1 教材・教具等の計画的な整備		
					2 学校におけるICT教育の環境整備		
2	学校におけるICT教育の環境整備	の	1	学校図書館充実のための学校司書の拡充	1 ICT教育の環境整備		
					1 学校への学校司書配置の拡充		
4	教育環境の整備・充実を図るため、教材・教具やICT教育の環境整備を進めます。	の	1	就学援助制度等による経済的支援	1 就学援助費の継続的な給付		
					2 特別支援における就学奨励費の継続的な給付		
5	園児、児童及び生徒の健康の保持増進に努めます。	成	1	特色ある教育環境づくりの推進	1 地域性を生かした特色ある学校づくりの推進		
					1 児童等の健康の保持増進		
2	園児、児童及び生徒の健康の保持増進に努めます。	成	1	児童等の健康の保持増進	1 学校保健安全法に基づく各種健康診断の実施		
					2 最適な学校環境の維持と衛生管理の保持増進		
1	園児、児童及び生徒の健康の保持増進に努めます。	成	1	最適な学校環境の維持と衛生管理の保持増進	1 保健管理及び安全管理に係る各種検査の実施		

秦野市教育委員会教育目標

No.	基本方針	No.	施策目標
4	市民が地域の資源を生かして生涯にわたり学習活動を行い、生きがいのある充実した人生を送ることができるように努めます。	1	市民の自主的・主体的な学習活動を支援するため、公民館事業の充実を図ります。
		2	学習成果を地域で生かすことを目指し、魅力ある地域学習の推進に努めます。
		3	豊かな地域づくりに向け、親子のふれあいや家庭教育の支援に努めます。
		4	市民の役に立つ図書館を目指し、図書館サービスの充実を図ります。
		5	子どもたちに読書の楽しさを伝え、本に親しむ機会を提供するとともに、読書環境の整備を図ります。
		6	良好な学習環境の提供と施設の長寿命化を図るため、公民館の計画的な改修を推進します。
		7	市民が読書に親しめる環境整備を図るため、図書館施設設備機器等の計画的な改修を推進します。
5	市民の文化活動の充実を図るとともに、郷土の伝統文化の伝承と文化財の保存・活用を通じ、郷土愛を育みます。	1	市民文化の振興を図るため、市民が多様な文化活動に参加し、個性や創造性を伸ばせる機会を提供します。
		2	質の高い文化芸術の鑑賞の場及び活動の場を提供するため、宮永岳彦記念美術館の充実を図ります。
		3	郷土の歴史文化資料等の適正な保存・管理に努め、過去から現在までの貴重な記録を未来へ伝えます。
		4	市の歴史や文化への市民の理解を深めるため、文化財等の活用を推進します。

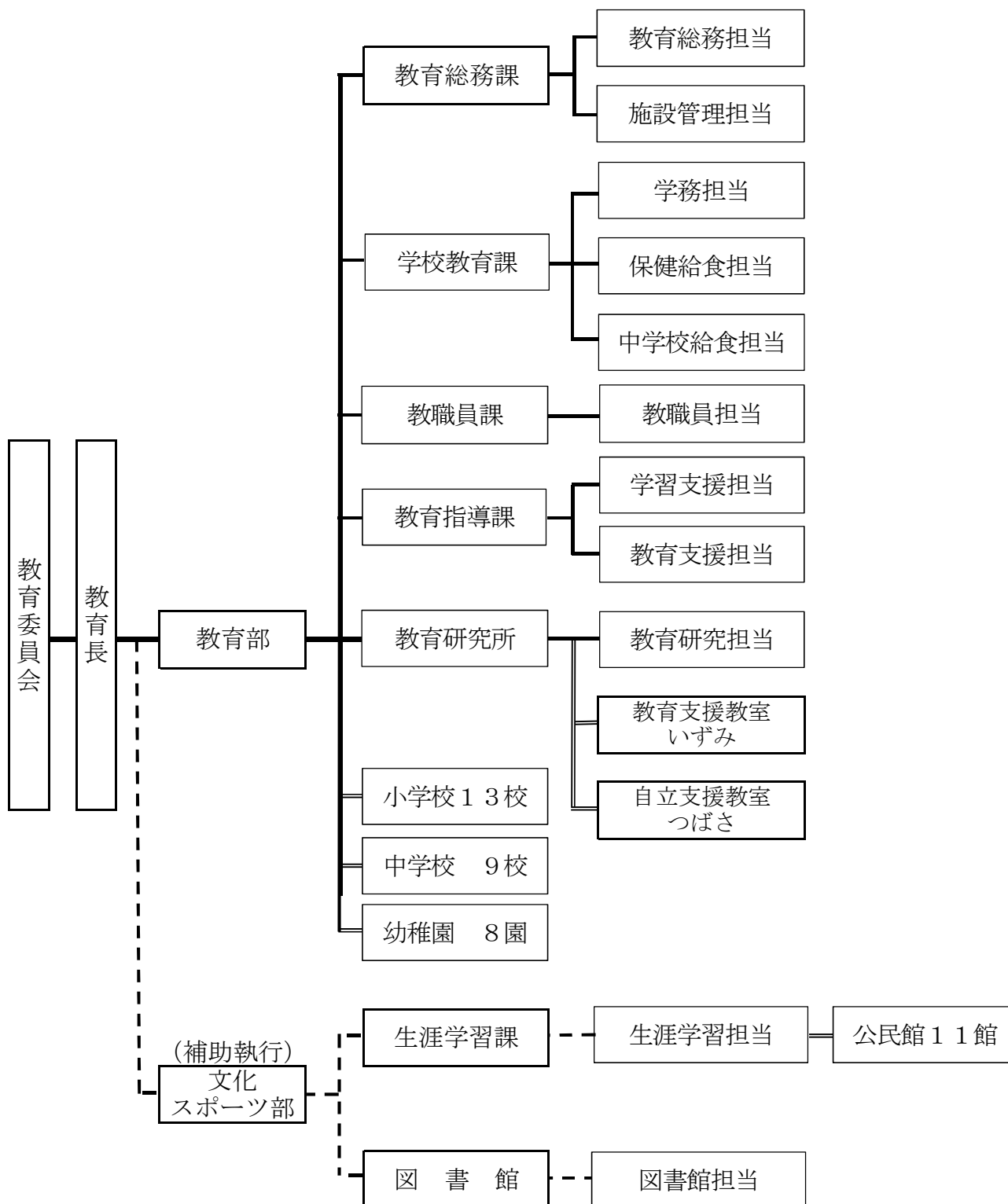
「知の循環型社会」の構築の推進

No.	施策内容	No.	取組内容
1	公民館事業の充実	1	市民提案型事業の推進
		2	公民館協働事業の推進
		3	地域協働事業の推進
1	魅力ある地域学習の推進	1	ふるさと講座の充実
		2	たけのこ学級の推進
		3	広畑ふれあい塾の支援
		4	上放課後子ども教室の推進
		5	報徳仕法啓発事業の充実
		6	市民大学の開催
1	家庭教育の推進	1	家庭教育講演会の充実
		2	親子の音楽会の推進
		3	親子川柳大会の充実
1	図書館サービスの充実	1	図書配送システムの拡充
		2	図書館資料の充実
		3	移動図書館の運行
		4	視聴覚ライブラリーの運営
		5	図書館業務委託の拡充
1	子どもの読書活動の支援	1	子ども読書活動の推進
		2	ブックスタート事業の推進
		3	学校図書館等へのサービスの拡充
1	公民館施設長寿命化の推進	1	公民館の計画的改修
1	図書館施設の長寿命化計画等の推進	1	施設の長寿命化調査に基づく改修
		2	視聴覚室施設・設備等の改修
1	市民文化の向上のための支援	1	市展の推進
		2	子どもの市展の推進
		3	文化祭の推進
1	宮永岳彦記念美術館の充実	1	美術館運営方法の検討
1	歴史文化資料等の保存・管理の推進	1	歴史文化資料の収集・保存
		2	郷土図書資料の収集・保存
		3	文化財指定基準の策定
1	文化財・歴史文化資料等の活用の推進	1	指定文化財特別公開の充実
		2	歴史民俗講座の充実
		3	体験型学習の推進
		4	桜土手古墳展示館の展示機能等の見直し
2	特色ある図書館づくりの推進	1	夕暮祭短歌大会、夕暮記念こども短歌大会等の開催

※ 平成29年度から、市民文化の向上のための支援及び宮永岳彦記念美術館の充実に関する事は、市長部局に移管。

第3章 教育委員会組織

1 教育委員会事務局組織



※実線は教育委員会事務局、破線は補助執行、二重線は学校・その他教育機関を表す。
 ※補助執行とは、事務の権限を教育委員会に残したまま、市長部局の職員に事務を執行させること。

2 事務分掌

課名	担当名	業 務 内 容
教育総務課	教育総務担当	<ul style="list-style-type: none"> ○部内の庶務に関する事務 ○部内の予算執行及び施策の調整に関する事務 ○教育行政の総合的な企画調整に関する事務 ○教育行政の相談に関する事務 ○教育委員会の会議に関する事務 ○総合教育会議に関する事務 ○教育委員会の交際及び秘書に関する事務 ○幼稚園に関する事務（他の所管に属するものを除く。） ○教育委員会規則等の制定、改廃及び公告に関する事務 ○表彰に関する事務 ○公印に関する事務 ○事務局及び学校（県費負担教職員を除く。）その他教育機関の職員の任免、その他人事に関する事務 ○学校、幼稚園、その他の教育機関の職員の研修（教育指導課の所管に係る研修を除く。）に関する事務 ○寄附金等の受入れに関する事務 ○教育研究所の設置及び廃止に関する事務 ○教育委員会事務局内の連絡調整に関する事務 ○教育に関する調査統計に関する事務 ○文書の收受、発送及び保存に関する事務
	施設管理担当	<ul style="list-style-type: none"> ○複合施設整備運営事業に関する事務 ○学校教育施設の整備計画に関する事務 ○学校教育施設の設置及び廃止に関する事務 ○学校教育施設の整備及び維持管理に関する事務 ○学校教育財産の取得処分及び廃止に関する事務 ○学校教育財産の災害共済に関する事務 ○学校保全公社との連絡調整に関する事務
学校教育課	学務担当	<ul style="list-style-type: none"> ○学級編制に関する事務 ○学齢簿の編製、整備及び保管に関する事務 ○通学区域の編成に関する事務 ○児童及び生徒の就学及び転入学に関する事務 ○教科用図書、教材・教具等に関する事務 ○学校図書館の管理運営に関する事務 ○学務関係調査統計に関する事務 ○児童及び生徒の就学援助に関する事務 ○教育関係団体の補助に関する事務 ○通学路に関する事務 ○公益財団法人秦野ロータリー奨学基金との連絡調整に関する事務
	保健給食担当	<ul style="list-style-type: none"> ○学校保健及び安全に関する事務 ○校医及び園医の人事に関する事務 ○学校給食に関する事務 ○学校保健、安全及び給食関係調査統計に関する事務 ○学校給食費等の扶助に関する事務
	中学校給食担当	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校給食の実施に関する事務
教職員課	教職員担当	<ul style="list-style-type: none"> ○県費負担教職員の人事に関する事務 ○県費負担教職員の定数の内申に関する事務 ○教職員の免許状に関する事務 ○県費負担教職員の服務に関する事務 ○県費負担教職員の公務災害補償に関する事務 ○県費負担教職員の福利厚生に関する事務 ○教職員互助会に関する事務 ○教育支援助手、介助員等の任免その他人事に関する事務
教育指導課	学習支援担当	<ul style="list-style-type: none"> ○教育課程の指導及び助言に関する事務 ○学校運営に係る指導及び助言に関する事務 ○学校の児童・生徒指導に関する事務 ○教職員の教科指導等に係る研修に関する事務 ○教科用図書の採択及び教材等の取扱いに関する事務 ○学校運営協議会に関する事務
	教育支援担当	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育に関する事務

課名	担当名	業 務 内 容
教育研究所	教育研究担当	<ul style="list-style-type: none"> ○学校教育の研究調査に関する事務 ○教育内容の改善に関する事務 ○教職員等の研修に関する事務 ○研究調査の結果の発表及び出版に関する事務 ○教育に関する図書及び資料の収集、整理並びに提供に関する事務 ○教育相談に関する事務 ○児童・生徒教育支援教室等の運営に関する事務 ○前各号に掲げるもののほか、秦野市教育研究所の目的達成に必要な事務

(補助執行)

課名	担当名	業 務 内 容
生涯学習課	生涯学習担当	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習施策の総合調整に関する事務 ○社会教育委員の会議に関する事務 ○社会教育関係団体の指導育成に関する事務 ○社会教育の講座、講演その他の開設及び奨励に関する事務 ○公民館の運営及び維持管理に関する事務 ○文化財の保存管理及び啓発活用に関する事務 ○文化財保護委員の会議に関する事務 ○桜土手古墳展示館の運営及び維持管理に関する事務 ○市史編さんに関する事務 ○市史資料の保存管理及び啓発活用に関する事務
図書館	図書館担当	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館活動の企画及び運営に関する事務 ○図書館の運営並びに施設及び設備の維持及び管理に関する事務 ○秦野市図書館協議会の運営に関する事務 ○他機関及び関係団体との連絡及び協力に関する事務 ○図書館資料（図書館法（昭和25年法律第118号）第3条第1号に掲げる資料をいう。）の運用に関する事務 ○前田夕暮記念室の運営及び維持管理に関する事務 ○視聴覚ライブラリーに関する事務

3 事務局の職員数

令和2年4月1日現在

区 分	職員数	左 の 内 訳							
		事務職員	技術職員	指導主事	教諭	社会教育主事	業務員	学芸員	司書
教育部	教育総務課	12	10		1			1	
	学校教育課	14(2)	11(1)	1				1	1(1)
	教職員課	3			3				
	教育指導課	9			9				
	教育研究所	3			3				
合 計	41(2)	21(1)	1	16			1	1	1(1)

※職員数の内訳の()の数は、再任用職員の内数

※教育総務課には、教育部長を含む

※教育指導課長と教育研究所長は兼職であるため、教育指導課に含む

※平成29年4月から、補助執行機関である文化スポーツ部生涯学習課の職員が社会教育主事を兼務

第4章 令和2年度教育予算

1 予算額

令和2年度教育費当初予算額は39億5,845万3千円で一般会計予算に占める割合は7.8%、前年度と比較して2億4,026万円、5.7%の減となりました。

令和2年度の主な施策として、中学校給食の完全実施について、公民連携による学校給食センターの建設や各中学校へのコンテナ配送用エレベーターの設置を着実に進めるとともに、学校や保護者と連携しながら、成長期の子どもたちにふさわしい献立づくり、生徒や教職員の負担に配慮した配送・配膳方法の確立などに取り組みます。

また、教育水準の改善・向上では、教職員の意識改革や人材育成のために、新たな学校支援策として、先進事例を積極的に取り入れ、大学や企業との公民連携による授業力向上プロジェクトに取り組むとともに、教育支援アドバイザーを招き、教育水準の改善や向上につなげます。

さらに、ICTを活用した教育の推進では、創造性を育む環境整備を目指し、中学校の特別支援学級等へのタブレット端末の配置を進めるとともに、国の「GIGAスクール構想」に基づき、小中学校の通信ネットワークを整備し、1人1台の端末を揃えるための計画を策定します。

施設整備では、西中学校体育館の本年9月のオープンに向け、多機能型体育館の建設工事を着実に進めるとともに、旧公民館や西公民館の解体、周辺道路の歩道設置などの関連工事に着手し、令和3年度の事業完了を目指します。

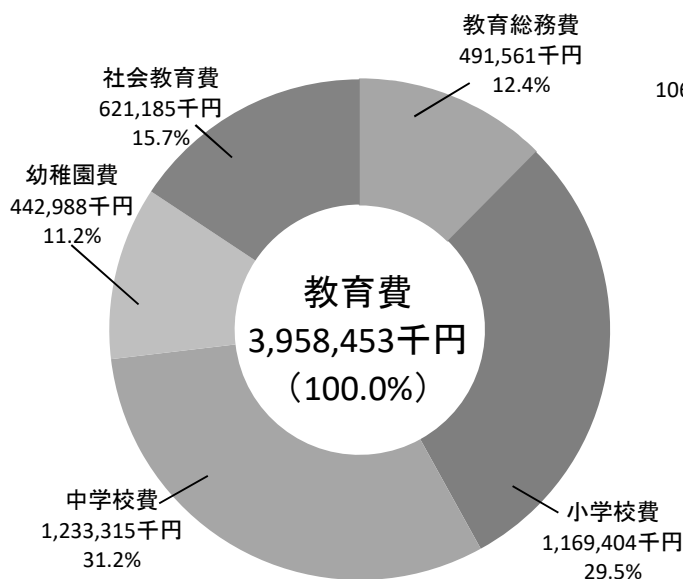
さらに、北小学校をはじめ7校のトイレの洋式化、快適化工事を実施し、これにより、全ての小中学校での洋式の快適なトイレ整備が完了します。

2 教育費の内訳

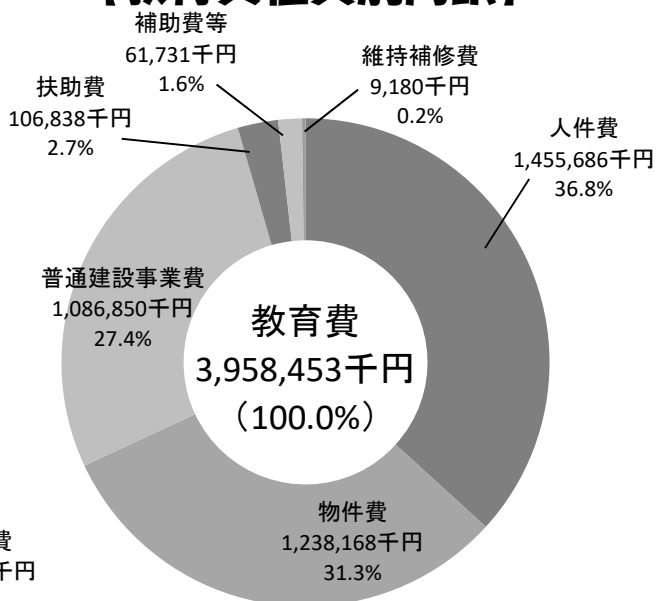
令和2年度教育費に占める割合を目的別にみると、教育総務費12.4%、小学校費29.5%、中学校費31.2%、幼稚園費11.2%、社会教育費15.7%となっています。

また、性質別に見ると、消費的経費では、人件費が36.8%、物件費が31.3%、扶助費2.7%、補助費等1.6%、維持補修費0.2%となり、投資的経費の普通建設事業費は27.4%となっています。

【教育費目的別内訳】



【教育費性質別内訳】



3 教育費予算額

(単位：千円・%)

区	分	R2年度予算額	R1年度予算額	比較増減	対前年度比
1 教育総務費	1 教育委員会費	5,885	5,914	△ 29	△ 0.5
	2 事務局費	425,698	396,738	28,960	7.3
	3 教育研究所費	59,978	55,926	4,052	7.2
	小 計	491,561	458,578	32,983	7.2
2 小学校費	1 学校管理費	524,259	501,992	22,267	4.4
	2 保健給食費	511,392	489,774	21,618	4.4
	3 教育振興費	99,965	97,634	2,331	2.4
	4 学校建設費	33,788	238,660	△ 204,872	△ 85.8
	小 計	1,169,404	1,328,060	△ 158,656	△ 11.9
3 中学校費	1 学校管理費	265,772	277,959	△ 12,187	△ 4.4
	2 保健給食費	59,693	38,221	21,472	56.2
	3 教育振興費	42,063	41,234	829	2.0
	4 学校建設費	865,787	919,460	△ 53,673	△ 5.8
	小 計	1,233,315	1,276,874	△ 43,559	△ 3.4
4 幼稚園費	1 幼稚園総務費	433,010	469,222	△ 36,212	△ 7.7
	2 保健給食費	9,978	10,110	△ 132	△ 1.3
	3 幼稚園建設費	0	22,500	△ 22,500	皆減
	小 計	442,988	501,832	△ 58,844	△ 11.7
5 社会教育費	1 社会教育総務費	89,018	93,819	△ 4,801	△ 5.1
	2 文化財保護費	43,349	24,676	18,673	75.7
	3 公民館費	296,312	290,477	5,835	2.0
	4 図書館費	192,506	224,397	△ 31,891	△ 14.2
	小 計	621,185	633,369	△ 12,184	△ 1.9
教育費予算額合計		3,958,453	4,198,713	△ 240,260	△ 5.7
一般会計予算額		50,730,000	50,610,000	120,000	0.2
一般会計に占める教育費の割合		7.8	8.3		

※当初予算額

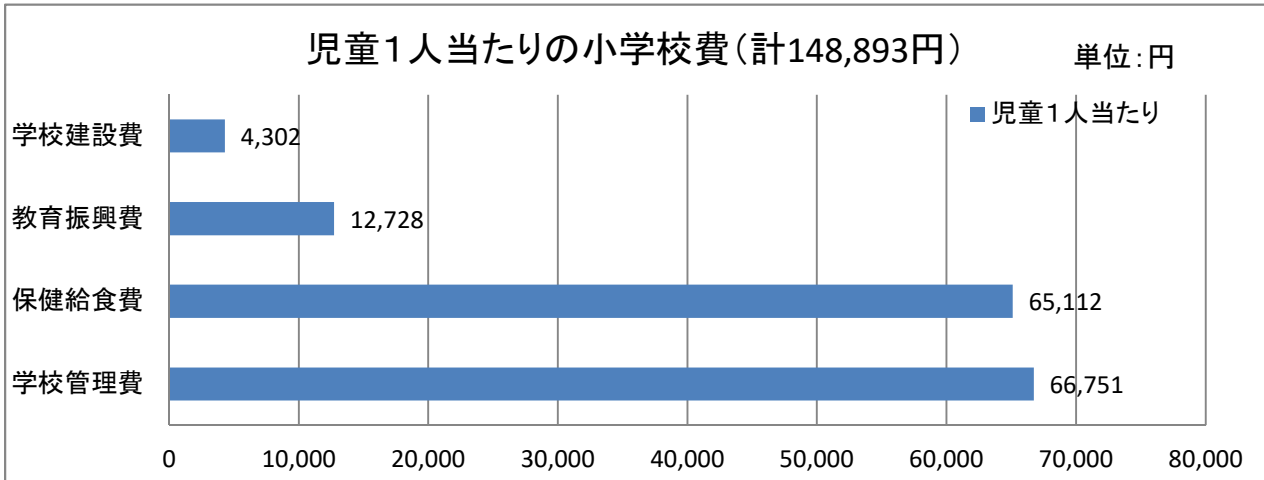
4 教育関係施設工事一覧

所管課	工事名
教育総務課	南小学校グラウンド整備工事
	南が丘小学校受水槽設備等更新工事
	鶴巻小学校受水槽設備等更新工事
	上小学校外2校トイレ快適化第二次整備工事
	東中学校受水槽設備等更新工事
	北中学校受水槽設備等更新工事
	大根中学校受水槽設備等更新工事
	南が丘中学校受水槽設備等更新工事
	渋沢中学校受水槽更新工事
	南が丘中学校外1校トイレ快適化第二次整備工事
	東中学校外壁塗装剥落防止等対策工事
	大根中学校高圧主幹ケーブル更新工事
	生涯学習課
渋沢公民館屋上防水改修工事	
南が丘公民館屋上防水改修工事	
渋沢公民館キュービクル塗装等修繕工事	
北公民館高圧引込設備設備更新工事	
図書館	図書館視聴覚室等照明設備等改修工事

5 令和2年度予算における園児、児童及び生徒1人当たりの教育費

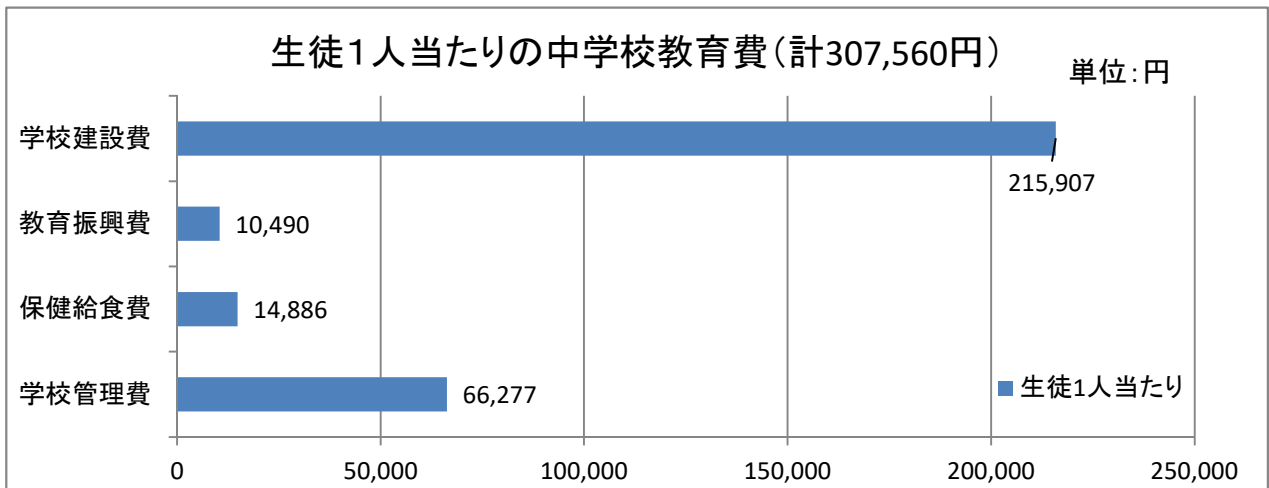
(園児、児童及び生徒数は5月1日現在)

(1) 小学校



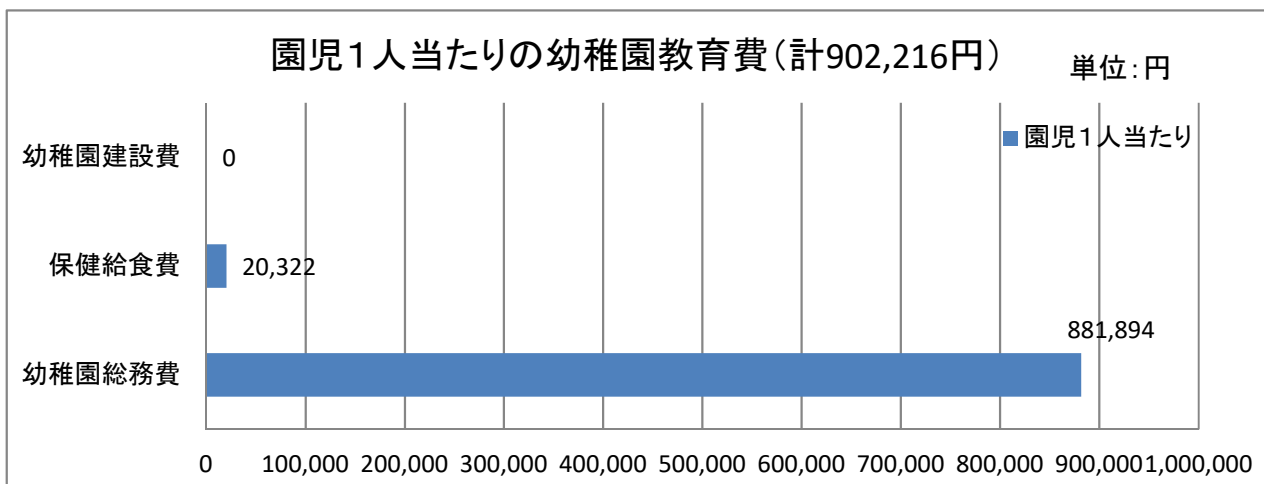
総児童数: 7,854人

(2) 中学校



総生徒数: 4,010人

(3) 幼稚園



総園児数: 491人

第2編 学校教育

1 教育指導関係事業
 (1) 学力向上推進事業
 ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
教科学習支援員 派遣事業 (平成 25 年度～)	東海大学との連携により、教科学習支援員として各校に大学生を派遣し、各教科における学習指導等の充実を図る。	小・中学校	通年
小・中学校 教育支援助手 派遣事業 (平成 14 年度～)	各校に教育支援助手（66 名）を派遣し、教科指導を通じて基礎的・基本的事項の内容理解及び定着を図るとともに、必要に応じて基本的生活習慣の形成等の支援を行う。また、通常級に在籍する発達に特性のある児童生徒に対して合理的配慮等を行う。	小・中学校	通年
小学校英語教育 支援協力者派遣事業 (平成 30 年度～)	小学校での英語教育の推進を図るため、小学校英語指導者の有資格者 5 名を各校へ派遣する。	広畑小 堀川小 上小	通年
学力向上アドバイザー 事業 (平成 30 年度～)	大学教授等の有識者を講師として研修会を開催し、教育水準の改善向上につなげる。	小・中学校	年 4 回
学習支援事業 メンタルフレンド (平成 13 年度～) カレッジフレンド (平成 25 年度～)	発達の特性や日本語指導の必要性等、合理的配慮を要する児童生徒への個別支援を行うため、東海大学・上智大学と連携し、支援協力者を派遣する。	小・中学校	通年
放課後学習支援 委託事業 (令和元年度～)	民間企業への委託により、放課後の学習支援を無償で行うとともに、家庭学習の充実について調査研究する。	小学校 5 年生の 希望する児童 20 名程度	後期
学力向上研究 推進委託事業 (令和元年度～)	教育水準の改善向上を目指し、各校が授業実践を通して主体的に研究に取り組み、公開研究会等を通して市内で成果を共有する。	北小・渋沢小・ 鶴巻小・本町小・ 南が丘小	通年
授業力向上 プロジェクト事業 (新規事業)	民間企業のノウハウを生かし、全国学力学習状況調査の結果分析等から授業力向上の視点を可視化し、それに基づいた研修を実施することで、教員の意識改革・授業力向上を図るとともに、大学等との連携により読解力向上にむけた教育活動の充実を図る。	小・中学校	通年

名 称	内 容	対 象	期 日
教育支援アドバイザー 派遣事業 (新規事業)	教職経験 10 年未満の教員を対象とした授業力向上に関する助言及び管理職への学校運営全体への助言を行うため、アドバイザー 1 名を配置する。	小・中学校	通年
早寝早起き朝ごはん 推進事業 (新規事業)	生徒の健やかな成長のための基本的な生活習慣づくりのあり方について、東海大学との連携のもと、食育の推進等の活動を通じて調査研究を行う。	北中学校	通年
県学びづくり推進地域 研究委託事業 (平成 29 年度～)	県教育委員会と連携しながら、授業力の向上を目指し、各校が授業実践を通して主体的に研究に取り組み、研究会等により県全体で成果を共有する。	小・中学校	通年
秦野市 学びづくり 推進研究会 (新規事業)	全国学力学習状況調査の結果分析をもとに、新学習指導要領が目指す学力の定着に資する授業改善について研究を行う。	小・中学校 研究担当等	年 3 回

イ 会議・研修等

名 称	内 容	対 象	期 日
保育・教科等 指導員会議	授業力向上のための保育・教科等の訪問指導のあり方について連絡調整を行う。	保育・教科等 指導員	4 月
小中学校 英語教育 担当者会	小・中学校英語教育担当者と外国語指導助手（6 名）が英語教育活動の進め方や課題について連絡、協議及び研修を行う。	外国語指導助手 (ALT) 中学校英語教員 小学校担当教員	8 月
小・中学校 教育支援助手研修会	教育支援助手としての自覚を高め、指導技術の向上を図り、発達に特性のある児童生徒への支援のあり方を研修する。	教育支援助手	4 月 8 月
教育課題研修会	現在教育現場で課題となっている事項について研修を行う。	教員	8 月 予定
道徳教育研修会	道徳教育のあり方や今後の方向性に関する情報交換等を行う。	教員	11 月
研究推進研修講座	研究推進のあり方や学力向上の取組について研修を行う。	教員	6 月 (延期)

(2) いじめ・不登校対策事業

ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
いじめ対策等 巡回教育相談事業	発達に特性のある児童生徒への支援のあり方や、いじめ問題を中心とした具体的な対応について助言するため各校に臨床心理士等を派遣する。	小・中学校教職員 保護者	年 30 回 程度
スクール カウンセラーによる 相談体制の充実	県教育委員会との連携により、いじめ・不登校等の未然防止や早期対応に向けて、専門的知識を有する臨床心理士等を「スクールカウンセラー」として小中学校に派遣する。	児童・生徒 保護者 教職員	通年
学校・警察 連絡協議会	問題行動等の未然防止を図るため、学校と警察等の関係機関との情報連携・行動連携を推進する。	小・中学校教員 警察関係者 等	年 8 回
いじめを考える 児童生徒委員会 (平成 20 年度～)	子どもたちの主体性を生かし、いじめ根絶に向けた学校での取組を進めるため、各小・中学校代表が委員として年間を通じて意見交換を行う。一貫教育の育ちの連続性を確保し、各校のリーダー育成につなげていく。	児童・生徒 小・中学校教員 PTA代表 関係機関 等	8 月 11 月 予定
秦野市いじめ問題 対策調査委員会 (平成 27 年度～)	いじめ防止対策推進法第 28 条に位置付けられた第三者委員会として組織し、いじめの重大事態の調査を行うとともに、本市のいじめ対策について専門的な立場から助言を行う。	学識経験者 弁護士、医師、 心理・福祉関係 有識者	年数回
秦野市いじめ問題 対策連絡協議会 (平成 28 年度～)	いじめ対策の推進を図るため、いじめ防止対策推進法第 14 条に基づき組織し、各校と関係機関の情報連携を行い緊密な行動連携につなげていく。	小・中学校 児童生徒指導 担当教員 関係機関	年 2 回

イ 会議・研修会等

名 称	内 容	対 象	期 日
児童生徒指導 担当者会議	児童生徒指導関係事業について各校に周知を図り、問題行動等の未然防止につなげる。	児童生徒指導 担当教員 関係機関	年 2 回
教育相談 コーディネーター 担当者会	支援教育を推進するため、関係機関との連携など具体的な方策について協議等を行う。	担当教員	4 月 9 月
ソーシャルスキル 研修会	児童生徒のコミュニケーション能力を高めるための指導力の向上に向けて教員の研修会を開催する。	小・中学校教員	8 月 予定

(3) 地域と共にある学校づくり推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
子どもを育む 中学校区懇談会 (平成 12 年度～)	学校・家庭・地域が互いに連携し、異年齢交流や異世代間交流を積極的に取り入れ、子どもたちの健全育成を図る。	各中学校区	通年
ボランティア バンク事業 (平成 28 年度～)	学校等における教育活動の充実を図るため、ボランティアによる協力者を募り、その運用を図る。	学校等	通年
寺子屋学習支援事業 (令和元年度～)	児童生徒の学力の向上に向け、市民力を活用したボランティアによる学習支援を実施する。	市児童ホーム 等	通年
コミュニティ・ スクール 実践研究事業 (平成 27 年度～)	地域と共にある学校づくりを進めるため、コミュニティ・スクール制度の導入とその成果や課題について研究を深め、保護者や地域住民の参画を得ながら学校運営の改善や学校の機能強化を図っていく。	<設置校> 西小・上小・ 南が丘小・堀川小・ 西中・南が丘中・ 渋沢中 <実践研究校> 東小・大根小・ 広畑小・渋沢小・ 末広小・本町中・ 東中・大根中	通年
コミュニティ・ スクール 連絡協議会 (平成 30 年度～)	学校運営協議会委員を対象とした有識者による講演会や情報共有、意見交換などを行い、コミュニティ・スクールの推進体制の構築を図る。	学校運営協議 会委員等	年 2 回

(4) 支援教育推進事業

ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
秦野市 教育支援協議会 (令和元年度まで 教育支援委員会)	特別な支援を必要とする児童生徒等に対し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な就学相談等を実施することで、就学後の支援方針を明確にする。	教育支援委員	5 月 10 月(2 回) 11 月 1 月 計 5 回
幼稚園 巡回相談事業	園児の支援のあり方について専門的見地から助言を得るため、臨床心理士等を派遣し、支援の充実を図る。	幼稚園	通年
特別支援学級 介助員事業	特別支援学級介助員(54 名)を派遣し、特別支援学級在籍児童生徒の学習活動や日常生活の支援を行い、特別支援教育の充実を図る。	小・中学校 特別支援学級	通年

名 称	内 容	対 象	期 日
通級指導教室 巡回相談事業	通級児童生徒の状況把握や指導方法を助言する専門相談員を各校に2回ずつ派遣し、通級指導教室担当者の資質向上を図る。	末広小・西小・ 渋沢小・渋沢中・ 大根小	通年
肢体不自由児機能 訓練士派遣事業	肢体不自由児童生徒の生活スキルを高めるため、機能訓練士を派遣し、機能訓練を行う。	肢体に障害のある 児童・生徒	通年
通級指導教室 入級審査会	通級指導教室への入級を希望する児童生徒について協議し、必要な教育的支援について検討する。	教育支援協議会 副座長 担当教員 臨床心理士	年3回

イ 会議・研修等

名 称	内 容	対 象	期 日
特別支援教育 担当者会	特別支援教育の充実に向けた諸課題について研究・協議を行う。	特別支援学級 担当教員	4月 2月
通級指導教室 担当者会	小・中学校における通級指導教室経営のあり方や支援等について協議する。	通級指導教室 担当教員	4月 (延期) 8月
小中一貫 特別支援教育 担当者研修会 (相互授業研究会) (平成22年度～)	中学校区ごとに、特別支援学級担当者による授業公開、研究協議を行い、学びと育ちの連続性の確保に向けた教育活動の充実を図る。(中学校区で1校実施)	小・中学校 特別支援学級 担当教員	各中学校 校区に よる
特別支援学級介助員 研修会	発達に特性のある児童生徒への支援のあり方や支援教育についての知見を深め、適切な関わり方ができるよう研修を行う。	特別支援学級 介助員	4月 (延期) 7月

(5) 国際理解教育推進事業

ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
国際理解教育 推進事業	外国語支援助手（ALT）や専科教員等の配置、またICTを活用することで、新しい学習指導要領に対応したコミュニケーション能力等の育成につなげる。	小・中学校	通年 (担当者会 は4・8月)
	東海大学との連携により異文化理解講座を実施し、海外の文化について理解、尊重する態度を養う。	小学校	6・11月 予定

名 称	内 容	対 象	期 日
インターナショナル フェスティバル (昭和 63 年度～)	英語スピーチ、外国人ゲスト等との交流を通して、英語への興味関心を高めるとともに、日頃の英語学習の成果を発揮することにより国際理解を推進する。	生徒	11 月
外国籍児童生徒 日本語指導協力者 派遣事業	外国にルーツがあり、日本語指導を必要とする児童生徒への支援を行い、より充実した学校生活を送ることができるよう、日本語指導協力者（11 名）を派遣する。	小・中学校	通年

イ 会議・研修等

名 称	内 容	対 象	期 日
日本語指導担当者 連絡会	日本語指導を必要とする児童生徒の支援のあり方について各校の担当者と日本語指導協力者とが協議する。	日本語指導 担当教員 日本語指導 協力者	4 月
国際教室担当者 連絡会	国際教室における、外国とつながりのある児童生徒の適切な支援のあり方について研究・協議する。	小・中学校 国際教室 担当教員	7 月 10 月

(6) その他教育指導関係事業

ア 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
教育課程研究推進 委託事業	教育水準の改善・向上を図るため、教育課程実施上の諸課題への対応や、授業力向上に向けた教育について主体的に研究に取り組む。	幼稚園・ こども園 小・中学校	通年
愛鳥モデル校 研究委託事業	愛鳥活動を通じ、自然保護や生活環境の保全を積極的に行うことができる児童の育成を図る。	西小学校	通年
運動部活動顧問 派遣事業 (平成 18 年度～)	中学校での運動部活動において、人事異動等による指導者の不在等の課題に対応するため、部活動指導員として 3 名を派遣し、教職員の多忙化の解消と部活動の振興を図っていく。	中学校	通年

名 称	内 容	対 象	期 日
中学校部活動 検討委員会 (平成 15 年度～)	学校における部活動の指導体制の充実及び今後のあり方について検討する。	中学校長代表 中体連理事長 市 P 連代表 他	年 2 回
地域ぐるみの 学校安全体制 整備推進事業 (学校教育課所管)	学校を核として、地域ぐるみの安全体制の構築を推進するため、スクールガードリーダー 1 名を各園校の要請に応じて派遣（平成 19 年度から）し、地域ボランティアの養成、園・学校危機管理体制に対する指導・助言、定期的な園・学校内外の巡回パトロールを通して、安全・安心な園・学校体制づくりを支援する。	幼稚園・ こども園 小・中学校	通年
体力向上サポーター 事業 (平成 12 年度～)	県教育委員会と連携し、県の指導主事や地域のスポーツクラブの指導員を体力向上アドバイザーとして各校に派遣し、体力向上に向けた取組を強化する。	小・中学校	通年
秦野市幼・保 連絡協議会	幼稚園、保育園、こども園の保育指導並びに経営上の諸問題について連絡協議する。	公私立幼稚園長 私立保育園長 公私立こども園長	年 3 回

イ 会議・研修会等

名 称	内 容	対 象	期 日
園長・校長会	園・学校運営上の事項について連絡協議を行う。	幼稚園長 こども園長 小・中学校長	通年
人権教育担当者会	L G B T や発達障害等への合理的配慮も含めた人権教育について理解を深め、その推進について連絡協議及び研修を行う。	幼稚園・ こども園、 小・中学校 人権教育担当教員	5 月
人権教育研修会	幼稚園・こども園、小・中学校の教職員の人権意識を高めることを目的とした研修を行う。	教員	8 月

2 教育研究事業

(1) 幼小中一貫教育研究事業

名 称	内 容	対 象	期 日
幼小中一貫教育 研究委託事業 (平成 23 年度～)	幼児・児童・生徒の学びと育ちの連続性を確保するため、幼稚園・こども園から小学校、中学校までの一貫した教育について、教育課程のあり方や、秦野の豊かな自然環境を生かした教育活動も含む望ましい連携・接続のあり方等について、具体的な実践を通して調査研究する。	全中学校区	通年
幼小中一貫教育 連絡会 (平成 22 年度～)	幼小中一貫教育に係る教育活動等の推進に向けて、中学校区ごとに連絡調整を行う。	幼稚園・ こども園 小・中学校	各中学校 区ごとに 随時
特色ある学校づくり 研究委託事業	近年多発する自然災害に備え、防災教育の視点から、小中一貫を見通した特色ある教育活動について、地域との連携も踏まえて研究に取り組む。	末広小学校	通年

(2) 調査研究事業

名 称	内 容	対 象	期 日
小中一貫教育 推進研究部会	平成 28 年度以降の 5 年間の取組、成果と課題をもとに、義務教育学校も視野に入れた系統的なカリキュラム等の研究も行う。	研究員 (教員 7 名)	通年
家庭学習推進 研究部会	家庭学習の定着を図るため、家庭学習ノートの作成と活用について調査研究を行い、家庭学習の充実につなげる。	研究員 (教員 5 名)	通年
インクルーシブ教育 I C T 活用研究部会	障害の有無に関わらず、子どもの多様なニーズや個々の課題に応じた確かな学びを実現するための I C T 活用について、調査研究を行う。	研究員 (教員 5 名)	通年
自主研究論文募集	教育に関する自主的な研究を奨励し、個人又はグループによる実務的・実証的な研究課題について、支援しながらその成果をレポート集として発表し、教職員の資質向上を目指す。	教職員等	通年
教育情報の 収集・調査・提供	教育水準の改善向上を図るため、視聴覚資料・図書・教育研究資料・指導案等の有効活用や、教育課題の調査等を行う。	教職員等	随時

(3) 教育研修事業

名 称	内 容	対 象	期 日
教職経験者研修	<p>教員のライフステージに沿った研修体系を踏まえ、学習指導や学級経営に必要な専門的な知識や技能を習熟し、実践的指導力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育実践研修（幼稚園・こども園） ・ 4年次研修（小・中学校） ・ 8年次研修（小・中学校） <p>（1年・2年・5年・中堅教諭・15年・25年経験者研修は県教育委員会主催により実施）</p>	各研修 該当教員	通年
初任者研修	教職員としての自覚を高め、指導技能向上等の研修を行う。	新規採用 教職員	5月 6月 8月
公開講座	教職員だけでなく市民も対象として、教育に係る今日的な課題の解決に向けた研修を行う。	教職員 市民 等	7月
教育講演会 教育研究発表会	教職員や市民等に向け、今日的教育課題をテーマとする講演会を実施するとともに、調査研究の研究成果等の発表を通して広く周知を図り、今後の教育活動の充実につなげる。	教職員 市民 等	8月
各種研修講座	教職員の資質向上と学校の教育活動の充実に向けた実践的な研修を行う。	教職員等	年4回 予定

(4) はだのっ子アワード事業

名 称	内 容	対 象	期 日
体験活動部門 (平成19年度～)	ふるさと秦野を愛する子どもの育成を推進するため、本市の文化財、史跡、建造物、野鳥、昆虫、植物、人物等について、体験マップをもとに市内をめぐる体験活動を実施する。	希望する 児童・生徒	通年
ふるさと秦野検定 部門 (平成19年度～)	ふるさと秦野を愛する子どもの育成を推進するため、本市の文化財、史跡、建造物、野鳥、昆虫、植物、人物等について、1級から3級までのご当地検定を行うとともに、ボランティア講師の出前授業等の実施により教育課程への導入について調査研究を行う。	希望する 児童・生徒	8月 通年

(5) 学校環境管理システム事業

名 称	内 容	対 象	期 日
学校環境管理システム事業 (平成 21 年度～)	学校版環境 I S O 事業「エコキッズはだの」として、SDG s の理念も視野に入れ、自ら積極的に環境活動に取り組む子どもの育成を目指し、園校において環境教育を推進する。	幼稚園・ こども園 小・中学校	通年
環境教育研修講座	「エコキッズはだの」の実施を踏まえ、SDG s の視点を含め、環境教育への見識及び環境活動の進め方等について理解を深める。	各園校 エコキッズはだの 担当教職員	通年

(6) 学校 I C T 推進事業

名 称	内 容	対 象	期 日
I C T 支援員事業	I C T を活用した校務の効率化及び教育活動の充実を図るため、専門的な知識を有する I C T 支援員を配置する。	小・中学校	通年
情報教育担当者会	小・中学校の学習用・校務用パソコン及び I C T を活用した教育活動について連絡調整を行う。	小・中学校 情報教育 担当教員	5 月
情報モラル研修会	学校における適切な情報モラル指導のあり方についての研修を行う。	教員担当	6 月
校務支援ソフト 研修会	校務支援ソフトの円滑な運用について連絡協議及び研修を行う。	小・中学校 校務支援ソフト 担当教員	5 月 11 月

(7) 教育支援教室事業

名 称	内 容	期 日
支援教室連絡会	臨床心理士や学校心理士などによって構成される専門相談員の参加により、通室する児童生徒一人ひとりの課題について支援員が理解を深め、支援の具体的方策に生かすとともに、教室運営上の諸課題について連絡調整を行う。	毎週 金曜日
入室支援検討会議	入室を希望する児童生徒について、教育支援教室での支援を含め、具体的方策を検討する。	随時
いずみ支援 検討会議	通室する児童生徒一人ひとりの課題を理解し、個に応じたよりよい支援となるよう専門相談員からの助言を得ながら、事例検討会議を開催する。	随時

名 称	内 容	期 日
拡大保護者会	通室する児童生徒の保護者及び新たな学びの場を必要とする児童生徒の保護者を対象とする懇談会を開催し、保護者同士の交流や情報交換を行うとともに、子どもへの関わり方等について専門相談員から助言を受ける。	年3回
専門相談員事業	教育支援教室及び各小中学校における不登校児童生徒の支援のために、臨床心理士やスクールソーシャルワーカー等の専門家より助言を受ける。	随時
社会人講師活用事業	通室生が専門的な知識や技術を有する社会人講師の指導のもと、社会体験活動を行う。	随時

(8) 訪問型個別支援事業

名 称	内 容	期 日
訪問型個別支援事業 (コミュニティ ルームつばさ)	発達の特性等、様々な要因により学校に行きたくても行けない児童生徒とその保護者への支援を行うため、室長を1名配置し、旧上幼稚園舎跡地を拠点として訪問型の個別支援を行う。	通年
スクールソーシャル ワーカー等派遣事業	コミュニティルームつばさに通室する児童生徒とその保護者を中心に、心理や福祉等の資格や経験を有する専門家を配置し、より適切な支援につなげる。	通年

3 保 健

(1) 定期健康診断

健康の保持・増進と疾患の早期発見のため、児童等や教職員の心臓検診、尿検査、職員健康診断等を実施しています。児童等に対しては、検査に応じて専門医・学校医による判定会を行い、健康指導を行っています。

(2) 学校環境衛生検査

健康的で快適な学校環境の維持・増進のため、校内の飲料水及びプールの水質検査、教室の照度、室内温度の測定などを行い、必要な環境改善に努めています。

(3) 歯科巡回指導

歯磨きの大切さを理解できるよう、歯科衛生士が幼稚園及び小学校を巡回し、園児や児童（1～5年生及び特別支援学級）を対象に口腔衛生指導を行っています。

(4) 学校事故見舞金の支給

学校管理下において災害を受けた児童等の保護者に対し、「秦野市学校災害見舞金要綱」に基づく見舞金を支給しています。

○見舞金の支給状況

(単位：千円)

年 度	H27		H28		H29		H30		R1	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
見 舞 金	6	70	1	20	11	260	4	60	3	40
歯科見舞金	10	300	8	270	3	120	3	90	0	0
死亡見舞金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	16	370	9	290	14	380	7	150	3	40

(5) 災害共済給付金の支給

学校管理下において災害を受けた児童等の保護者に対し、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害給付制度による給付金を支給しています。

○給付金の支給状況

(単位：円)

年度	H27		H28		H29		H30		R1	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
小学校	236	1,533,056	198	1,393,563	100	789,544	137	1,292,357	159	1,273,137
中学校	353	4,819,437	380	4,794,903	308	6,307,824	330	4,657,019	184	2,861,032
幼稚園	3	107,192	2	11,656	2	7,270	0	0	0	0
計	592	6,459,685	580	6,200,122	410	7,104,638	467	5,949,376	343	4,134,169

4 給 食

(1) 実施状況

小学校給食は、昭和24年に本町小、南小、大根小がミルクとおかずの補食給食を開始し、昭和36年には全ての小学校が主食、ミルク、おかずの完全給食を開始しました。また、平成29年度には上幼稚園が上小学校と施設を一体化したことに伴い、公立幼稚園では初めてとなる完全給食を開始しました。

中学校給食は、昭和 36 年から全ての中学校が家庭からの持参弁当を基本とする牛乳給食を開始し、平成 16 年度には弁当を持参できない時のために「業者弁当」を導入しました。また、令和 3 年 12 月からは、全ての中学校での完全給食の開始を予定しています。

○種別及び提供予定回数等

区 分	種 別	提供予定回数	給 食 費
小学校	完全給食	年間 185 回	年間 47,300 円
中学校	牛乳給食	各学校で異なる	各学校で異なる
幼稚園	牛乳給食	各園で異なる	各園で異なる
上幼稚園	完全給食	年長 年間 160 回	年長 年間 32,800 円
		年少 年間 147 回	年少 年間 30,135 円

(2) 小学校給食

ア 提供方式等

栄養士を各校に配置し、自校方式による給食を実施しています。
調理業務は 4 校が直営、9 校が委託により実施しています。

イ 献立の作成

学校給食会が栄養バランスや子どもの嗜好などを考慮した「標準献立」を作成し、各校の栄養士が自校の特色を加えた献立を作成しています。

主食は、自校炊飯方式による米飯を週 3 回、パンを週 2 回とし、麺類も月に 1 回程度提供しています。

ウ 食材の安全確保

秦野市学校給食会が作成する「秦野市学校給食用物資規格書」や「食品添加物等の基準」に基づく食材検査等を行い、食の安全確保に努めています。

エ 地場産品の使用

J A はだのの協力により、昭和 63 年度から全ての小学校が地場産品（秦野産品）を取り入れています。

また、東小学校は平成 11 年度から東地区農産物直売研究会、北、西及び堀川小学校は平成 17 年度から丹沢秦野観光農業研究会、渋沢小学校は平成 20 年度から峠宮農組合の協力により、地区の身近な地場産品の使用に取り組んでいます。

オ 給食残さの処理

全ての小学校に生ゴミ処理機を設置し、残食や調理くずを校内でたい肥化しています。
たい肥は学校農園、花壇などに利用するとともに、保護者等に配布しています。

○実績

区 分	H27	H28	H29	H30	R1
年間投入量 (kg)	41,994	40,169	39,966	42,118	40,334
年間たい肥量 (kg)	11,382	11,078	10,689	10,554	11,006
年間たい肥量の割合	27.1%	27.6%	26.7%	25.1%	27.3%
年間ごみ減量 (kg)	30,612	29,091	29,277	31,564	29,328
年間ごみ減量の割合	72.9%	72.4%	73.3%	74.9%	72.7%

カ ふれあい給食の実施

給食を通じて子供たちが高齢者とふれあい、地域との結びつきを深めています。

(3) 中学校完全給食（令和3年12月から開始予定）

ア 提供方式等

栄養士を学校給食センターに配置し、センター方式による給食を実施します。

学校給食センターの整備及び運営は、民間企業の技術力と創意工夫を生かした「公民連携方式」により、公募型プロポーザル方式で選定した企業グループに委託します。

イ 献立の作成及び地場産品の使用等

センター方式のメリットを生かし、新鮮な地場産品を活用した安全・安心でおいしい給食を提供できるよう、献立の作成や食材の発注・調達等に取り組みます。

ウ 食材の安全確保等

食材の規格や安全衛生等の基準を定めるとともに、調理事業者と連携した食材の安全確保等に努めます。

また、センターで調理した給食は、配送中の異物混入等を防止し、適温のまま各校に届けられるよう、給食配送用コンテナを導入します。

エ 食育活動等

学校、保護者及び学校給食センターが連携し、中学生に合わせた食育活動を推進します。

5 就学援助・就学奨励

(1) 要保護準要保護児童生徒就学援助費

児童・生徒が学校生活を安心して楽しく過ごすことができるように、経済的援助を必要とする保護者に対し、学用品費や給食費などの一部を支給しています。

また、平成30年度からは、新入学学用品費の購入時期に合わせて援助できるよう、新小学1年生及び新中学1年生を対象とする入学前支給を開始しました。

○支給実績 単位：人

区 分	H27	H28	H29	H30	R1
小学校	757	804	818	846	852
中学校	459	485	489	508	491

○支給実績（新入学学用品費入学前支給）

単位：人

区 分	H30	R1
小学校	121	123
中学校	153	162

(2) 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、就学を奨励するために支給しています。

○支給実績

単位：人

区 分	H27	H28	H29	H30	R 1
小学校	177	183	210	224	238
中学校	62	61	80	82	97

第3編 生涯學習

第1章 生涯学習・社会教育

社会構造の急激な変化の中で、一人ひとりが生涯にわたり生きがいを持ち、人と人とのつながりを大切にする豊かな人生を送るためには、生涯学習の果たす役割はますます大きなものになっています。

本市においても、市民の多様な生涯学習活動の推進を図るため、社会教育活動の拠点的施設である公民館、図書館、体育施設等を中心として、「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」の視点から、市民一人ひとりが自らの意思と目的に沿って主体的で充実した学習活動を行い、その成果を地域で発揮し、幸福感を持って生活するために、豊かな社会の実現を目指します。

1 生涯学習に関連する審議会・協議会等

審議会・協議会	内 容
社会教育委員会	社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べるなど、本市の社会教育の振興を図る。 委員数：13人 任期：2年（R1.6.1～R3.5.31）
公民館運営協議会	公民館運営に関し、館長の求めに応じ調査協議を行い、公民館の円滑な運営や事業の効果的な推進を図る。 委員数：各館12人以内 任期：2年（R1.6.1～R3.5.31）
文化財保護委員会	市内の文化財の指定や活用に関し、教育委員会の諮問に応じ意見を述べるなど本市の文化財行政を推進する。 委員数：7人 任期：2年（H31.1.29～R3.1.28）
図書館協議会	図書館の運営に関して図書館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき館長に対して意見を述べるなど、地域の実情を踏まえた図書館の振興を図る。 委員数：8人 任期：2年（R1.8.24～R3.8.23）

2 生涯学習

事業名等	内 容
市民教養講座	[はだの生涯学習講座] 現代的・社会的・公共的課題など、社会を取り巻く環境の大きな変化に関連した、様々な分野における一層多様な学習機会を提供する。 また、新たに専門講座を開設し、1つのテーマに対してより深く学ぶことで、様々な課題に意識を持った市民による自主団体形成を目指す。 年10回(うち専門講座4回)開催予定 聴講者は毎回募集

事業名等	内容
障害者の生涯学習 支援事業	<p>[たけのこ学級] 義務教育修了後の知的障害者の社会参加と生きがいづくりの場として、8月を除く毎月1回スポーツ・音楽・手工芸などの集団活動を実施する。 年8回開催（※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、4月から6月の活動は中止となりました。） 学級生：45人 ※令和2年3月末現在</p>
家庭教育推進事業	<p>家族のふれあいを通じ、子どもが心豊かに学び「生きる力」を育む環境をつくるため、親を対象とした講演会を開催するほか、公民館において家庭教育に関する各種支援事業を開催する。 家庭教育の支援ツールとして、家庭教育手帳を作成する。</p> <p>[第11回親子川柳大会] 家庭での日常的な出来事を川柳で表現することにより、家族同士の心のつながりについて、見つめ直す機会をもってもらうため、親子川柳大会を開催する。 募集期間：7月～9月 対象：小・中学生とその保護者 表彰式：11月21日(土) 入選作品はイオン秦野ショッピングセンターや市役所本庁舎1階正面玄関、各公民館にてパネル展示</p> <p>[第47回親と子の音楽会] 音楽を通じて親子や地域の絆を深めるため開催する。 開催日：12月20日(日)</p>
広畑ふれあい塾	<p>高齢者などが、今まで蓄えた知識や、特技を生かして講師となり、その学習活動を通じて生きがいづくり、健康・体力づくり、そして仲間づくりを目的として、学びあう公設民営型の学習活動。小学校の一部を利用し設置した高齢者福祉施設「広畑ふれあいプラザ」を主会場に実施し、一部の公民館を会場にサテライト教室も開設している。 64講座（講師43人・受講生1,163人[延べ]） ※令和2年3月末現在</p>
報徳仕法啓発事業	<p>二宮尊徳の教えである「報徳仕法」を学び、「報徳精神」が息づくまちづくり・ひとづくりを広めていくため、講演会の開催をはじめ、第26回全国報徳サミット掛川市大会(11月6日～7日開催予定)への市民参加を促す。</p>

事業名等	内 容
広域連携中学生交流 洋上体験研修事業	<p>東海大学海洋調査研修船「望星丸」を利用して、中学生が船上の集団生活を通じ、交流と連携を深めることにより、自主性、協調性及び他人を思いやる心を養う。</p> <p>期 間：8月3日(月)～5日(水)（2泊3日）</p> <p>行 程：静岡県(清水港) — 東京都新島 — 清水港</p> <p>研修生：秦野市(50人)・大井町・松田町・中井町・二宮町・清川村(各町村計50人)の中学生100人</p>

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度事業は中止となりました。



広域連携中学生洋上体験研修



たけのこ学級

3 公民館

市民の価値観の多様化、余暇時間の増大及び超高齢化社会の突入等により生涯学習の重要性が高まるなか、生涯にわたる学習活動を支援するため、学習機会の提供、学習の場の確保に努める。

内 容
<p>1 1 館の公民館を設置し、地域に根づいた公民館活動等を展開している。</p> <p>(1) 機能の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 地域の学習拠点としての機能 イ 地域の家庭教育支援拠点としての機能 ウ 奉仕活動・体験活動の推進 エ 学校、家庭及び地域社会との連携 オ 地域の実情を踏まえた運営 <p>(2) 施設の利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 開館時間は、午前8時30分から午後10時まで イ 休館日は、月1回の保守点検日、年末年始 (緊急事態宣言に基づき、令和2年4月9日から5月31日まで臨時休館) ウ 使用料(30分間あたり)は、多目的ホール 400円又は600円、集会室・和室・音楽室・創作活動室など50～250円(平成29年10月、使用料見直し) エ 市民のグループや個人が、いろいろな催し物や会合に、また、読書、勉強、体力づくり、レクリエーション等に使用できる。ただし、営利を目的とした事業、特定の政党の利害に関する事業、特定の宗教、教派、教団を支援する事業(社会教育法第23条)には使用できない。

(3) 事業について

ア 病気予防・介護に関する講座

健康づくり体操、高齢者くらしのミニ講座、介護予防教室、シニア健康カレッジなど担当課や地域高齢者支援センターと共催して実施する。

イ 運動に関する講座

卓球教室、フリーテニス教室、体操講座など、子どもから高齢者を対象に実施する。

ウ 料理に関する講座

そば打ち教室、ふるさと料理教室、ひな祭りの花巻寿司づくりなど、四季折々の季節料理、伝統行事に合わせた料理教室や、男性を対象にした料理教室を実施する。

エ パソコン・ITに関する講座

パソコン講座、障害者・高齢者パソコン講座、パソコン相談、デジカメ教室など高齢者を中心に連続で実施する。

オ 趣味・娯楽に関する講座

油絵・絵画教室、絵手紙教室、陶芸教室、着物着付け教室、ミニ門松づくり教室など市民ニーズの高い多種多様な教室や伝承行事を実施する。

カ 自然・歴史に関する講座

自然観察会、ゲンジ・ヘイケホテルの観察会、大山道を歩く、里山ハイキング、街並みに残る商家巡りなど市の財産である自然等の見て歩きを実施する。

キ 子ども・親子に関する講座

キッズガーデン、家庭教育学級、絵本とお友達、人形劇場、夏休み子ども映画など、子ども、子どもと親、子どもを通じた親同士のコミュニケーションづくりを実施する。

ク その他

ホットサロン、うたごえサロン、心のふるさと童謡講座、クリスマスコンサートなどオープンスペース等を利用した講座を実施する。

(4) 施設の整備について

昭和45年度に建設した南公民館を始め、平成17年度開館の堀川公民館まで施設建設年度に差異がある中、良好な学習環境の長寿命化を図るため、耐用年数に応じた重要設備更新計画に基づき、順次、改修工事を進める。

第2章 文化財

本市に遺された文化財の保存管理、普及啓発、調査研究活動を行い、各種の事業を通じて文化財保護の大切さについて理解を求める。

1 文化財保護

(1) 文化財普及啓発

内 容					
ア 指定文化財特別公開 市内に所在する指定文化財を文化財保護強調週間に合わせて公開する。					
月 日	10/31～11/3				
会 場	宝蓮寺、桜土手古墳展示館ほか				
イ ミュージアムさくら塾 秦野の歴史・民俗に係る講演会。幅広いテーマを設定し、年4回開催する。					
月 日	9/未定	11/未定	1/未定	3/未定	
内 容	秦野の仏像（外部会場）	新東名関連の発掘成果の報告	近代スポーツのあゆみ※	秦野周辺の災害史※	
ウ 中空土偶特別展示					
月 日	11/1～（1ヶ月程度）				
内 容	菩提横手遺跡出土大型中空土偶を、かながわ考古学財団との共催で特別展示（（仮称）はだの歴史博物館オープン記念展示）				
エ ミュージアムさくら工房・親子まが玉作り教室 夏休み期間中に小学3～6年生の親子を対象とした、まが玉作り教室を実施する。					
月 日	7/23～26※				
オ 桜土手古墳展示館（（仮称）はだの歴史博物館）特別展 春季特別展は、リニューアルのためプロムナードを閉鎖するので休止、秋季は「（仮称）はだの歴史博物館」オープン記念として、市内で発掘調査を進めている「かながわ考古学財団」との共催で市域での発掘調査成果を展示する。					
名 称	春季特別展		秋季特別展		
月 日	—		11/1～12/27※		
内 容	リニューアルのため休止		遺跡・遺物が語る！かながわ・秦野の歴史		
カ 桜土手古墳展示館企画展					
名 称	春季企画展	夏季企画展	秋季企画展	冬季企画展	冬季企画展2
月 日	5/7～（1ヶ月程度）※	6/1～7/26※	11月～12月	1月～2月	2月～3月
内 容	どう変わったの？小学校今むかし	桜土手古墳公園と展示館の30年※	波多野氏をめぐる中世世界※	暮らしと道具のむかし※	東日本大震災から10年 災害の歴史展※
キ ミュージアム青空レクチャー 公益財団法人かながわ考古学財団との共催で発掘調査見学会を行う。					
月 日	未定				
会 場	稲荷木遺跡				

※名称及び期間変更の可能性あり

(2) 文化財保存管理

内 容
<p>ア 指定文化財保存管理奨励金 指定文化財の適切な保存を目的として、日常的に管理している所有者に対し、管理経費の一部に充てるため奨励金を交付する。</p> <p>イ 無形民俗文化財など保存活動事業補助金 本市に伝承されている無形文化財の伝承を支援するため、保存団体に対し、活動事業の経費の一部を補助する。</p> <p>ウ 指定文化財保存事業費補助金 指定文化財の保存事業に要する経費の一部について、管理者・所有者に対し、補助金を交付する。</p>

(3) 文化財調査研究

内 容
<p>ア 埋蔵文化財発掘調査整理 発掘調査が完了した市内遺跡について報告書を順次刊行する。</p>

(4) 指定文化財等一覧

ア 国指定の文化財

無形文化財		
名称	保持者	指定日
芸能 義太夫節浄瑠璃	竹本駒之助	平成 11 年 6 月 21 日

イ 国登録の文化財

名称	所有者	登録日
戸川堰堤	神奈川県	平成 15 年 3 月 18 日
山ノ神堰堤	神奈川県	平成 15 年 3 月 18 日
猿渡堰堤	神奈川県	平成 15 年 3 月 18 日
宇山商事店舗兼主屋	個人	平成 29 年 6 月 28 日
曾屋水道	秦野市・曾屋神社	平成 29 年 10 月 13 日
五十嵐商店店舗兼主屋・倉庫 4 棟	個人	平成 29 年 10 月 27 日
蓑毛大日堂・蓑毛地藏堂・蓑毛不動堂・蓑毛大日堂仁王門	宝蓮寺	平成 29 年 10 月 27 日
旧芦川家住宅主屋（緑水庵）	秦野市	令和 2 年 4 月 3 日

ウ 県指定の文化財

重要文化財			
名称	数量	所有者	指定日
木造大日如来坐像	1 体	宝蓮寺	昭和 49 年 4 月 19 日
木造薬師如来立像	1 体	東光寺	令和 2 年 3 月 17 日
平沢同明遺跡出土の弥生前 期壺形土器	1 点	桜土手古墳展示館（寄託）	平成 15 年 2 月 10 日

無形民俗文化財		
名称	保存団体	指定日
相模のささら踊り	秦野ささら踊り保存会	平成 20 年 2 月 5 日

史跡・天然記念物			
名称	数量	所有者	指定日
二子塚古墳	1 基	都市再生機構	昭和 58 年 8 月 30 日
鶴巻の大ケヤキ	1 本	鶴巻大ケヤキ保存会	昭和 28 年 12 月 22 日

エ 市指定の文化財

重要文化財			
名称	数量	所有者	指定日
木造聖観音菩薩立像	1 体	東光寺	昭和 40 年 12 月 8 日
石造六地藏尊像	6 体	真静院	昭和 40 年 12 月 8 日
木造聖観音菩薩立像	1 体	宝蓮寺	昭和 46 年 7 月 26 日
木造十一面観音菩薩立像	1 体	太岳院	昭和 46 年 7 月 26 日
木造十一面観音菩薩立像	1 体	極楽寺	昭和 54 年 3 月 23 日
木造十一面観音菩薩立像	1 体	円通寺	昭和 60 年 12 月 20 日
木造阿弥陀如来坐像	1 体	金蔵院	昭和 60 年 12 月 20 日
木造毘沙門天立像	1 体	龍法寺	平成 2 年 4 月 23 日
木造不動明王立像	1 体	龍法寺	平成 2 年 4 月 23 日
木造大日如来坐像	1 体	宝泉院	平成 2 年 4 月 23 日
木造五智如来坐像	4 体	宝蓮寺	平成 2 年 4 月 23 日
木造十王像他	18 体	宝蓮寺	平成 15 年 2 月 12 日
石造十王像	1 群	泉蔵寺	平成 15 年 2 月 12 日
弥生式土器	1 個	個人蔵	昭和 40 年 12 月 8 日
弥生式土器	1 個	南小学校	昭和 40 年 12 月 8 日
健速神社本殿	1 件	健速神社	平成 15 年 2 月 12 日
命徳寺山門	1 件	命徳寺	平成 15 年 2 月 12 日
八幡神社本殿	1 件	八幡神社	平成 15 年 2 月 12 日
木造二王立像	2 体	宝蓮寺	平成 20 年 4 月 18 日
絵画束帯天神像掛幅	1 幅	菅原神社	平成 22 年 1 月 15 日

名称	数量	所有者	指定日
東光寺薬師堂山門	1棟	東光寺	平成30年8月24日
二子塚古墳出土の銀装圭頭 大刀附二子塚古墳横穴式石 室内出土遺物	1口及び 36点	桜土手古墳展示館	平成25年9月27日

有形民俗文化財			
名称	数量	所有者	指定日
ニホンオオカミの頭骨	1個	個人蔵	昭和40年12月8日
ニホンオオカミの頭骨	1個	個人蔵	昭和40年12月8日
戸川原の双体道祖神	1基	戸川原自治会	平成24年1月20日

無形民俗文化財		
名称	保護団体	指定日
瓜生野百八松明	瓜生野百八松明保存会	昭和50年8月22日
瓜生野盆踊り	瓜生野盆踊り保存会	昭和52年7月16日
鶴巻下部大山灯籠行事	鶴巻下部大山灯籠保存会	平成27年6月23日

史跡・天然記念物			
名称	数量	所有者	指定日
米倉丹後守一族の墓地	1所	蔵林寺	昭和43年3月28日
源実朝公御首塚	1基	秦野市	昭和46年7月26日
桜土手古墳群	1群	秦野市ほか	昭和47年12月27日
杉	2本	白山神社	昭和46年7月26日
大ムク	1本	八坂神社	昭和46年7月26日
公孫樹	1本	稲荷神社	昭和46年7月26日
桜	1本	南小学校	昭和46年7月26日
椎群	1群	桂林寺	昭和46年7月26日

(5) 桜土手古墳展示館・公園の管理

内 容
<p>ア 維持管理 来園者・来館者に快適な環境が提供できるよう、桜土手古墳展示館・公園の適切な維持管理に努める。</p> <p>イ (仮称) はだの歴史博物館への移行 11月1日をリニューアルオープンの日(予定)として、内装や展示施設の更新を行い総合的歴史博物館とする。</p>

(6) 市史資料整理・保存

内 容	
ア 秦野たばこ資料展 「秦野たばこ祭」にあわせて本町公民館において「たばこ資料展」を開催する。	
会場	本町公民館
内容	秦野の近代化に大きく貢献した、葉タバコ耕作を広く知ってもらうため、寄贈された民具や写真等を中心とした展示を行う。



たばこ資料展（本町公民館）



指定文化財特別公開（金蔵院）

第3章 図書館

テーマ「市民に親しまれる図書館を目指して」

図書館は、生涯学習の場として学習活動の振興と文化の発展を目指しています。市民の学習目的や資料要求は多様化、高度化しており、時代の進展や変化などに伴う新たな社会の要請に対応できるよう、より一層その役割を果たすことが求められています。

そこで、多様な価値観、ライフスタイルに応じた図書館サービスの提供とともに、他の図書館・類縁機関とも十分な連携を図り、市民の生涯学習を支える情報の拠点づくりに努めます。

また、子どもたちの成長に寄り添い、親子のふれあい、読書に親しむきっかけ作りとしてブックスタートの継続、おはなし会や読書手帳などの読書にちなんだイベント等の充実を図ります。

さらに、季節や時節に合わせたお勧めの本の展示やブックリスト等により、読書離れの進む10代向けの読書活動の推進に取り組みます。



1 図書館事業の概要

内	容
(1) 図書館資料の整備と適正な管理	市民の多様な要求に応えるため、計画的な図書館資料の収集、整理、保存等を行い、図書館資料の整備・充実を図ります。また、修理不能となった汚破損本や資料価値のなくなった資料、保存年限が経過した資料については、計画的な除籍を行います。
ア	図書、新聞、雑誌、紙芝居、CD等の収集、整理、保存
イ	市民の要望を取り入れ、時代の要請を意識した資料の選定
ウ	寄贈図書の選定、収集、整理、保存
エ	蔵書点検による蔵書管理
オ	汚破損図書等の補修又は除籍
カ	リユースコーナーの運営
キ	特設コーナーの設置(新着図書、季節や話題に関連した本の展示、山岳関連図書、10代向けの図書案内等)
(2) 図書館サービスの充実	図書館の豊富な資料を使って、市民が本と出会い、読書に親しみ、学習活動を支える図書館サービスの充実に努めます。身近な場所で本を利用できるよう公民館図書室や駅連絡所等と連携するとともに、図書館ホームページの機能を活用し利便性の向上を図ります。
ア	公民館図書室との図書館情報システムによる連携
イ	公民館図書室、駅連絡所等との資料配送
ウ	団体貸出利用の促進

- エ 神奈川県立図書館情報ネットワーク（KL-NET）への参加
（県内公共図書館等の資料の横断検索・相互貸借等）
- オ 県内9市8町1村との広域利用
- カ 東海大学附属図書館との相互利用
- キ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供

(3) 子ども読書活動の推進

子どもたちが読書に親しむ機会の充実に努め、具体的な推進事業を実施します。

- ア 乳幼児向け、小・中学生向けのブックリストの作成
- イ 小・中学生を対象とした体験学習の受入
- ウ 子どもや親子を対象としたイベント、見学会等の開催
- エ ボランティア団体と連携した定期的なおはなし会等の実施
- オ ボランティア養成講座等の開催
- カ 上智大学短期大学部と連携した定期的な「英語のおはなし会」の実施
- キ 民間奉仕団体及びボランティア団体等の協力によるブックスタート事業の実施
- ク 季節や行事等に即した本の紹介
- ケ 読書手帳の活用

(4) 市民大学の開催

東海大学との提携事業として、大学教員ならではの専門性の高い内容の講座を開講します。（9～10月）

(5) 郷土文学資料の収集と各種事業の実施

前田夕暮記念室及び谷鼎（かなえ）コーナーの運営、前田夕暮、谷鼎関連資料類をはじめとした郷土文学関係資料の収集、整理、保存、提供を行います。また、短歌大会を開催し、秦野の文学遺産である短歌を活用した「短歌のふるさとづくり」事業に努めます。

- ア 第33回夕暮祭短歌大会の開催（7月）
- イ 第34回夕暮記念こども短歌大会の開催（11月）

(6) 視聴覚教材の活用

- ア 視聴覚機材・教材の整備及び貸出
- イ 映画会の開催
- ウ コミュニティ保育等子育てグループ対象の映画会の開催
- エ 16ミリ映写機操作技術認定講習会の開催

(7) 施設の維持・管理

市民が読書に親しめる環境整備を図るため、施設・設備の計画的な改修を進めます。



夕暮記念こども短歌大会表彰式(小学生の部)



子ども読書活動推進事業講演会



中学生職業体験学習



赤ちゃんといっしょのおはなし会



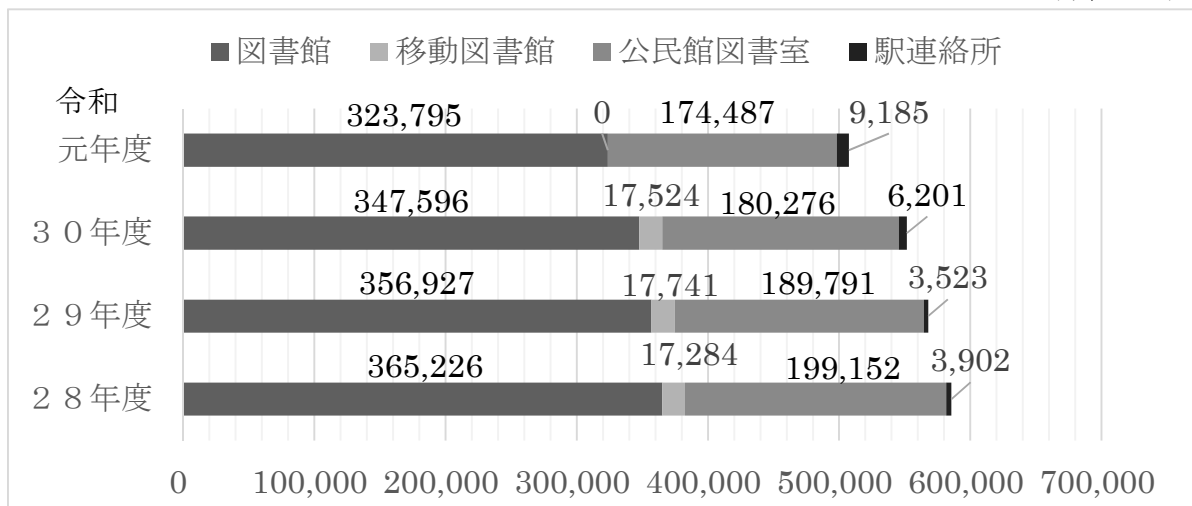
図書館バックヤードツアー



絵本とおはなしの講座

2 貸出点数の推移

(単位：点)



第4編 關係資料

I 学校教育関係

1 令和2年度学校教育目標、経営の重点及び具体的な取組み

(1) 市立幼稚園・こども園（13園）

※教職員数、園児・児童・生徒数、学級数は令和2年5月1日現在の数字です。

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	1月1日
秦野市立 本町 幼稚園	小宮 郁美	7	95	4	創立年月日	大正4年 1月1日
<p><教育目標> 「健康で心豊かな幼児を育てる」 ○いきいきと活動する子ども ○よく考える子ども ○豊かに表現する子ども ○あたたかい心の子ども</p>				<p><具体的な取組み> ○質の高い幼児教育の推進 ・豊かな体験と主体的に遊びこめる活動の充実 ・感性を豊かに育む表現活動の充実 ・四季折々の変化や生活の中で季節に触れる活動の充実 ・活動意欲を育てる環境の工夫と安全教育の実践 ○地域の教育力を生かしたふれあい教育の推進と郷土愛の育成 ・地域の人、未就園児との交流 ・地域の自然環境を生かした活動 ・地域行事や文化にふれる活動 ○幼小中一貫教育の推進 ・互恵性のある交流活動</p>		
<p><経営の重点> 1 豊かな体験と学びのある生活が展開できる教育課程の編成と実践に努める。 2 幼児の主体的な活動を促す環境構成の工夫と援助に努める。 3 施設設備の有効活用と安全教育の充実に努める。 4 家庭、地域との連携を深め、開かれた園づくりをめざす。 5 研究、研修により教職員の指導力を高め、信頼される園づくりをめざす。</p>						
令和2年度 園研究テーマ	幼児が自ら遊びたくなるような教師の援助を考える			E-メール	hontyouyou@city.hadano.kanagawa.jp	
園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月24日
秦野市立 南 幼稚園	仲原 千鶴子	5	70	3	創立年月日	昭和29年 4月1日
<p><教育目標> 「心身ともにたくましく、心豊かな幼児を育てる」 ○健康で元気な子 ○よく考えやりぬく子 ○豊かに表現できる子 ○互いに認め仲良く遊ぶ子 ○思いやりのある優しい子</p>				<p><具体的な取組み> ○感性を育てる表現活動の実施 ・体力と運動機能の向上を図る。 ・音楽や造形活動を通して、豊かな感性や創造性を培う。 ・絵本の読み聞かせ等の活動を通して、想像性を培う。 ○地域の教育力を生かした教育の推進 ・地域の自然を生かした体験活動を通して、好奇心や探求心を育む。 ・湧水を生かした活動や環境教育の見直しを図る。 ○ふれあい教育の推進 ・保護者や未就園児、地域の人とのふれあい活動を通して、思いやりや感謝の気持ちを育む。 ○幼小中の一貫教育の推進 ・こども園や小中学校との連携や交流を通して、相互理解を図り学びの連続性を探っていく。 ・互恵性のある交流活動を実施していく。</p>		
<p><経営の重点> 1 幼児の発達や学びを促すための教育課程の編成と実践に努める。 2 家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした教育の推進をしていく。 3 施設設備の安全管理と安全教育の充実に努める。 4 園内研究の推進と教職員の資質向上を図る 5 教育の質を高めるための学校評価の実施・改善に取り組む。 6 幼小中一貫教育を推進し、発達や学びの連続性を考えた連携・接続を深める。</p>						
令和2年度 園研究テーマ	幼児が主体的に活動できる環境構成について考える			E-メール	minamiyou@city.hadano.kanagawa.jp	
園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	5月1日
秦野市立 東 幼稚園	加藤 美紀	5	66	3	創立年月日	昭和31年 5月1日
<p><教育目標>（東中学校区幼小中共通目標） 「心身ともに健康で、たくましく生きる力をもった人間性豊かな子どもの育成」 <めざす子どもの姿> ○健康で意欲のある子ども ○あたたかい心の子ども ○よく考え、最後までやりぬこうとする子ども</p>				<p><具体的な取組み> ○地域力を生かした教育の充実 ・地域の人とのふれあいを大切に。 ・地域人材の積極的な活用を図る。 ・幼小中学校との一貫した教育を行う。 ・四季折々の自然の中で十分に遊ぶ。 ○感性を豊かに育む活動の推進 ・リズム遊び、絵画制作、絵本を読む活動を推進する。 ・飼育栽培を通して生命の大切さを感じる。 ○健康な生活と体力の向上 ・生活リズム、基本的生活習慣の確立（保護者との連携）を図る ・体を使い十分に遊べる環境の工夫を行う。</p>		
<p><経営の重点> 1 体験を通して主体的に学び、つながりのある教育課程の編成と実践に努める。 2 豊かな地域の教育力を生かし、発達に即した環境構成や援助を工夫し、保育の実践に努める。 3 幼小中一貫教育の充実に図り、共に育ち合える環境を考える。 4 保護者理解に努め、幼児の援助に生かす。 5 在園児・未就園児保護者と子育て情報を共有し、集いの場を提供する。 6 教職員の指導力向上と園内研修の充実に努める。</p>						
令和2年度 園研究テーマ	幼児が主体的に活動するための環境構成と援助の工夫 ～ごっこ遊びを通して～			E-メール	higasiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	2月1日
秦野市立 北 幼稚園	三嶽 さち子	7	88	4	創立年月日	昭和30年 4月 7日
<p>【北地区 幼稚園・小学校・中学校 共通教育目標】 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた子どもの育成」</p> <p><めざす幼児像> 「心身ともに 健康でたくましく 心豊かな幼児の育成」 ○友達と仲良く、生き生きと活動する子ども ○よく考え、最後までやりぬこうとする子ども ○素直に表現する子ども ○きまりを守る子ども</p> <p><経営の重点> 1 多様な体験を通して学びの質やコミュニケーション力を高める教育課程の編成と実践に努める。 2 インクルーシブ教育の充実を図る。 3 基本的な生活習慣の確立と体力向上を推進する。 4 家庭や地域との連携を深め、信頼できる幼稚園づくりに努める。 5 幼・小・中学校との相互理解、連携に努め、幼小中一貫教育の推進を図る。 6 教職員の指導力向上と園内研修の充実を図る。</p>				<p><具体的な取組み> ○地域の教育力を生かした教育活動の推進 ・自然体験活動を通して、考える力や豊かな心を育てる。 ・地域行事や文化に触れる活動を通して、郷土愛を育む。 ・小中学校との相互理解や連携を図り、学びの連続性を育む。 ○生活リズムの確立と体力の向上 ・家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」の定着を図る。 ・幼児期に身につけたい36の基本動作を意識した遊びやチャレンジタイムの継続を通して体力向上を図る。 ○豊かな感性を育む表現活動の推進 ・絵画活動や音楽活動を通して、表現力を高める。 ・様々な絵本やお話等の読み聞かせを通して、想像力を育む ・わらべうた遊びを通して、日本の文化や伝統に親しむ。 ○ふれあい教育の推進 ・異世代の様々な人とのかかわりを通して、コミュニケーション力を高める。 ○インクルーシブ教育の充実 ・一人ひとりに応じたきめ細やかな支援に努める。 ・家庭・各関係機関との連携を図り、実態に応じた支援体制を築く。 ○幼小中一貫教育の推進 ・保育・授業参観・研究協議を通して、互いの教育を理解する。</p>		
令和2年度 園研究テーマ	幼児一人ひとりの育ちを支える援助を探る			E-メール	kitayou@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	5月17日
秦野市立 大根 幼稚園	山口 洋子	4	33	2	創立年月日	昭和32年 4月 8日
<p><教育目標> 「豊かな心と体の育成をめざす」</p> <p><めざす子どもの姿> ○健康で意欲のある子ども ○あたたかい心の子ども ○自分から創り出していく子ども</p> <p><経営の重点> 1 幼児の発達や学びを促すための教育課程の編成と実践に努める。 2 幼児が人とのかかわり、共に育ち合うための環境構成や援助を工夫し、保育の実践に努める。 3 家庭や地域との連携を深め、開かれた幼稚園づくりに努める。 4 インクルーシブ教育の充実を図る。 5 預かり保育と子育て支援の充実を図る。</p>				<p><具体的な取組み> ○保育指導の充実 ・幼児が自ら考え判断し、活動を豊かにする意欲を育てるため、教育要領を踏まえた指導計画の作成や環境構成の充実を図る。 ・小、中学校との連携や交流から、幼児、児童、生徒の実態を把握し指導のあり方等相互理解に努める。 ・インクルーシブ教育では、ニーズに応じたきめ細かな指導の実践に努める。 ○豊かな心と健やかな体を培う教育活動 ・人とのかかわりを大切に、自ら言葉を交わす喜びや豊かな表現を伝えることができる環境の充実を図る。 ・幼児が意欲的に栽培活動が行えるような教材を工夫し、様々な自然環境に興味や関心が持てるような保育実践に努める。 ・歌やリズム指導、絵画指導を通して表現する喜びを味わったり、運動遊びを体験することで運動技能を身につけ、身体を動かしたりする意欲を育む。 ○子育て支援の充実 ・預かり保育においては、地域の教育力を生かし健康と安全に配慮し、幼児の育ちに応じた保育を計画を実施する。 ・地域の実態や保護者の要請に応じた未就園児活動の工夫をする。</p>		
令和2年度 園研究テーマ	人とのかかわり、共に育ちあう援助や環境を考える			E-メール	ooneyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月14日
秦野市立 西 幼稚園	山口 由美子	6	69	3	創立年月日	昭和42年 3月30日
<p><教育目標> 「健やかな体と豊かな心を育む」 ○いきいきと活動する子 ○豊かに表現する子 ○よく考えてやりぬく子 ○互いに認め合える子</p> <p><経営の重点> 1 幼児の発達を促す教育課程及び指導計画の編成と実践に努める。 2 心と体を育むための保育の充実を図る。 3 様々な人や環境に関わるコミュニケーション力と道徳性の芽生を培う。 4 インクルーシブ教育の充実を図る。 5 家庭や地域との連携を深め、信頼される幼稚園づくりに努める。 6 幼・小・中学校との連携に努め、幼小中一貫教育の推進を図る。 7 教職員の指導力向上と園内研修の充実を図る。</p>				<p><具体的な取組み> ○発達に応じた指導計画の作成 ・発達段階に応じた指導計画の作成と教育環境の充実 ・一人ひとりの個性や育ちへの理解と援助の工夫 ○生活リズムの確立と体力向上の充実 ・家庭と連携しながら「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを定着させる。 ・36の動きを意識した「目覚ましチャレンジタイム」で体力向上に努める。 ○豊かな感性を育む表現活動や自然体験の推進 ・リズム指導や合唱指導、お話会等を通して、表現力や想像力を養う。 ・自然とのふれあいを通して、好奇心や探究心を育てる。 ○様々な人や環境に関わりコミュニケーション力を育む。 ・地域行事への参加、友達と関わる環境の工夫 ○インクルーシブ教育の充実 ・一人ひとりの特性やニーズに合わせ、きめ細やかな援助、支援に努める。 ・保護者や他機関等との連携を図り、計画的、組織的な支援体制を築く。 ○幼小中一貫教育の推進と教職員の指導力向上 ・小中学校との交流や職員研修を通して、各校種の教育の理解を深める。 ・園内研修（研究保育、ビデオ視聴等）を計画的に実施</p>		
令和2年度 園研究テーマ	健康な心と体を育てる ～幼児が多様な動きを経験するための遊びを探る～			E-メール	nisiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立 上 幼稚園	中村 克己	4	9	2	6月 2日 創立年月日 昭和33年 6月 2日
<p><教育目標> 「心身ともに健康でたくましく、心豊かな幼児を育てる」 ○友達と元気に遊ぶ子 ○進んで取り組み、やりぬこうとする子 ○のびのびと表現する子 ○人や自然を愛する子</p>			<p><具体的な取組み> ○幼小一貫教育の推進 ・小学校との交流活動を通して、子どもたちの豊かな人間関係を育んだり、教職員同士の関わり学び合いを通して相互理解を深め、より連続性のある教育に努める。 (合同運動会や収穫体験活動などの行事・体験活動、保育・教科の連携、幼小懇談会など)</p>		
<p><経営の重点> ○園や地域の実態を把握し、教職員、園児、保護者相互の豊かな人間関係を樹立し、協力して教育目標が達成できるように努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 一人ひとりが活きる教育課程の編成と実践に努める。 幼児の主體的な生活を促す環境構成の工夫や地域環境を取り入れた保育の実践に努める。 施設・設備の有効活用と安全教育の充実に努める。 幼稚園と小学校との相互理解に努め、幼小一貫教育の推進を図る。 家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした教育の展開を図る。 地域の人とのふれあいや自然を取り入れた保育実践に努める。 教職員の資質向上と園内研修の充実に努める。 			<p>○地域環境を取り入れた教育の推進 ・地域の自然や人々とのふれあいを通して、様々な体験をしながら豊かな心を育てる。 (栽培、収穫体験・地域散策・地域施設との交流・未就園児との交流・ハッスルファミリーの実施など)</p> <p>○表現意欲や感性を育む教育の推進 ・歌やリズム指導・絵画や造形指導・絵本・お話会・人形劇鑑賞を通して感性を養い、表現する喜びを味わう。</p>		
令和2年度 園研究テーマ	互いに育ちあう幼児をめざして ～小規模園のよさや特性を活かした保育の展開を探る～			E-メール	kamiyou@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立ほりかわ幼稚園	多田 優子	4	61	2	4月 20日 創立年月日 昭和57年 4月 1日
<p><教育目標> 「健康でたくましい心と体を育てる」 ○素直に表現する子ども ○友達と仲良く、いきいきと活動する子ども ○よく考え、最後まで取り組みとうとする子ども</p>			<p><具体的な取組み> ○豊かな感性を育む教育の充実 ・表現活動や鑑賞活動を通して感性を養う。 ・幼児がいきいきと過ごせる環境の工夫。</p> <p>○ふれあい教育の推進 ・地域の人々や自然とのふれあいを通して、豊かな心、考える力を育てる。 ・小学校交流の充実に図り、相互理解に努める。</p> <p>○健康、体力づくりの充実 ・基本的生活習慣や態度の育成。 ・様々な体を動かして遊ぶ機会の拡大。</p>		
<p><経営の重点> 1 幼児の発達や学びを促すための教育課程の編成と実践に努める。 2 幼児が主体的にかかわり、いきいきと過ごせる環境構成の工夫と援助に努める。 3 小学校との連携・交流を深め、発達や学びの連続性を図る。 4 家庭や地域との連携を深め、信頼される園づくりに努める。 5 教育環境と安全教育の充実に努め、安全安心な幼稚園をめざす。</p>					
令和2年度 園研究テーマ	幼児が主体的に遊ぶ楽しさを味わうために ～教師の援助や環境を探る～			E-メール	horikawayou@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立 ひろはた こども園	石井 則子	19	109	5	4月 1日 創立年月日 平成20年4月 1日
<p><教育目標> 「豊かな心と丈夫な体を持ち、自ら生きようとする意欲のある子どもの育成」 ○明るく丈夫な体の子ども ○安心して生活し進んで遊べる子ども ○友達と喜んで過ごせる子ども ○思いやりや感謝の気持ちのある子ども ○思ったことを伝え、人の話をよく聞く子ども</p>			<p><具体的な取組み> ○学びの芽の育成 ・主体的・協同的な学びを促す環境の工夫や支援に努める。 ・人とのかかわりの中で子どもの言葉を豊かにする環境や支援の在り方を考える ・リズムや絵画・英語指導を受けたり、お話を通して表現や創造する豊かな感性を育てる。 ○地域を生かした教育活動の推進 ・身近な自然を生かした体験活動を通して豊かな感性や思考力を育む。 ・地域の人との交流や異年齢児との関わりを通して、思いやりや感謝の気持ちを育む。 ・保育園・小学校との連携を図り、話し合いから互いの教育を理解し育ちと学びを繋げる。 ○健康な生活と体力の向上 ・家庭と連携をとりながら、生活リズム・基本的生活習慣の確立を図る。 ・運動遊びの指導を受けたり、体を動かせる環境を整えたり、体力の向上に努める。</p>		
<p><経営の重点> 1 主体的に友達と一緒に遊びを進め、人とかかわる中で、言葉を豊かに育てる。 2 身近な自然や地域とのかかわりを通して多様な体験をし、豊かな感性を育てる。 3 家庭と連携し、基本的生活習慣や規範意識、道徳性の育成に努める。 4 保育者同士の連携を深め、教育、保育の推進や生活環境の充実を図る。</p>					
令和2年度 園研究テーマ	「子どもの言葉をもっと豊かに」 ～遊びを通して～			E-メール	hirohatako@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立 みどり こども園	原 早苗	20	157	8	4月 1日 創立年月日 平成20年 4月 1日
<p><教育目標> 「豊かな心と丈夫な体を育て、仲間とともにたくましく生きる力をはぐくむ」 ○友達と仲良く生き生きとあそぶ子 ○思いやりのあるやさしい子 ○いろいろなことにチャレンジし、最後までがんばる子</p>			<p><具体的な取組み> ○表現する楽しさや感性を豊かにする教育活動の推進 ・絵画指導や英語で遊ぼう、人形劇観賞等を通して表現する喜びや豊かな感性を養う。 ○地域の環境を生かす教育の推進 ・幼小中一貫教育の相互理解と連続性のある教育の推進に努める。 ・飼育栽培活動や身近な自然を生かした体験活動の充実を図る。 ・園内外の自然環境の見直しと自然を生かした保育の充実を図る。 ○人とかかわる力を育む教育・保育の推進 ・身近な人と親しみ、一緒に活動する楽しさを味わう教育・保育の充実を図る。 ・運動遊びの充実を図る。</p>		
<p><経営の重点> 1 家庭との連携を深め、情緒の安定と生活習慣の自立を図る。 2 幼児一人ひとりを大切にし、発達や学びを生かす教育課程の編成と実践に努める。 3 生活や遊びに必要な様々な体験活動を通して豊かな感性を育む。 4 特別支援教育の充実を図る。 5 家庭や地域との連携を図るとともに、子育て支援の充実を図る。 6 園内環境の整備と安全教育の推進を図る。 7 職員の資質向上と、園内研究の充実を図る。</p>					
令和2年度 園研究テーマ	小学校との接続に向けた教育課程や指導方法の工夫について			E-メール	midoriko@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立すえひろこども園	大島 比左美	24	184	8	4月 1日 創立年月日 平成20年 4月 1日
<p><教育目標> 「心身ともに健康で、心豊かな子どもの育成」 ○友達と元気に遊ぶ子 ○人や自然とかかわり親しむ子 ○主体的に取り組む子 ○自分の思いを素直に表現する子</p>			<p><具体的な取組み> ○感性を育てる表現活動の実践 ・音楽活動や英語活動を通して、豊かな感性を育む。 ・運動遊びを通して、豊かな心と体を育む。 ○地域に根ざした教育の推進 ・地域の人々との交流を通して、経験を広げる。 ・身近な自然を利用し、体験活動を通して感性を育む。 ○異年齢児との関わり ・いろいろな年齢の子どもとの関わりを深め、思いやりや気持ちやコミュニケーション力を育む。 ○幼小中一貫教育の推進 ・幼稚園・小学校・中学校との交流の充実を図る。</p>		
<p><経営の重点> 1 一人ひとりが生きる教育課程の編成と実践に努める。 2 基本的生活習慣の自立と主体的に体を動かす遊びの充実を図る。 3 家庭・こども園・幼稚園・小学校・中学校・高校等との連携を密にし、地域に根ざした教育の推進を図る。 4 教育環境の整備充実を図る。 5 統合保育・子育て支援の充実を図る。 6 保育教諭の資質向上と園内研究の推進、充実を図る。</p>					
令和2年度 園研究テーマ	意欲的に運動遊びを楽しむ子どもを育てるために			E-メール	suehiroko@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立しぶさわこども園	西尾 孝子	23	204	9	4月 1日 創立年月日 平成28年 4月 1日
<p><教育目標> 「心身ともに健康で、心豊かな子どもの育成」 ○健康で元気に遊ぶ子ども ○思いやりのあるやさしい子ども ○のびのびと表現できる子ども ○自分で考え、行動できる子ども ○身近な自然とふれあい、大切に子ども</p>			<p><具体的な取組み> ○地域の教育・保育力の活用 ・地域の方の協力のもと、様々な体験活動を行い、地域の良さを知り、ふるさとに愛着をもつ。 ・身近な自然を生かした体験活動を通して、豊かな感性を育てる。 ○幼児の体力向上の推進 ・積極的に運動遊びに取組み、体力の向上を図る。 ・家庭と連携しながら健康的な生活リズムづくりをする。 ○食育の推進 ・食に関する体験活動を充実させ、食物への関心を高める。 ○幼小中一貫教育の推進 ・幼小中の連携を図り、互いの教育を理解し、ともに育ち合う環境を考える。 ○表現力、創造力を育てる教育の推進 ・歌や楽器遊び、造形活動などを通して、表現する力や創造性を高める。</p>		
<p><経営の重点> 1 豊かな体験ができる教育課程の編成と実践に努める。 2 地域の特色や自然環境を生かした保育の実践に努める。 3 体力の向上や食育の推進を図る。 4 統合教育や子育て支援の充実を図る。 5 小学校との一貫性に立った発達や学びの連続を図る。 6 保育教諭の資質向上と園内研究の充実を図る。 7 乳幼児の生活に合わせた保育環境を工夫し、保育の充実を図る。</p>					
令和2年度 園研究テーマ	健やかな心と身体を育むための援助や環境構成を考える ～運動遊びを通して～			E-メール	sibusawako@city.hadano.kanagawa.jp

園名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日
秦野市立つるまきこども園	込山 真由美	22	153	8	4月 1日 創立年月日 平成20年 4月 1日
<p><教育目標> 「豊かな心と丈夫なからだをもち生き生きと活動する子どもを育成する」 ○健康で意欲的に遊ぶ子 ○思いやりや感謝の気持ちを持てる優しい子 ○のびのびと表現できる子</p>			<p><具体的な取組み> ○体力向上・情操を豊かにする教育活動の推進 ・わんぱく体操や絵画指導、オルフ等による表現活動の充実 ・おはなし会 ○地域の教育力を生かした活動の推進 ・地域の人や自然とのかかわりを深める ・未就園児、コミュニティ交流 ・地域の環境を活かした体験活動 ○幼小中一貫教育の推進 ・相互理解の取り組み（授業参観、公開保育、研究協議など） ・交流活動の充実</p>		
<p><経営の重点> 1 家庭との連携を深め、一人ひとりの気持ちを受容し、情緒の安定を図る。 2 乳児の生活に即した保育環境を工夫し、保育の充実を図る。 3 幼児一人ひとりの発達や学びを促すための教育課程の編成と実践を図る。 4 幼児の主体的な行動を促す環境構成や援助を工夫する。 5 地域の人や自然とふれあう中で、心豊かな乳幼児の育成に努める。 6 小・中学校との連携を密にし、交流を図る。 7 特別支援教育の充実を図る。 8 施設設備の安全管理と安全教育の充実を図る。</p>					
令和2年度 園研究テーマ	幼児が楽しく体を動かすための援助や環境を考える			E-メール	turumakiko@city.hadano.kanagawa.jp

(2) 市立小学校（13校）

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立 本町 小学校	杉山 哲也	49	773	31	6月22日 創立年月日 明治6年 6月22日
<p><学校目標> 「共に学び、共に生き、共に創る わたしたちになろう！」</p>				<p><具体的な取組み> （1）「子どもが主役の学校」 授業やその他の活動において、子どもたちが自ら考え・決定する場面を多くする中で、子どもたちの主体性を伸ばしていく学校を目指す。 特に、教科の授業や特別活動の中で、子どもたちが自ら考え判断する場面を多くしていくことで、意識的に子どもたちの主体性を伸ばしていきたい。</p>	
<p><学校経営3つの重点> （1）「子どもが主役の学校」 主体的に学ぶ場・環境を大切にしたい学校づくり （2）「いじめ0の学校」 認め合い、支え合う仲間づくり・学校づくり （子ども・教師・保護者・地域） （3）「一人ひとりの良さが生きる学校」 個を大切に、集団の中で個の良さが生きる学校づくり 《ベースにあるもの》 「安心して生活できる環境」 ～あたたかな 施設環境・人的環境・地域環境～ 【子どもたちを支えるもの】 「地域とともにある学校」 「みんなで創る学校」</p>				<p>（2）「いじめ0の学校」 「いじめ0の学校」を目指してチーム対応の充実を図るとともに、子どもたちによる活動を支援し、子どもたち自らがより良い人間関係づくりについて考え・行動する学校を目指す。 また、保護者・地域・学校の連携を重視し、人権を大切にする地域づくりにも力を投入したい。</p> <p>（3）「一人ひとりの良さが生きる学校」 授業やその他の活動で、一人ひとりの良さを大切にするのはもちろんのこと、個の良さが集団の中で生きるよう取り組む学校をめざす。 また、支援教育やインクルージョンについて学び、個の特性に応じた支援のあり方について具体的に学んでいきたい。</p>	
<p>○4つの課題○ 1 校種を超えて育つもの・育てたいものの追究 ～幼小中で「一貫した」教育の推進～ 2 新しい教育への準備 ～新学習指導要領完全実施の中での授業改善、研究・研修・実践～ 3 体育の研究を通じた取り組み ～日々の成長に向けて、一歩ずつ丁寧に研究を進める～ 4 持続可能な学校教育への見直し ～継続的に取り組める学校運営の見直し・働き方改善～</p>				<p>◎子どもたちを支えるもの「地域とともにある学校」「みんなで創る学校」 ～学校、保護者、地域で子どもの成長を支える機運（雰囲気）を高める～ 学校・保護者・地域が、様々な場面で子どもたちを「わが子として、みんなで育てる」学校を目指す。大人が連携して子どもたちの支援を行うためにも、「地域社会の中の学校」を意識して、学習活動を中心に、様々な場面で地域との関わりを大切にいく。（教育委員会、PTA活動、学校協議会、子供会育成会、本町自治会連合会との連携、交通安全協会、等との連携、ボランティアのみなさんとの連携）</p>	
令和2年度 学校研究テーマ	『一人ひとりが楽しめる体育学習を目指して』 ～関わり合い・認め合い・高め合いを大切にしたい指導の工夫～			E-メール	hontyousyou@hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立 南 小学校	野田 学	56	1,151	41	4月22日（24日） 創立年月日 明治25年 4月24日
<p><教育目標> 「自分らしさ、優しさ、たくましさを兼ね備えた児童の育成 ～ともに生きる ともに創る～」 ○ 自ら考え 判断し 行動できる子 ○ 友達を思いやる子 ○ 心身ともに元気な子</p>				<p><具体的な取組み> ○「子どもが主役の学校」 ・子どもたちが自ら考え判断し決定する場の設定 ・諸活動の場を通じた、子どもたちの主体性の伸長 ○「あいさつが響きあう温かい学校～いじめ0をめざして～」 ・教職員のチームによる対応の充実 ・「いじめ0」を目指す子どもたちの活動への支援 ・挨拶を通じた子どもたちのより良い関係づくりの推進 ・保護者・地域・学校の連携の充実 ○「安全・安心をみんなで生み出す学校」 ・校舎内外や登下校での安全等、子どもたち自身が意識して行動できる指導の充実 ・学校・保護者・地域で子どものたちの安全を守り、安心できる環境づくりの推進 ○「一人ひとりを認め合う学校」 ・一人ひとりの良さを集団の中で生かす指導の推進 ・個の特性に応じた支援の在り方の追究 ○「みんなで創る学校～私の子どもは1000人～」 ・PTA、地域との連携強化 ・交通安全・防犯・防災に向けたPTA・地域との協働 ・情報の積極的な発信と受信</p>	
<p><経営の重点> 1 主体的に学ぶ場・環境を大切にしたい学校づくり 「子どもが主役の学校」 2 いつも子どもたちの元気なあいさつが聞こえる学校づくり 「あいさつが響きあう温かい学校～いじめ0をめざして～」 3 校内・校外において、安全に気をつけ安心して生活できる環境づくり 「安全・安心をみんなで生み出す学校」 4 児童理解を深め、一人ひとりの良さを認め合い集団の中で生かす学校づくり 「一人ひとりを認め合う学校」 5 学校、保護者、地域で子どもの成長を支える機運（雰囲気）を高める 「みんなで創る学校～私の子どもは1000人～」</p>					
令和2年度 学校研究テーマ	主体的に学び、自分の考えを表現することができる 子どもの育成をめざして ～算数科を通して～			E-メール	minamisyou@hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	12月20日
秦野市立 東 小学校	福島 正敏	38	544	21	創立年月日	明治6年 12月20日
<教育目標> 「豊かな感性と強い意志を持ち、確かな学力を身に付けた児童の育成」 具体的目標 1 健康と体力の増進に努め、たくましく実践する児童の育成 2 基礎学力を身に付け、よく考え、進んで学習する児童の育成 3 思いやりをもち、他の人と協調して生活できる児童の育成				<具体的な取組み> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">学校教育目標</p> <p style="text-align: center;">豊かな感性と強い意志を持ち、確かな学力を身に付けた児童の育成</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>東中学校区一貫教育目標 心身ともに健康で、たくましく生きる力を持った人間豊かな子どもの育成</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>生活のめあて一かがやく東の子ー ・早寝早起きをしよう・あいさつをしよう ・本を読もう ・家庭学習をしよう ・朝食をしっかり食べよう</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">めざす3つの子ども像</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>健康、体力、心(つよく) 元気でたくましい子 ・健康な生活 ・挨拶、清掃、整頓 ・粘り強く取り組む力 ・進んで働く</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>確かな学力(かしこく) よく学びよく考える子 ・基礎基本の習得・活用 ・学び合う力 ・考えを表現する力</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>豊かな人間性(あたたかく) 思いやりのある子 ・やさしさ、思いやり ・協調、仲良く活動 ・感じる心</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">1 幼小中一貫教育の推進</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>3家庭、地域との連携強化</p> <p>「学校支援ボランティア」の教育</p> <p>・「あずまの里稲作り体験教室」など、地域の人材を活用、地域行事への積極的参加 ・保護者や地域に積極的に学校の取り組みを公開し、学校理解を一層深めます ・「学校支援ボランティア」を積極的に活用し、児童が安心して生活できる環境を整えます。</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>2わかる・できる・楽しい授業の充実</p> <p>自ら伝えあい、学びあう子ども</p> <p>・「つながる授業」を通し、学力の向上を目指します ・主体的・対話的な深い学びを実践します ・一部教科担当制、交換授業、合同授業等を通し、個々の児童理解や支援に活かし教師の授業力を高めます ・「道徳」「外国語」や「外国語活動」指導・評価について研修を深めます</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>4インクルーシブな学校作り</p> <p>全ての子どもが大切にされる「インクルーシブな学校作り」の推進</p> <p>・「インクルーシブな学校」のあり方について研修を深めます ・支援教育部会を充実させます ・いじめの育たない学校、学年、学級づくりを進めます ・教育相談コーディネーターを中心に、教育支援助手、介助員、特別支援教育教員、スクールカウンセラー、外部機関等との連携を図ります</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">5 プロ集団の育成 ～子どもの成長を促します～</p> </div>		
令和2年度 学校研究テーマ	「自分の考えをもち、生き生きと表現できる子どもを目指して」 ～書くことが「楽しい」と思える授業づくり～			E-メール	higasisyou@hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	2月1日
秦野市立 北 小学校	小林 君江	43	763	32	創立年月日	明治11年 2月1日
<教育目標> 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた 子どもの育成」 目指す児童像 ・あいさつをしっかりとる子 ・学習に一生懸命取り組む子 ・バランスよく食べる早寝・早起きの子 ・時間やきまりを守る子 ・相手の気持ちを考え仲良くできる子				<具体的な取組み> ○学びあう教師集団、教員の資質向上 「チーム北小」 ・授業研究 ・研修の充実 ・教科担任制(高学年) ・組織で対応 ・共通理解 ・インクルーシブ教育推進 ・教育水準向上の為の改善 ○家庭との連携 「ほめる のばす」 ・清掃ボランティア ・早寝早起き朝ごはん ・あいさつ ・読書 ・家の手伝い ・家庭学習 ・交通安全 ○地域との連携 「共にはぐくむ」 ・森林体験学習 ・キャリア教育 ・交通安全ボランティア ・専門家との連携 ・北の子どもを育む懇談会		
<経営の重点> 「学びあい高めあう仲間づくり」 ○自主的に学ぶ力の育成 ○健康で心豊かな児童の育成 ○自然を愛する児童の育成 ○知・徳・体のバランスのとれた教育課程の編成(幼小中一貫教育の推進) ○自己肯定感を高める仲間づくり ○安全安心を基盤とした楽しく過ごせる環境づくり				E-メール	kitasyou@hadano.ed.jp	
令和2年度 学校研究テーマ	主体的に学び、共に高め合う子どもの姿をめざして ～聴く 考える 伝える～			E-メール	kitasyou@hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	12月3日
秦野市立 大根 小学校	小屋 智	35	512	22	創元年月日	明治6年 12月3日
<p><教育目標> 「かしこく やさしく たくましく生きる大根っ子」の育成</p>				<p>信頼される学校・・・人とのかかわりを大切にする教育</p> <ol style="list-style-type: none"> 安全で安心な心の居場所となる管理・運営に努める。 <ul style="list-style-type: none"> グループリーダーの総括教諭を中心とした組織的・効率的な運営 確実な情報管理と健全な財務管理 地域力の活用・人材育成に努める。 <ul style="list-style-type: none"> 園・小・中一貫教育の推進 地域の高校・大学との連携交流 学生、地域等の教育支援ボランティアの協力 コミュニティスクールを見据えた地域資源の開発（人・物・こと）と研修の充実 民生委員との懇談会（年2回【6月・2月】） 積極的な情報発信・学校公開に努める。 <ul style="list-style-type: none"> 授業参観、懇談会、家庭訪問・教育相談等による信頼関係の構築 ホームページ、メール配信、定期的な各種たより等による情報提供 学校評価、自己評価等の内容の充実 <p>豊かな学び・・・個を大切に、多様な表現を認め、教育力向上、体力向上を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 基礎学力の定着に努める。 <ul style="list-style-type: none"> 用具の準備、話し方・聞き方などの学習規律の習得 ペア・グループ活動、少人数等、合同授業、交換授業など多様な指導体制の工夫 家庭学習の工夫と自主的学習習慣の確立（家庭との連携） 板書、ノート指導の共通理解を図る。 授業改善研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> 児童の興味関心を高め、「わかる・できる・楽しい」授業 言語活動の充実と思考力、判断力、表現力の重視 校内研究の推進 児童・・・学力向上 教師・・・授業力改善 <ul style="list-style-type: none"> 「主体的で対話的な深い学び」の実現に向け、教員の資質向上をめざすとともに、外部講師や教育委員会との連携 授業の中で個を大切に、誰にも「わかる・できる・たのしい」授業づくりを推進 <ul style="list-style-type: none"> 児童の実態を踏まえ、各ブロックで組織し授業公開を行う。 		
<p><経営の重点></p> <ol style="list-style-type: none"> 教職員の特性と創意を生かした学校経営の協働化の実現に努める。 児童理解と人権尊重の精神を基盤として、すべての子どもが共に学び、共に育つことを目指すインクルーシブ教育の具現化を図る。 開かれた学校を目指し、地域との連携を深め、地域に根ざした教育の充実に努める。 教育的支援が必要な児童の理解と指導の徹底に努める。 教育環境の整備と充実、環境教育の充実・発展に努める。 体力向上と学校保健安全指導の充実に努める。 教職員の人格的資質・情熱・指導力の向上と研究・研修に努める。 						
令和2年度 学校研究テーマ	主体的に考えることを楽しむおおねっ子の育成 ～子どものことばでつながる授業を目指して～			E-メール	oonesy@hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	3月10日
秦野市立 西 小学校	横山 潔	36	639	25	創元年月日	大正10年 3月31日
<p><教育目標> 基本目標 「心豊かでたくましく生きる力を身につけた子どもの育成」 具体目標 ア よく考え自ら学ぶ児童の育成 イ 明るく思いやりのあるやさしい児童の育成 ウ 元気よく生活するたくましい児童の育成</p>				<p><具体的な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「わかる・できる・楽しい」授業づくりに努める。 <ul style="list-style-type: none"> 認め励ます授業の展開に努め、基礎基本の定着と活用する力を育む。 地域の環境を生かした体験的な学習に計画的に取り組む。 読書が培う力を育み、豊かな感性、情操、思いやりの心を育てるよう読書活動の推進に取り組む。 ○だれもが安全安心に過ごすことのできる学校を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> 児童の自己肯定感を高めるとともに、教育活動全体を通して命を大切にすることを育む。 課題等の情報共有、未然防止・早期発見・早期解決に努める。 ○幼小中一貫教育を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 中学校区内の幼稚園・保育園・中学校との交流を図る。 中学校区の合同研修会に参加し、一貫教育の取組みを共有する。 ○共に学び共に育つ交流学習を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> インクルーシブ教育への理解を深め、教職員の資質向上を図る。 個に応じたきめ細かな指導に努める。 ○防災に対する指導の充実と体制の確立に努める。 <ul style="list-style-type: none"> 児童の安全確保や地域との連携を考慮した防災マニュアルを策定する。 避難訓練や学級指導を通して児童に自ら判断し行動できる力を育てる。 ○里地里山自然環境教育の推進に努める <ul style="list-style-type: none"> 地域の自然を生かした環境教育を推進する。 ○学校運営協議会を開催し、地域とともにある学校づくりを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 学習支援、地域活動、広報・学校評価の3つの柱を軸に地域と協働する。 ○児童、保護者、地域とともに創立百周年記念事業を推進する。 		
令和2年度 学校研究テーマ	進んで考える子をめざして			E-メール	nisisy@hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	5月31日	
秦野市立 上 小学校	中村 克己	17	57	8	創立年月日	明治6年 5月31日	
<p><教育目標> 「豊かな心と自ら学ぶ力を身につけ、たくましく生きる力を はぐくむ」 <めざす子ども像> (1) いきいきと学習する子 ～話そう・伝えよう～ (2) のびのびと活動する子 ～自分から動こう～ (3) ちからいっぱい運動する子 ～チャレンジしよう～</p> <p><経営の重点> ○特色ある教育活動を展開する中で子どもに生きる力を育むことをめざすとともに、基礎・基本の徹底を図り、個性を生かす教育の充実に努める。 1 全職員の和と信頼と共感をもとに専門職としての資質の向上に努める。 2 子どもの個性(よさ)を生かす教育の推進を図るとともに、自己教育力の育成に努める。 3 今年度より上小学校少人数特認校がスタートするにあたり、より家庭や地域との連携を深め、その教育力等を積極的に活用するとともに、明るく爽やかな「開かれた学校」づくりに努める。 4 健康増進と安全の確保を図るための施策の積極的な推進に努める。 5 教育環境の整備充実に努め、有効に活用して教育効果の向上に努める。</p>				<p><具体的な取組み> ○特色ある学校づくり ・ICTを活用した校内研究をさらに推進し、タブレットを有効活用したり、プログラミング的思考を培う授業を実践したりする中で、思考力・表現力・学びに向かう力を培う。 ・上幼稚園との施設一体化に伴い、幼稚園との連携・協力のあり方をさらに深め、児童・園児相互の教育的かつ8年間の学びの効果を図る。 ・「コミュニティ・スクール運営協議会設置校」として、地域と共に特色ある学校づくりを推進すると共に、少人数特認校制による新たな教育活動の実現に向けた連携・協力を深める。 ・地域の歴史的・文化的な教育環境を積極的に活用すると共に、人材ボランティアや地域とのふれあいを通して、学ぶ力や郷土愛の心情を育てる。 ・地域の自然や人と人のふれあいを図るなかで環境教育を進め、自然を大切にしようとする心情を育てる。 ・体育学習や体育的行事を基盤に、運動の習慣化を図ると共に、体力増強に向けて意欲と記録のある児童を育成する。 ・植物の栽培、学級園・学校農園の有効な活用を図ると共に、愛鳥活動等、実体験を通して豊かな感性を培う。</p>			
令和2年度 学校研究テーマ	「子どもの伝え合う力を育む授業をめざして」 ～プログラミング的な活動を取り入れた学びの工夫～			E-メール	kamisyou@hadano.ed.jp		

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月10日	
秦野市立 広畑 小学校	柏木 敦子	21	150	9	創立年月日	昭和50年 4月10日	
<p><教育目標> 「健康で、心豊かな児童の育成」 1 主体的に学び、高まろうとする児童の育成 2 自ら進んで働き、他のために行動する児童の育成 3 生命や人権を尊重し、共に生きる児童の育成 4 心と体をたくましくきたえる児童の育成</p> <p><経営の重点> 1 学習指導要領の目的達成のために教育課程を適切に編成し、児童が主体的に学ぶ授業づくりを進め学習内容の定着を図る。また、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善、指導改善に努める。 2 豊かな人間性を育み、人権教育の充実に努める。また、学年・学級経営の充実に努め、信頼関係や望ましい人間関係を育む。 3 学校防災、防犯について児童の生命の安全を第一に考え、適切な運用を図る。安全指導を計画的に行い、防犯・防災・安全に対する意識を高める。また、安全・安心な給食を提供するためにアレルギー対策を含めて適切な対応に努める。 4 児童理解を深め、児童一人ひとりの良さや可能性の伸長を図る。SCを効果的に活用して児童指導いじめ対策委員会の役割・機能を充実させ、いじめ・不登校のない学校環境を実現する。また、児童個々の特性、発達段階に即したきめ細かな児童指導の実践に努める。 5 「子どもにとって最大の教育環境は教師自身である」ことを教師自身が常に念頭に置き、自身の人間力を増進するとともに個々の児童の豊かな人格形成の基礎を育む。 6 PTA、保護者、地域の教育力を積極的に取り入れるとともに、関係機関との綿密な連携を図る。学校規模の縮小化に対応する職員の業務の効率化及びPTA活動の望ましいあり方について積極的に改革に取り組む。 7 児童が安心して学習し生活できる学校環境実現に向け予算の適切な運用を図る。 8 PCの適切な運用で学級事務の効率化を図るとともに個人情報徹底を図る。</p>				<p><具体的な取組み> ○子どもの確かな学びを図る授業の実践 ・学習の基盤となる言語能力の育成を目指し、年間指導計画を見直し、言語活動の充実に努める。 ・基礎基本の確実な定着を図るため朝の時間を活用し、国語・算数を中心にタブレットを利用するなどし、知識・技能の習得を目指す。</p> <p>○学級経営の充実 ・安心と信頼で結ばれ、互いを認め合い、尊重し合う穏やかで温かみのある学級づくりに努め、豊かな学びの基盤づくりを確立する。 ・進んでコミュニケーションのできる児童を育成する。</p> <p>○心の豊かさを培う教育活動の実施 ・読書タイムの充実に努め、発達段階に応じた良い本との出会いを実現して、子どもの心の育ちにつなげていく。 ・いのちを大切にすることを育む教育の推進を図る。 ・幼小中一貫教育を推進し、各園校との連携を深め、子どもの心の育ちに応じた活動を計画し、実践する。</p> <p>○支援教育の充実 ・「共に学び、共に育つ教育」を推進する。 ・児童理解を深め、教職員・SCが「共通認識」のもと「チーム」として支え合い、きめ細かな児童指導の実践に努める。(報告、連絡、相談)</p> <p>○教職員の資質能力の向上 ・悩みを出し合い、互いに支え合い、互いに学び合う同僚性が豊かな教師集団を目指す。 ・自らの課題を認識し、協働して磨き合うとともに研究・研修に励む。</p>			
令和2年度 学校研究テーマ	「特別の教科 道徳」の授業の工夫 ～思いや考えを伝え合う活動を通して～			E-メール	hirohatasyou@hadano.ed.jp		

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月 9日
秦野市立 渋沢 小学校	小出 昭一	45	766	30	創立年月日	昭和50年 4月 1日
<p><教育目標> 「地域との協働を通し、心身ともに調和がとれ、たくましく生きる子どもの育成」</p> <p><めざす子ども像> 「人・自然・文化とのふれあいを通じて、社会に向き合おうとする感性豊かな子ども」</p>				<p><具体的な取組み> ○学校運営の活性化 ・教職員の使命や義務・責任の自覚と創意ある学校経営 ・教職員の責任と義務を果たしていく4つの柱 ・グループ化した学校運営組織の編成 ・教職員一人一役体制の実施</p> <p>○研究と研修 ・算数科を中心に、自分の思いや考えを伝え合い、わかる喜びを味わうことができる授業づくりの研究 ・講師による研修</p> <p>○幼小中一貫教育の推進と問題の共有化 ・幼児、児童、生徒間の交流、職員間の交流の推進 ・こども園・中学校も交えての合同研修会 ・児童の学力の確実な定着を図るために、算数・数学などの指導内容の連続性の研究</p> <p>○環境教育の実践 ・ふれあいの里、校内学年園、ピオトープ、学習林を通じた活動</p> <p>○学習指導の充実 ・教育機器の活用 ・教科担任制による指導の深化</p>		
<p><経営の重点> 1 教職員の和と信頼のもとに、総意と創意に基づく学校経営に努める。 ・教職員としての使命や義務、責任の自覚と創意ある学校経営 ・和を大切にしながら積極的、建設的な意見の交換による、学校・学年・学級経営 ・協業を生かした学年経営や校務分掌の協働化 2 支援が必要な児童への対応をふまえた支援教育の充実に努める。 3 人権教育を根幹においた児童理解に基づく指導体制を確立する。 また、学校生活を通して偏見や差別、いじめを許さない教育の実践に努める。 4 思いやりの心を持ち、共に生きようとする人権・福祉教育を推進する。 5 児童の健全な成長にはたらきかける適切な教育環境づくりに努める。 6 一人ひとりの児童を正しく理解し、心のふれあいを深め、「わかる授業」「できる授業」の展開と細やかで温かい支援に努める。 7 情報化社会に対応できる児童の育成に努める。 8 社会の一員として、協力して奉仕する生活態度と進んで働く精神の育成に努める。 9 国際理解を深めるために、授業研究や話し合い活動等を通して外国語活動の充実に努める。 10 地域のこども園・小・中学校の課題を共有化し、その解決に努める。 11 ふれあいの里・学習林・ピオトープ等の自然体験やエコ活動を通して環境教育を推進し、自然を愛し大切にすることを児童の育成に努める。 12 教職員としての専門性の向上や人間性充実のための研修に努める。</p>				<p>令和2年度 学校研究テーマ</p> <p>考え伝え合うことで、自ら学びを深める算数科の授業づくり ～「わかった」が発信できる子をめざして～</p> <p>E-メール</p> <p>sibusawasyou@hadano.ed.jp</p>		

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	5月 17日
秦野市立 末広 小学校	吉田 正也	39	570	21	創立年月日	昭和52年 4月 1日
<p><教育目標> 「地域を笑顔にする学校 ～Suehiro Syougakko Smile Project～」</p> <p><めざす子ども像> みんなが“笑顔”になるために・・・ 自ら考え、進んで探求する子 命を大切に、思いやりのある子 体も心も健康な子</p>				<p><具体的な取組み> 笑顔のためのその1…健康で元気に過ごせる学校生活 (1) 基本的な生活習慣の定着 ・「早寝・早起き・朝ごはん」の推進 ・あいさつの習慣化 ・時間を守る姿勢の確立 (2) 規範意識の育成 ・善悪の分別、適切な状況判断・行動笑顔のためのその2・・・自ら学び考える教育活動 (1) だれもが分かる授業づくり ・分かる・面白い授業づくりと教室環境の工夫 ・「主体的・対話的での深い学びの視点」の授業づくり ・落ち着いた取り組むことができる学習場の設定 ・どの子にとっても分かりやすい授業づくり (2) 地域について知り、好きになるための教育活動 ・地域の歴史や文化などについて興味を持つための学習の推進 ・地域の現状を踏まえ生かす防災教育、環境教育の推進 笑顔のためのその3・・・命及びお互いの人格の尊重 (1) 子どもに寄り添い丁寧な児童理解 ・児童の変化を見逃さない目 ・児童の特性の把握と支援の充実 (2) 「自己有用感」「他者肯定感」の醸成 ・1人ひとりの良さを見つける、わかる子の育成 ・人権感覚を高め、多様な特性を踏まえた人間関係づくり ・集団活動（異年齢集団を含む）の充実 笑顔のためのその4・・・教職員の資質能力の向上 (1) 地域等との連携・協働の推進 ・コミュニティスクールを踏まえた家庭・地域への情報発信と信頼関係の拡大・深化 ・コミュニティスクールを踏まえた地域の教育力（ボランティア）活用による多様な教育活動の展開 ・PTA及び関係諸機関・団体等との連携 (2) 教師力の向上 ・指導力の向上を図る授業研究の充実 ・幼小中一貫教育の推進 ・教職員の専門性を高める積極的な研修への取り組み 教育職場環境の整備充実 (3) 勤務実地隊の把握を踏まえた効率的な時間の運用 ・「すえひろの日」の定着 ・年休の計画的取得及びそれができる支援体制 ・コンプライアンス会議の充実工夫による不祥事防止の徹底</p>		
<p><経営の重点> 全ての子どもたちが笑顔で過ごすことができれば、その保護者や子どもたちにかかわる地域の方々、また教職員も笑顔で過ごすことができると考え、全ての子どもたちが笑顔で過ごすことができる学校づくりを目指す。 (1) 健やかで元気あふれる子の育成 (2) 自ら学び考える子の育成 (3) 命とお互いの人格を尊重する子の育成</p>				<p>令和2年度 学校研究テーマ</p> <p>自分の考えを伝え合って、学びを深める子の育成</p> <p>E-メール</p> <p>suehirosyou@hadano.ed.jp</p>		

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立 南が丘 小学校	大森 智	47	643	24	4月15日 創立年月日 昭和57年 4月15日
<p><教育目標></p> <p>「自他の生命と人権を尊重し、ねばり強くたくましい、心豊かな児童を育成する」</p> <p><めざす児童の姿></p> <p>みー自ら学ぶ子 なー仲よくする子 みー認め合い支え合う子がーがんばる子 おー思いやりのある子 かー心と体をきたえる子</p> <p><経営の重点></p> <p>○自ら学ぶ意欲を持ち、ねばり強く追究できる子の育成</p> <p>○自己の健康に関心を持ち、すすんで体力づくりに取り組む子の育成</p> <p>○自他の人権を尊重し、正しく生きる子の育成</p> <p>○郷土を愛する心と、国際社会に生きる自覚を持つ子の育成</p>				<p><具体的な取組み> みんなにとって「幸せな学校」をめざして</p> <p>1 安全・安心に満たされた学校づくり<安全・安心></p> <p>(1) 全ての教育活動を通して、互いを認め合い尊重し合う集団づくり</p> <p>(2) いじめや差別を「しない」「させない」「見逃さない」</p> <p>(3) 地域と連携し、見守りや声かけによる防犯の推進</p> <p>(4) 清潔な環境づくり(日頃の整理・整頓、清掃、掲示物等)</p> <p>(5) 全ての教師が全ての児童の担任(学年担任制)</p> <p>2 学ぶ喜びを感じられる学校づくり<学びの充実></p> <p>(1) インクルーシブ教育の実践(すべての教職員がすべての児童の担任)</p> <p>(2) 主体的・対話的・深い学びのある授業実践</p> <p>(3) 幼小中、地域との連携による学びの実践</p> <p>(4) 授業力向上に向けた教師同士の学び合い</p> <p>(5) 将来、社会とつながる学びの実践</p> <p>3 未来に向けてチャレンジする勇気を育む学校づくり<挑戦する勇気></p> <p>(1) 社会とつながるカリキュラムの実施</p> <p>(2) 児童主体の活動や行事の実践</p> <p>(3) 一人ひとりが活躍できる場づくり</p> <p>(4) 支え合う関係づくり</p> <p>(5) 挑戦する教師の取り組み</p>	
令和2年度 学校研究テーマ	互いを認め合う 心豊かな児童の育成			E-メール	minamigaokasyou@hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立 堀川 小学校	山口 敦子	28	477	18	4月20日 創立年月日 昭和57年 4月20日
<p><教育目標></p> <p>「心豊かでたくましく生きる力を育む」</p> <p><めざす子ども像></p> <p>○自ら考え学べる子</p> <p>○命を大切に思いやりのある子</p> <p>○健康で活力ある子</p> <p><経営の重点></p> <p>○めざす教職員像</p> <p>・子どもに寄り添い、子どもとの信頼関係を高めようとする教職員</p> <p>・授業を大切に、自己研鑽に励み、授業改善に努める教職員</p> <p>・互いのよさを認め合い、協業・協働する教職員</p> <p>・家庭・地域との連携を大切にする教職員</p> <p>○めざす学校像</p> <p>・あいさつと思いやりにあふれる楽しい学校</p> <p>・認め合い、励まし合い、助け合いのある学校</p> <p>・家庭や地域との連携を深め、開かれた学校</p>				<p><具体的な取組み></p> <p>①学習指導の充実</p> <p>・基礎基本の定着と確かな学力の向上を図る。</p> <p>・わかる授業・楽しい授業づくりに努める。</p> <p>・ICT活用など、学習意欲を高める教材教具の開発や指導法の工夫に努める。</p> <p>・体験的な学習、問題解決的な学習を重視するとともに言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を育成する。</p> <p>・読書環境を整え、家庭・地域と連携した読書活動を推進し、読書習慣を育成する。</p> <p>②学校研究の充実</p> <p>・学校研究の活性化と主体的、計画的な研修・研究の推進を図る。</p> <p>・目標を明確にした単元構想による授業づくりを意識しながら、数学的活動に重点を置き、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、授業実践力を高める。</p> <p>・研究・研修の成果の共有化と日常的に共に指導力を高め合う体制を整える。</p> <p>③心を育てる児童指導</p> <p>・あいさつや言葉遣い、校内の過ごし方など、基本的な生活習慣を育成する。</p> <p>・子どもがお互いの良さを認め合うことができるような集団活動を工夫するとともに、子どもに寄り添った児童理解に努める。</p> <p>・自己有用感、他者肯定感を育成し、規範意識を醸成する。</p> <p>・異学年交流や児童会活動の充実を図る。</p> <p>・いじめ等児童指導上の諸課題の防止、早期発見、早期解決に努めるとともに、望ましい児童集団の形成に努める。</p> <p>④支援教育の充実</p> <p>・校内支援体制を確立し、児童の困り感に適切な対応ができるようにする。</p> <p>・校内ケース会議、支援会議等、教育相談の機能を生かし、個別支援の充実を図るとともに、保護者と協働を図る。</p> <p>・発達障害の理解と指導を充実させるとともに、関係諸機関と連携を図る。</p> <p>・支援を要する児童は、担任を中心に全職員で協力し育む。</p> <p>⑤安全安心な学校体制</p> <p>・学校防災安全計画の点検・充実を図る。</p> <p>・教職員による登校指導の充実を図る。</p> <p>・交通安全教室、防犯防災訓練、薬物乱用防止教育等を充実させることで、子どもの意識を高め、危険危機回避能力を育成する。</p> <p>・家庭、地域の「見守りボランティア」と連携を図る。</p> <p>⑥健やかな体の育成</p> <p>・家庭と連携して、保健指導を推進し、基本的な生活習慣の定着を図る。</p> <p>・健康・体力づくりのための活動を工夫し実践する。</p> <p>・子どもたちに健康や安全に対する知識や態度を身に付けさせ、自分で自分を守る意識を高める。</p> <p>・ふれあい活動やピアサポート授業など、幼・小・中の連携を深め、問題点を共有する。</p> <p>・食育を推進し、望ましい食習慣を身に付けさせる。</p> <p>・校内美化を推進し、児童の情操面の発達の促進を図る。</p>	
令和2年度 学校研究テーマ	意欲的に学ぶ子を育てる授業づくり ～学びを深める算数的活動を通して～			E-メール	horikawasyou@hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月27日
秦野市立 鶴巻 小学校	有馬 俊一	46	809	30	創立年月日	昭和58年 4月 1日
<教育目標> 自ら学び たくましく 心豊かな子どもの育成				<具体的な取組み> ○朝の読書タイムの推進 ・朝の10分間を読書タイムと位置づけ、全校で取り組む。 ○幼小中一貫教育の充実 ・市立つるまきこども園と市立鶴巻中学校と共に、接続期の学びについて研究を深める。 ○わかる・楽しい授業の創造 ・教師は、日々の授業の質を高め、「授業が面白い」「次の授業が楽しみ」という状況を作り、児童の学校生活への前向きな姿勢を作り出す。 ・「頑張った」「できた」「ほめられた」という体験をつませ、子どもたちの学習意欲を向上させることにより、学力の向上につなげる。 ○人権感覚の育成と実践 ・ユニバーサルデザインへの理解を深め、教職員の資質向上を図る。 ・道徳の時間の充実と、日常生活で生きて働く資質・能力としての「道徳性」の育成に努める。		
<経営の重点> 1 「協働と信頼」を基本とした学校経営の推進 2 学年・学級経営の充実 3 学習指導の充実 4 支援教育の充実 5 児童理解・指導の充実 6 危機管理及び保健安全指導の整備 7 教育課程の編成・実施・改善 8 校内研修の充実						
令和2年度 学校研究テーマ	子どもの声がつながる授業 一算数の授業で、自主性を育てる			E-メール	turumakisyou@hadano.ed.jp	

(3) 市立中学校（9校）

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立 本町 中学校	小山田 幸弘	52	679	25	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<p><教育目標></p> 				<p><具体的な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・教科指導法の工夫改善に向けて授業研究を実施する。 ・応用力（問題解決力）を高める授業を実践する。 ・個に応じた指導とフォローアップ学習の充実を図る。 ○望ましい人間関係の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・学校いじめ防止基本方針に基づいた取組を実践する。 ・いじめ・不登校についての校内研修の充実を図る。 ・教育相談の充実を図る。 ・幼小中の連携を通して、思いやる心を育成する。 ○生命尊重教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の工夫と充実を図る。 ・人権教育の充実を図り、人権意識（感覚）の高揚に努める。 ○生徒会・学年・学級活動の充実・活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー研修会やピアサポート等を通して自治活動の活性化を図る。 ○安心して学べる環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・校舎内外の環境整備に努める。 ・ボランティア活動を通じた環境教育の充実を図る。 ・安全教育の充実を図る。 ○体験活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の推進に努める。 ・福祉教育の充実と工夫を図る。 ・ボランティア活動への積極的な参加とボランティア精神の育成に努める。 		
<p><経営の重点></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒・保護者・地域の教育ニーズや学習指導要領に基づくカリキュラムマネジメントを推進する。 2 生徒が主体的に活動し、協力し合い、自立するための支援体制を確立する。 3 地域と連携した体験活動やボランティア活動を推進し、開かれた学校づくりに努める。 4 生命を尊重し、思いやる心など豊かな人間性を育み、健康・体力の保持増進と生活習慣の改善に努める。 5 情報教育の充実を図るとともに、情報管理体制の確立を目指す。また、震災や自然災害等への防災教育や危機管理体制の確立を図る。 6 文書・会計処理の適正な管理に向けた事務改善に努める。 						
令和2年度 学校研究テーマ	新学習指導要領を踏まえた授業改善			E-メール	hontyoutyuu@hadano.ed.jp	
校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立 南 中学校	石井 輝雄	35	513	16	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<p><教育目標></p> <p>「自他を大切にし、自ら前向きに挑戦する生徒の育成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 自ら学ぶ意欲を持ち、自ら深く考え判断し、自ら行動する生徒を育てる。 ○ 生徒一人ひとりの可能性や良さを伸ばし育てる。 ○ 心身ともに健康で、しっかりあいさつする生徒を育てる。 ○ 家庭・地域・学校の『協働』を推進し、社会的に自立する生徒を育てる。 				<p><具体的な取組み></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒像「自他を大切にし、自ら前向きに挑戦する生徒」を育成する。 2 「聴く態度」を大切にする。 3 「あいさつ」運動をする。 4 ボランティア活動を積極的にする。 5 いじめ・暴力を許さない学校づくりをする。 6 文武両道を目指した学校づくりをする。 7 幼保小中一貫教育を目指す。 8 授業改善を目指す。 9 支援教育を積極的にする。 10 地域・家庭と協働して、子どもたちの体験活動を行う。 		
<p><経営の重点></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学習における指導法の工夫・改善 2 生徒指導の推進 3 支援教育の推進 4 健康教育の推進 5 ボランティア活動への積極的な取組み 6 P T A活動の充実 7 外国籍生徒における日本語指導の充実 8 完全給食と業務改善の検討 						
令和2年度 学校研究テーマ	中学校完全給食化に向けた検討			E-メール	minamityuu@hadano.ed.jp	

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日	
秦野市立 東 中学校	小澤 直彦	24	278	10	創立年月日	昭和22年 5月 5日	
<p><教育目標> 「心身ともに健康で、たくましく生きる力を持った人間性豊かな生徒の育成」</p> <p>具体的目標（目指す生徒像）</p> <ol style="list-style-type: none"> さわやかに挨拶し、心も体も健康で生命を尊重する生徒 《たくましさ》 思いやりを大切にし、共に生きようとする社会性のある生徒 《あたたかさ》 自ら学び、知性と感性を豊かにし、高まろうとする生徒 《しなやかさ》 				<p><具体的な取組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人ひとりの生徒を伸ばす指導と支援 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育及び人権・福祉教育の充実 ・学校行事や生徒会活動、学級活動等、自治的活動の活性化と充実 ・部活動による所属感や存在感、成就感の高揚 ・教科、行事を通じた幼小中の緩やかな接続と情報の共有化 ○地域に根ざした教育活動の推進及び人間教育、生き方教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域教育力（人材・教材）の効果的、積極的な活用 ・地域行事、ボランティア活動等への生徒・職員の積極的な参加 ・学校からの情報の発信（学校だより・学年だより等） ・学校公開と授業参観の機会拡充 ○基礎的な学力の定着と応用力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・学び合い伝え合う学習、言語活動を重視した指導の実践 ・少人数及びIT（協同）授業による学びの充実 ・個に応じた指導とフォローアップ学習の充実 ・体験活動、習得・活用・探求に沿った学習の実践 ○家庭と連携したカウンセリングマインドを基盤とする教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談、カウンセリング等を通じたきめ細かな生徒指導の充実 ○キャリア教育、進路指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集及び体験的な活動の充実 ○安全・安心で清潔な教育環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止対策の徹底と危機管理体制の確立 ・自然災害等の安全対策と指導の徹底 ・施設設備の点検保全と機能的活用 ○教職員の資質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・幼小中一貫教育推進のための学校研究の充実 ・人権尊重の精神に基づく教育推進のための研修の実施 			
令和2年度 学校研究テーマ	伝えあい、学びあう子どもの姿をめざして ～めあてと振り返りを意識した授業改善～			E-メール	higacityuu@hadano.ed.jp		

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日	
秦野市立 北 中学校	川口 博人	29	367	15	創立年月日	昭和22年 5月 5日	
<p><教育目標> 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた子どもの育成」 スローガン 「夢の実現に向けて 行動しよう！」</p> <p>○目指す生徒像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標を立て、自ら進んで学習に取り組む子ども ・相手を理解し、コミュニケーション力を身につけた子ども ・感謝の気持ちを持ち、地域と共に育つ子ども 				<p><具体的な取組み></p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 学力の向上を目指した「授業づくり」 <ol style="list-style-type: none"> ①授業が学びの核になり、目標・指導・評価の一体化を目指した授業力向上に努める。 ②言語活動を効果的に取り入れ、課題を解決するための思考力・判断力・表現力を育てる。 ③朝学習などを通して、基礎的な知識や技能を身につける。 ④お互いに学び合い、高め合うことができる授業を進め、主体的で対話的な深い学びの授業実践を行う。 ⑤家庭学習の習慣化を図るとともに、自ら学ぶ意欲を育てる。 (2) 基本的な生活習慣の態度と行動力の育成を目指した「学級づくり」 <ol style="list-style-type: none"> ①北中学校3つの柱「時間・環境・礼儀」を大切に指導を進める。 ②言語環境の整備を図り、教師自らが手本を示し、相手意識を持ち、言葉を大切に育てる。 ③生徒の実態に応じた、多様な形態による指導や支援に努める。 ④規範意識を高め、自分たちの手で学校生活をより良くしようとする態度を育てる。 (3) 秩序のある安全・安心で、地域に開かれた「学校づくり」 <ol style="list-style-type: none"> ①生命と健康の大切さを自覚し、いじめのない学校をつくる。 ②北地区幼小中が、同じ教育目標のもと、11年間の育ちを共有して、体系的な教育課程を編成する。 ③学校（学年）行事や授業参観日等、学校公開と参観の機会を充実するとともに、家庭・地域に、学校の情報を積極的に発信する。 ④お互いに認め合える共生社会の実現に向けたインクルーシブな学校づくりを進める。 ⑤子どもの成長を支えるため、地域や関係機関との連携を深め、より良い指導や支援に努める。 ⑥生徒会の企画・運営による自主的な活動を支援する。 ⑦きれいで明るい、教室環境・学校づくりに努める。 ⑧地域の教育力（環境も含める）を教育活動に生かす。 ⑨活力ある学校を目指し、教職員の働き甲斐を大切にした学校づくりに取り組む。 (4) 自己実現を目指した人間を育てる「人づくり」 <ol style="list-style-type: none"> ①自己肯定感・有用感を育て、将来の夢に向かって努力する人間を育てる。 ②ボランティア活動や職場体験等を通して将来の進路や職業について学習するキャリア教育を充実する。 ③進路についての家庭との連携をとり、情報提供を積極的に行い、進路指導の充実を図る。 			
令和2年度 学校研究テーマ	学ぶ意欲を高め、思考力・判断力・表現力の育成をめざした授業づくり			E-メール	kitatyuu@hadano.ed.jp		

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日	
秦野市立 大根 中学校	浅見 恵利	29	405	14	創立年月日	昭和22年 5月 5日	
<p><教育目標> 「自立と共生」</p> 				<p><具体的な取組み></p> <p>「1」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした指導法の工夫と改善 ・大根中ユニバーサルデザインの推進 ・指導と評価の一体化に基づいた学習評価の充実と説明責任の遂行 ・「いのち」を大切にすることを育むための教育の推進 ・いじめ・暴力を許さない秩序ある学校生活の構築 ・道徳教育の充実、健康の保持・増進 ・環境美化・整備と保全を通じた安心安全な学習の場づくり ・防災、減災教育を含めた、校内外の安全教育の推進 <p>「2」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの所属感・存在感・自己肯定感を育む特別活動の充実 ・あいさつの励行、感謝と思いやりの心の育成、ピアサポートの推進 ・活動への計画的で丁寧な指導と支援の推進、PDCAサイクルでの深化 ・制服の自由化を通しての考え方の育成と指導の継続 ・対話の重視、一人ひとりの実状に応じた寄り添い型支援の推進 ・積極的・組織的な未然防止、早期発見、早期対応、情報の伝達と共有、適切な対応 ・SC、SSW、外部機関等を含めた支援体制の更なる構築と充実 <p>「3」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じたキャリア教育（職業講演会、職場体験等）の推進 ・主体的な進路選択に向けての適切な情報提供と支援 <p>「4」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼小中一貫教育の推進 ・保護者との連携の強化、PTA活動の充実 ・地域の人材・学生ボランティアの活用、上級学校・社会教育施設等との連携 ・福祉・ボランティア活動の充実 ・民生委員、保護司、青少年相談員、自治連合会等との連携 ・教育委員会・子ども若者相談担当・秦野警察署・児童相談所等との連携 <p>「5」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧で誠意ある対応と、相互理解を基盤にすえた教育環境の整備 ・チームとしての支援と対応 ・コンプライアンス・不祥事防止の徹底 ・資質、情熱、指導力を高め合う取り組み ・次世代を担う人材育成への組織的な取り組み ・大規模災害を想定した防災教育、防災訓練の定期的・継続的な実施 ・地域との連携 ・行政からの情報の提供 			
<p><経営の重点></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の育成・豊かな心と健やかな体の育成・安心安全な学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ◎「わかる授業」づくり ◎「いのち」を大切にすることを育む教育活動 ◎健康・体力づくり ◎安心安全な学校づくり 2 生徒一人ひとりを支える体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◎生徒会活動と学級活動の充実と、心と考え方の育成 ◎共通理解と連携の強化・深化 3 組織的・系統的に行う進路指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◎進路選択のための支援の充実 ◎系統的なキャリア教育の充実 4 地域等との協働の推進 <ul style="list-style-type: none"> ◎地域の教育力の活用 ◎地域との協働による学校づくり ◎地域との連携 5 信頼と期待に応える学校づくりの推進・安心で快適な教育環境の整備の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◎教師と生徒・保護者との信頼関係の構築と深化 ◎教員の相互啓発、高い同僚性の構築 ◎防災・減災への取組み 				<p>令和2年度 学校研究テーマ</p> <p>子どもの確かな成長をめざす授業力の向上 ～授業UDを取り入れた小中連携の視点から～</p> <p>E-メール</p> <p>oonetyuu@hadano.ed.jp</p>			

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日	
秦野市立 西 中学校	田中 健嗣	40	625	21	創立年月日	昭和22年 5月 5日	
<p><教育目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え、すすんで学ぼうとする生徒・・・（自主） ・感謝と思いやりの心を大切にし、仲間と共に高まろうとする生徒・・・（自立）（自律） ・何事にもくじけない強い心と体をつくり、明るく生活しようとする生徒・・・（自信） <p>～西中3つの誇り 礼儀 時間 環境～</p>				<p><具体的な取組></p> <p>生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認識し、生徒理解に努め、きめ細かく対応することが必要であり、併せて保護者・地域との良好な関係づくりを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 教科における基礎基本の定着と分かる授業の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・指導方法の工夫・改善 ・正しい評価のあり方の理解、評価活動の充実 ・互いに教え合い学び合う活動（協同（働）的な学び授業の実践） ・個に応じた指導 (2) 生徒活動の企画・運営への積極的な支援 <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーの育成と集団の資質向上 ・教職員の連携と協働（達成感と充実感を感じさせる活動） (3) 人間関係を育てる取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ピア・サポート活動の推進 ・いじめ、からかいのない学校づくり ・人間関係育成の体験的な学習の推進（グループ・エンカウンター、ソーシャル・スキル・トレーニングなど） (4) 信頼される学校づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニティ・スクール」活動の推進 ・学校、家庭、地域との連携（学校への協力、学校からの協力） ・西中3つの誇り「礼儀・時間・環境」の推進（規律ある学校生活） ・幼小中一貫教育の推進 ・幼稚園、小学校との交流 ・授業参観 ・出前授業 ・小学生へのピア・サポート活動 			
<p><経営の重点></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ピア・サポートの考えを理解し、仲間と協力し合い、助け合う生徒、自分の将来に夢と希望を持ち、その実現に向けて努力する生徒の育成 ○コミュニティ・スクールを核とした地域と共にある学校づくりの推進 ○生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現 ○教育活動に情熱を持ち、子どもへの教育に喜びと責任を感じる意欲溢れる職員集団 				<p>令和2年度 学校研究テーマ</p> <p>「主体的・対話的な深い学習の実践」 ～学習のねらいにそったグループ学習のあり方～</p> <p>E-メール</p> <p>nisityuu@hadano.ed.jp</p>			

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日
秦野市立 南が丘 中学校	加藤 淳也	27	362	13	4月15日 創立年月日 昭和57年 4月 1日
<p><教育目標> 「自他の生命と人権を尊重し、ねばり強くたくましい、心豊かな生徒の育成」 み♡自ら学ぶ生徒 な♡仲間と学びあう生徒 み♡認め合い、支え合う生徒 が♡がんばり努力する生徒 お♡己を大切にできる生徒 か♡体と心を鍛える生徒</p>			<p><具体的な取組み> ○確かな学力の向上のために ・「学び合い、高め合う」授業の実践 ・わかる授業の実践 ・学ぶ楽しさを味わう授業の展開 ・ICTの効果的な活用 ○豊かな心を育むために ・ありがとうがあふれる、感謝の気持ちの育成 ・共感的な人間関係の育成 ・規範意識と素直な心の育成 ・生徒会活動の活性化 ○健やかな心身を培うために ・自己指導能力の育成 ・健康管理と基本的な生活習慣の確立 ・明るい環境づくり ・部活動の充実 ○安全・安心な学校であるために ・危機回避能力の育成 ・正しい判断力の育成 ・防災教育の充実 ・非行防止、携帯安全教育の実施</p>		
令和2年度 学校研究テーマ	「学び合い、高め合う授業づくり」 ～「学び合い」を通して人間関係を育む道徳教育～			E-メール	minamigaokatyuu@hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日
秦野市立 渋沢 中学校	柏木 荘一	33	384	14	4月18日 創立年月日 昭和59年 4月 1日
<p><教育目標> (園・小・中共通) 「地域との協働を通し、心身ともに調和のとれ、たくましく生きる子どもの育成」 <学校経営方針> 1 地域と共にある学校づくりの推進と特色ある学校文化の創造 (1) 安全・安心な学校づくり (2) 地域交流の活性化 (3) 「確かな学力」・「健やかな体」・「豊かな心」の構造化 2 いじめのない、人間尊重の基盤に立ち、生徒一人ひとりのニーズに適切に対応する教育の推進 3 FootWork TeamWork NetWork 4 凡事徹底「5つ星中学校」の実現</p>			<p><具体的な取組み> ・ホームページや学校・学年・学級だより等を通じた積極的な情報発信 ・個に応じた学習指導・支援、少人数指導・支援の充実 ・ICT機器の効果的な活用 ・基本的な生活習慣の確立 ・生涯にわたり、運動に取り組もうとする態度の育成 ・人権教育・道徳教育の充実 ・良好な人間関係を育む学級経営の充実 ・地域との交流・ボランティア活動の充実 ・個別支援計画の作成 ・交流活動の充実 ・コンプライアンス会議の充実 ・一貫教育研究の充実 特に2020年度は、一貫した道徳教育・英語教育の推進</p>		
<p><経営の重点> 1 地域との情報共有 2 基礎・基本の確実な定着および資質と能力の育成 3 健やかな体の育成 4 豊かな心の育成 5 様々な課題を抱えた生徒の効果的な支援 6 学校の事故防止 7 学びと育ちの連続を大切にしたい教育の推進</p>					
令和2年度 学校研究テーマ	地域と共にある学校づくりの推進			E-メール	sibusawatyuu@hadano.ed.jp

校名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	4月17日
秦野市立 鶴巻 中学校	鈴木 健次	29	397	15	創立年月日	昭和61年 4月 1日
<p>《教育目標》 「自主、自律の精神に満ち、いかなる社会でも健全に生き抜く人間の育成」 ①豊かな心の育成 ②健康の増進 ③学力の充実</p> <p>〈めざす生徒像〉 1 進んで学び、考える生徒 2 感謝し進んで奉仕する生徒 3 正しく判断できる生徒 4 責任を持ってやり遂げる生徒</p>				<p>〈具体的な取組み〉 (1)学習意欲、学習に取り組む力を向上させ、確かな学力を定着させる。 ①計画的な授業計画・評価計画 ・教材配列を工夫し、計画的に積み重ねる授業実践を行うとともに、指導と評価の一体化を常に検証する。 ・評価の標準・観点をしっかり定め評価方法を工夫し、指導記録等の整理に努め、明確な評価をする。 ②授業の改善工夫 ・毎時間の授業のねらいを明確に伝えることと、生徒の活動場面や言語活動を授業内に取り入れる。 ・毎時、授業を見直し生徒自らが学習状態を確認できる工夫をするとともに、教師の授業評価に生かす。 ・教材、資料、ICT機器等の活用を工夫し、生徒の理解の促進・深長を図る。 ③学び（学習の仕方）の指導 ・授業への姿勢や態度、家庭学習の必要性、課題解決学習の方法等についてどう取り組めばよいかを教える。 ④評価についての理解 ・評価方法について生徒にしっかり理解させ、学習意欲（自己課題に意欲的に取り組む）に結びつくよう工夫する。評価の客観性・透明性を高める。 ⑤指導方法の工夫改善・活用 ・T Tや少人数等による指導により、効果的な学習体制・指導方法を実践し、個別指導の充実を図る。 ⑥総合的な学習の時間の工夫・活用 ・体験学習や表現学習に取り組ませる。</p>		
<p>〈経営の重点〉 1 人間的な温かさと真の厳しさをもち、生徒・教師共に活気や楽しさ、やり甲斐の感じられる学校づくりに努める。 2 学習指導を充実し、自ら学習に取り組む力の育成と、確かな学力の定着に努める。 3 社会体験・奉仕活動体験など、様々な体験活動の充実・発展に努める。 4 地域に信頼され、地域と共にある学校づくりに努める。 5 不安を抱える生徒の理解と援助に全力をあげて取り組むとともに、生徒の発する信号を的確につかみ、それらに寄り添い、応える指導に努める。 6 「環境が人をつくる」の考えのもと、学校づくりに努める。</p>				<p>(2)「こころの教育」としての道徳教育・人権尊重の教育を計画的に実践し、自他ともに大切にできる心を育てる。 ①常に「育てる力」を意識して、すべての教育活動を展開する。 ②「こころの教育」の充実 ・本校生徒に必要な指導項目を絞り、考えさせ、発言できる道徳授業を実践する ・年間を見通して人権・平和教育・福祉教育等を効果的に設定する。</p> <p>(3)学校生活や集団活動での生徒相互のかかわりを重視し、集団の中での望ましいあり方を身につけ、意欲的・自主的に表現、行動できる力を伸ばす。</p> <p>(4)健康安全教育の計画的な実践を通して、いのちを自ら守る姿勢を育て、たくましい体と心づくりを推進する。</p>		
令和2年度 学校研究テーマ	『表現力を高めるために～伝える力を育てる工夫～』			E-メール	turumakityuu@hadano.ed.jp	

2 市立幼稚園・学校関係統計一覧

(1) 幼稚園年度別園児数一覧

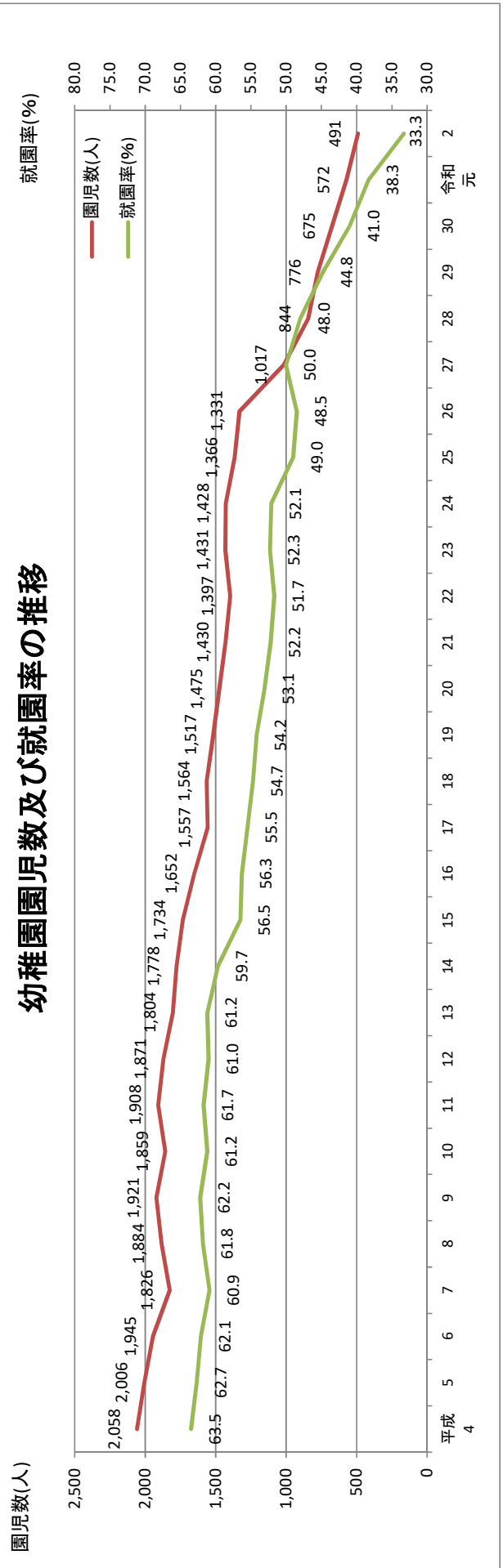
単位：人（各年5月1日現在）

※平成27年度からこども園は市長部局へ移管、31年度からみなみがおか幼稚園は公私連携幼保連携型認定こども園化へ移行

年度	平成4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2
本町	213	205	171	167	200	194	155	165	146	121	120	119	123	114	122	141	141	122	127	129	142	139	139	135	135	133	114	114	95
南	105	120	127	127	110	121	118	135	159	168	154	137	108	99	115	121	119	136	137	134	142	135	131	132	118	92	79	77	70
東	142	171	167	145	144	156	158	164	148	142	153	132	118	121	122	120	120	96	107	110	103	91	95	103	98	87	79	85	66
北	219	208	186	182	187	180	176	209	185	174	188	177	188	172	173	178	161	163	150	146	150	147	141	129	139	132	113	101	88
大根	123	117	123	118	122	125	121	112	120	126	108	111	106	86	88	83	97	94	85	94	89	89	84	83	72	57	61	50	33
西	173	154	148	142	173	178	170	196	197	187	194	221	210	192	179	158	132	110	114	124	117	106	104	94	77	91	87	71	69
上	36	39	32	29	26	35	38	27	37	38	33	34	27	27	28	22	17	25	23	18	24	24	20	12	9	11	9	8	9
ひろはた	106	100	93	81	77	89	89	88	82	83	73	67	65	57	64	55	60	53	45	44	38	36	31	—	—	—	—	—	—
みどり	103	95	99	82	74	77	87	84	77	87	88	76	74	70	58	69	72	59	60	70	66	60	65	—	—	—	—	—	—
すえひろ	161	149	151	154	149	154	150	151	167	182	169	162	153	152	141	141	120	112	121	124	126	112	103	—	—	—	—	—	—
しづさわ	249	231	220	195	198	199	203	214	224	188	182	189	181	175	196	171	141	150	142	147	132	147	144	127	—	—	—	—	—
みなみがおか	176	183	205	177	197	183	160	139	108	86	94	86	93	108	86	83	126	147	129	140	144	122	105	96	91	79	59	—	—
ほりかわ	107	105	97	90	107	124	131	121	101	108	113	108	110	113	115	108	103	97	85	79	83	85	97	106	105	94	74	66	61
つるまきだい	145	129	126	137	120	106	103	103	120	114	109	115	96	71	77	67	66	66	72	72	72	71	72	—	—	—	—	—	—
計	2,058	2,006	1,945	1,826	1,884	1,921	1,859	1,908	1,871	1,804	1,778	1,734	1,652	1,557	1,564	1,517	1,475	1,430	1,397	1,431	1,428	1,366	1,331	1,017	844	776	675	572	491
就園率	63.5	62.7	62.1	60.9	61.8	62.2	61.2	61.7	61.0	61.2	59.7	56.5	56.3	55.5	54.7	54.2	53.1	52.2	51.7	52.3	52.1	49.0	48.5	50.0	48.0	44.8	41.0	38.3	33.3

※令和元年度より、外国籍を含んだ就園率に変更

幼稚園園児数及び就園率の推移

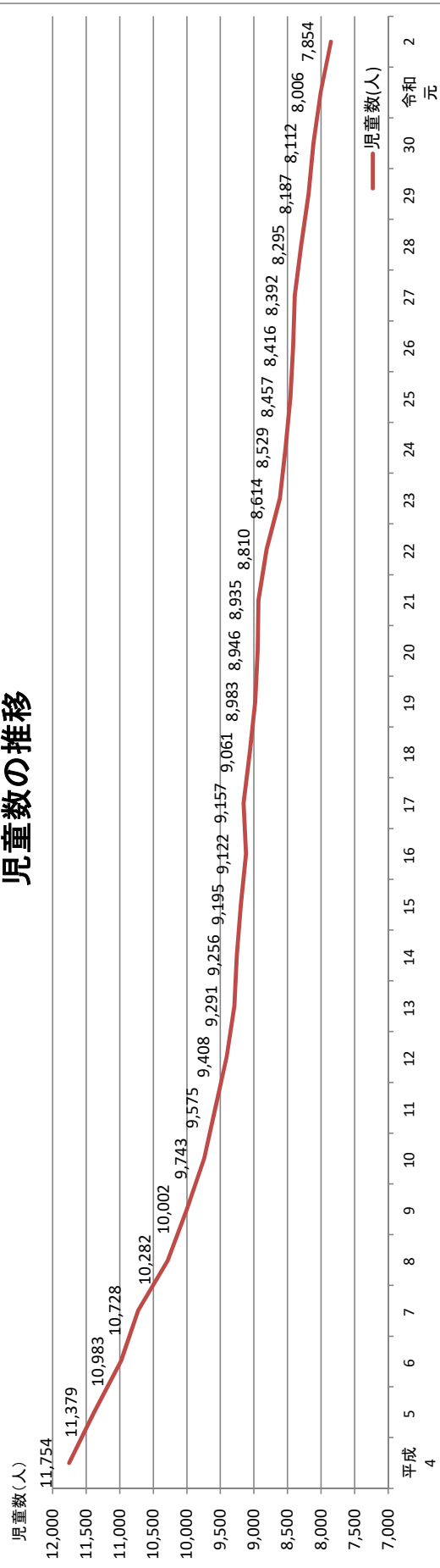


(2) 小学校年度別児童数一覧

単位：人 (各年5月1日現在)

	平成4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2
本町	930	961	958	934	920	936	940	915	834	821	791	761	708	691	725	691	691	681	669	660	667	684	691	714	741	737	758	784	773
南	1,312	1,243	1,184	1,164	1,135	1,072	1,066	1,048	1,036	1,049	984	1,002	1,022	1,060	1,076	1,080	1,083	1,066	1,073	1,074	1,077	1,087	1,102	1,126	1,125	1,149	1,140	1,152	1,151
東	822	831	797	808	789	778	779	767	765	728	704	698	675	671	648	627	624	632	612	603	604	604	595	560	559	550	542	535	544
北	1,036	993	968	951	933	913	892	877	854	863	832	809	810	817	827	790	825	810	800	807	799	800	783	780	774	760	780	765	763
大根	1,182	1,116	1,047	1,026	938	915	851	809	826	803	759	739	710	721	700	706	670	651	672	610	607	582	593	603	561	575	537	533	512
西	1,000	973	977	941	900	847	865	849	849	871	909	924	931	970	987	992	981	982	917	863	821	774	748	720	718	694	661	653	639
上	198	184	174	171	167	162	149	151	146	134	138	134	134	130	116	123	109	103	99	102	100	90	88	83	81	69	68	66	57
広畑	604	541	481	466	431	425	387	394	395	389	386	386	374	359	322	318	314	307	300	287	298	271	272	258	226	203	183	167	150
渋沢	1,273	1,244	1,182	1,149	1,086	1,063	994	969	951	929	931	928	947	929	917	888	908	909	886	864	864	853	821	823	792	783	781	778	766
末広	912	861	800	757	719	706	718	738	732	740	752	746	773	759	766	772	745	770	733	722	678	688	684	677	668	660	650	605	570
南が丘	861	825	874	905	853	801	761	725	704	647	680	680	639	630	604	618	644	675	700	716	724	751	765	767	747	731	721	689	643
堀川	559	565	562	550	558	526	538	538	528	532	545	544	538	530	531	524	508	496	482	487	478	464	458	454	471	449	462	462	477
鶴巻	1,065	1,042	979	906	853	858	803	795	788	785	845	844	861	890	842	854	844	853	844	797	812	809	816	827	832	827	829	817	809
計	11,754	11,379	10,983	10,728	10,282	10,002	9,743	9,575	9,408	9,291	9,256	9,195	9,122	9,157	9,061	8,983	8,946	8,935	8,810	8,614	8,529	8,457	8,416	8,392	8,295	8,187	8,112	8,006	7,854

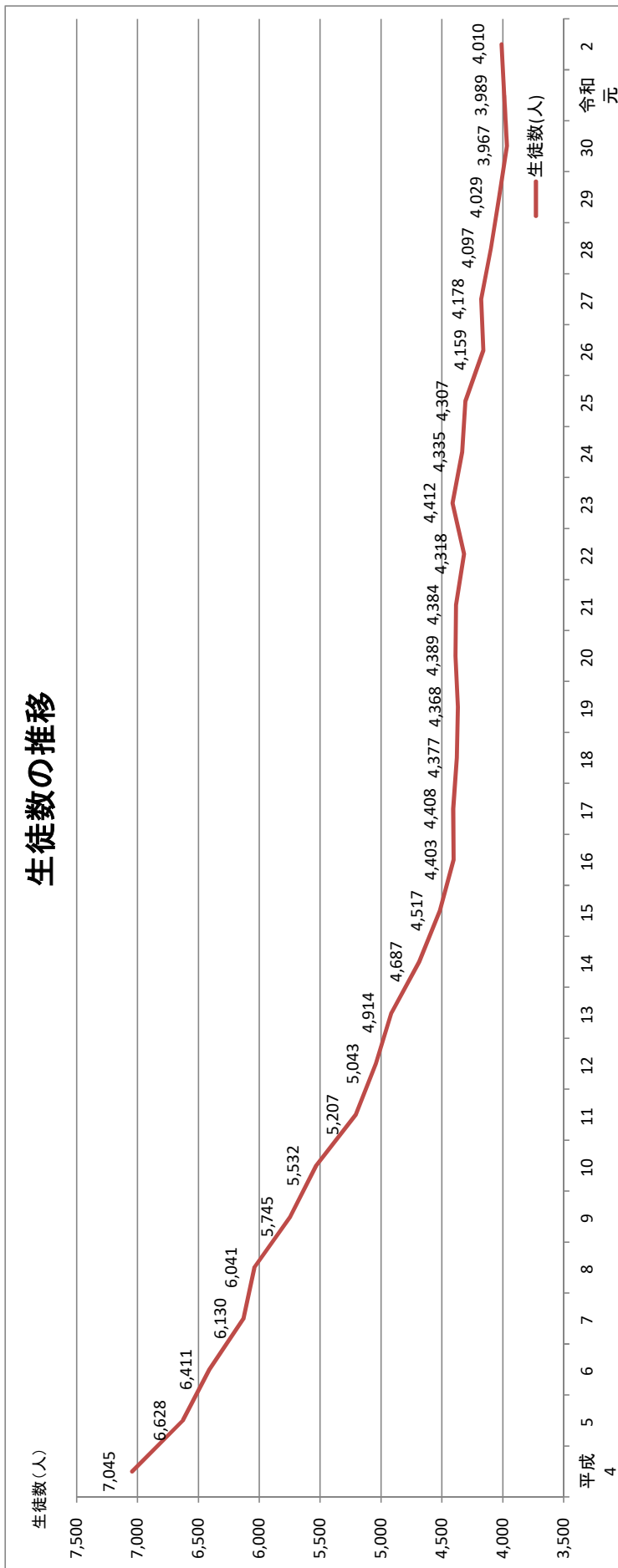
児童数の推移



(3) 中学校年度別生徒数一覧

	平成 4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2
本町	1,169	1,044	975	912	954	912	888	843	837	843	814	804	793	783	726	731	735	764	751	736	746	706	688	666	650	639	616	654	679
南	658	610	608	554	556	536	525	465	440	432	434	423	417	407	399	418	446	496	502	535	515	515	497	508	512	516	507	513	513
東	525	497	481	453	444	426	423	413	402	410	398	386	368	375	372	367	343	326	312	324	298	287	275	304	303	304	280	289	278
北	613	598	596	555	542	518	511	487	490	471	453	422	405	396	389	415	408	399	367	380	394	400	407	394	383	383	373	382	367
大根	922	872	825	770	711	642	611	539	517	479	471	487	500	493	500	489	495	488	477	482	437	456	404	407	406	402	438	382	405
西	1,067	1,013	959	968	915	908	816	804	792	769	730	666	709	730	777	744	784	751	782	785	809	788	759	723	677	647	641	632	625
南が丘	489	513	544	544	536	527	536	509	464	461	427	399	361	357	361	336	319	311	301	306	284	290	295	324	341	352	339	360	362
渋沢	812	742	695	671	682	634	619	571	547	524	473	460	427	461	456	465	451	442	424	433	437	430	438	430	430	402	396	388	384
鶴巻	790	739	728	703	701	642	603	576	554	525	487	470	423	406	397	403	408	407	402	431	415	435	396	422	395	384	377	389	397
合計	7,045	6,628	6,411	6,130	6,041	5,745	5,532	5,207	5,043	4,914	4,687	4,517	4,403	4,408	4,377	4,368	4,389	4,384	4,318	4,412	4,335	4,307	4,159	4,178	4,097	4,029	3,967	3,989	4,010

単位：人 (各年5月1日現在)



(4) 小学校・中学校別児童・生徒数及び学級数一覧 単位：人、学級 令和2年5月1日現在

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		普通学級計		特別支援学級		総合計		
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	
小学校	本町	102	3	120	4	138	4	116	4	125	4	128	4	729	23	44	8	773	31
	南	178	6	184	6	173	5	211	6	168	5	197	6	1,111	34	40	7	1,151	41
	東	92	3	86	3	92	3	86	3	87	3	79	3	522	18	22	3	544	21
	北	109	4	114	4	133	4	120	4	117	4	133	4	726	24	37	8	763	32
	大根	72	3	74	3	63	2	84	3	89	3	95	3	477	17	35	5	512	22
	西	106	4	97	3	100	3	90	3	114	4	104	3	611	20	28	5	639	25
	上	6	1	10	1	14	1	5	1	8	1	10	1	53	6	4	2	57	8
	広畑	24	1	9	1	33	1	21	1	23	1	31	1	141	6	9	3	150	9
	渋沢	112	4	115	4	120	4	121	4	115	4	142	4	725	24	41	6	766	30
	末広	82	3	90	3	79	2	96	3	87	3	118	4	552	18	18	3	570	21
	南が丘	79	3	99	3	98	3	102	3	106	3	134	4	618	19	25	5	643	24
	堀川	83	3	70	2	83	3	73	2	79	2	66	2	454	14	23	4	477	18
	鶴巻	123	4	132	4	128	4	128	4	120	4	149	5	780	25	29	5	809	30
	合計	1,168	42	1,200	41	1,254	39	1,253	41	1,238	41	1,386	44	7,499	248	355	64	7,854	312

学校名	1年		2年		3年		普通学級計		特別支援学級		総合計		
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	
中学校	本町	220	6	227	6	193	5	640	17	39	8	679	25
	南	179	5	165	5	158	4	502	14	11	2	513	16
	東	78	2	98	3	88	3	264	8	14	2	278	10
	北	115	4	124	4	116	4	355	12	12	3	367	15
	大根	133	4	109	3	146	4	388	11	17	3	405	14
	西	197	5	184	5	218	6	599	16	26	5	625	21
	南が丘	111	3	141	4	103	3	355	10	7	3	362	13
	渋沢	127	4	123	4	123	4	373	12	11	2	384	14
	鶴巻	127	4	129	4	132	4	388	12	9	3	397	15
	合計	1,287	37	1,300	38	1,277	37	3,864	112	146	31	4,010	143

(5) 幼稚園教職員等一覧

単位：人 令和2年5月1日現在

園名	所在地	電話番号	県費職員		市費職員			合計	会計年度任用職員	職員数	4歳児		5歳児		合計	
			併任園長	専任園長	副園長	教頭	教諭				園児	学級	園児	学級	園児	学級
本町	文京町1-10	81-0946	0	1	0	1	5	7	6	13	35	2	60	2	95	4
南	今泉699	81-3606	0	1	0	1	3	5	7	12	28	1	42	2	70	3
東	寺山509	81-6325	0	1	0	1	3	5	7	12	23	1	43	2	66	3
北	菩提375	75-1326	0	1	0	1	5	7	9	16	44	2	44	2	88	4
大根	南矢名3-11-1	77-1843	0	1	0	1	2	4	5	9	13	1	20	1	33	2
西	並木町8-1	88-2663	0	1	0	1	4	6	6	12	35	2	34	1	69	3
上	柳川25-3	88-1645	1	0	1	0	2	4	1	5	5	1	4	1	9	2
ほりかわ	堀川109-2	88-4821	0	1	0	1	2	4	5	9	29	1	32	1	61	2
合計			1	7	1	7	26	42	46	88	212	11	279	12	491	23

※平成27年度からこども園は市長部局へ移管

(6) 小学校及び中学校教職員等一覧

単位：人 令和2年5月1日現在

区分	校名	所在地	電話番号	児童数	学級数	県費職員						市費職員			職員合計		
						校長	教頭	総括教諭	養護教諭	事務	栄養教諭	栄養士	栄養士	業務員		調理員	
小学校	本町	文京町1-5	81-1610	773	31	1	1	42	1	2	1			1		49	
	南	今泉699	81-1630	1,151	41	1	1	48	2	2	1			1(1)		56	
	東	寺山512	81-1620	544	21	1	1	26	1	1		1		1(1)	6(3)	38	
	北	菩提380	75-1640	763	32	1	1	35.5	1	2			1	1		42.5	
	大根	南矢名4-29-1	77-1650	512	22	1	1	29.5	1	1			1			34.5	
	西	並木町8-1	88-0013	639	25	1	1	30.5	1	1		1				35.5	
	上	柳川25-3	88-0274	57	8	1	1	9	1	1			1		3(1)	17	
	広畑	下大槻174-4	77-5445	150	9	1	1	11	1	1		1			1	4(2)	21
	渋沢	渋沢上1-12-1	88-7066	766	30	1	1	38	1	2	1			1(1)			45
	末広	末広町6-6	82-5255	570	21	1	1	33	1	2			1				39
	南が丘	南が丘4-1	82-8400	643	24	1	1	33	1	1		1		1	8(3)		47
	堀川	堀川105-3	88-4809	477	18	1	1	22.5	1	1		1					27.5
	鶴巻	鶴巻2240-1	78-3262	809	30	1	1	40	1	2	1						46
合計				7,854	312	13	13	398	14	19	4	5	4	7(3)	21(9)	498	
中学校	本町	富士見町1-1	81-0342	679	25	1	1	45	1	2				2(1)		52	
	南	緑町16-1	81-0113	513	16	1	1	30	1	2						35	
	東	寺山509	81-0082	278	10	1	1	20	1	1						24	
	北	横野101	75-1717	367	15	1	1	24	2	1						29	
	大根	南矢名4-28-1	77-0446	405	14	1	1	25	1	1						29	
	西	柳町2-5-1	88-0022	625	21	1	1	35	1	2						40	
	南が丘	南が丘1-6	82-8402	362	13	1	1	23	1	1						27	
	渋沢	渋沢2030	87-2527	384	14	1	1	29	1	1						33	
	鶴巻	鶴巻2220	78-3769	397	15	1	1	24	1	2						29	
	合計				4,010	143	9	9	255	10	13				2(1)		298

※ 県費職員数は教職員配当数。業務員・調理員欄の()の数は、再任用・非常勤等職員の内数

※ 業務員・調理員欄の空欄は委託

※ 上記以外に小中学校教育支援助手66人、特別支援学級介助員54人、学校司書11人などを配置しています。

(7) 教職員数の推移

ア 小学校

単位:人 (各年度5月1日現在)

年 度	平成21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2
校長・教頭	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
総括教諭・教諭	377	376	373	376	376	379	388	386	395	389	398	398
養護教諭	17	16	16	15	15	14	14	14	14	14	14	14
栄養教諭		1	1	3	3	3	3	3	3	3	4	4
学校栄養職員	13	12	12	10	10	10	10	10	10	10	9	9
学校事務職員	19	19	18	18	18	19	18	18	19	19	19	19
合 計	452	450	446	448	448	451	459	457	467	461	470	470

※教職員数は教職員配当数。学校栄養職員のうち4人は、市費負担の職員。

イ 中学校

単位:人 (各年度5月1日現在)

年 度	平成21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2
校長・教頭	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
総括教諭・教諭	244	247	246	250	250	251	248	249	246	246	255	255
養護教諭	9	9	9	10	9	9	9	9	9	10	10	10
学校事務職員	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
合 計	284	287	286	291	290	291	288	289	286	287	296	296

※教職員数は教職員配当数。

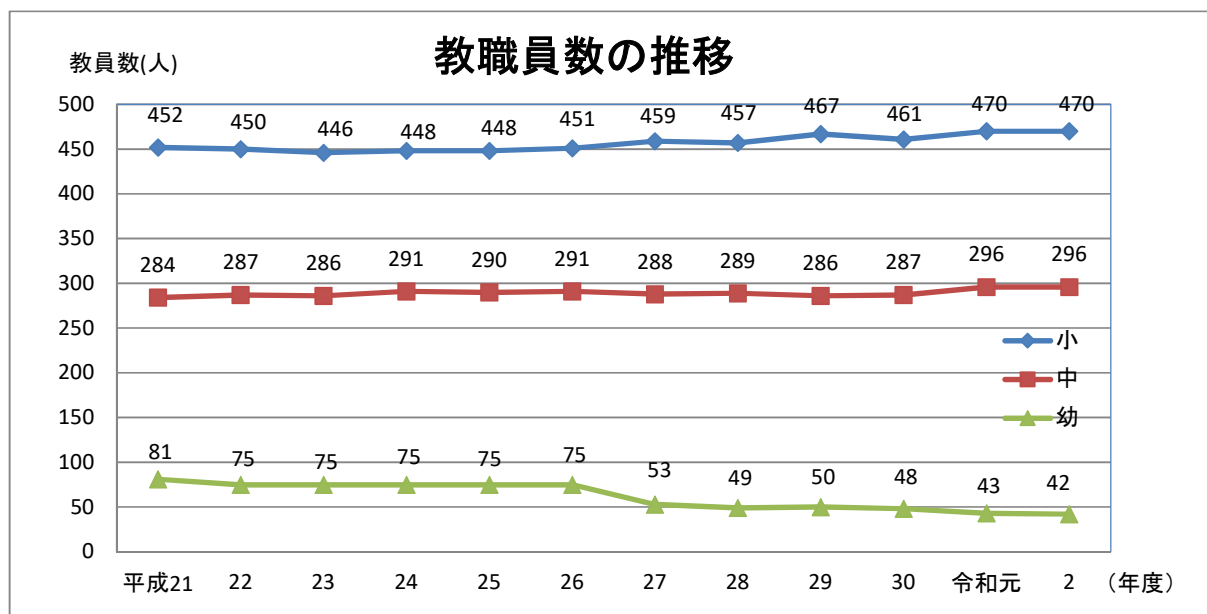
ウ 幼稚園

単位:人 (各年度5月1日現在)

年 度	平成21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2
園長・教頭	28	28	28	28	28	28	20	18	18	18	16	16
教 諭	53	47	47	47	47	47	33	31	32	30	27	26
合 計	81	75	75	75	75	75	53	49	50	48	43	42

※園長・教頭には併任園長及び副園長を含む。

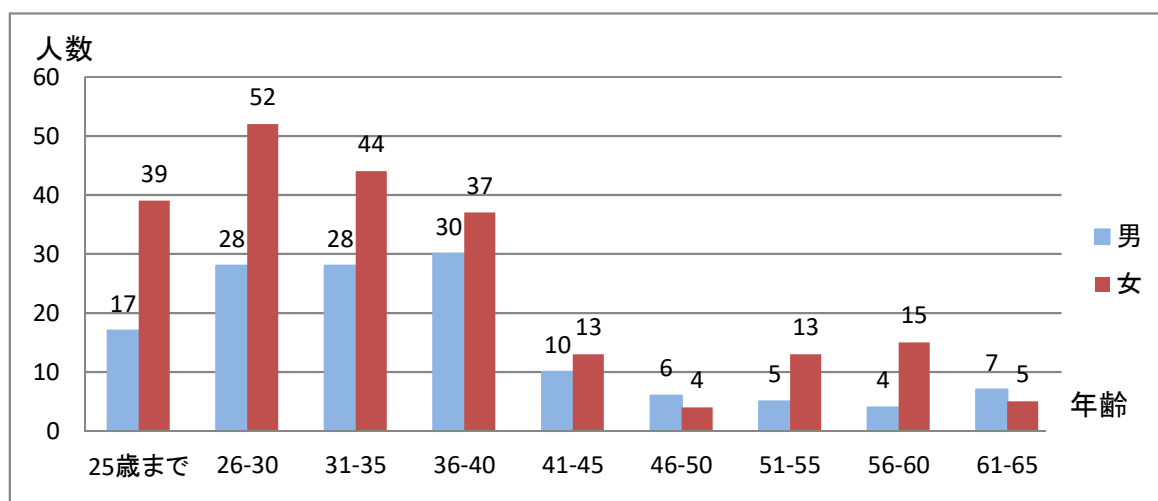
※平成27年度からこども園は市長部局へ移管。



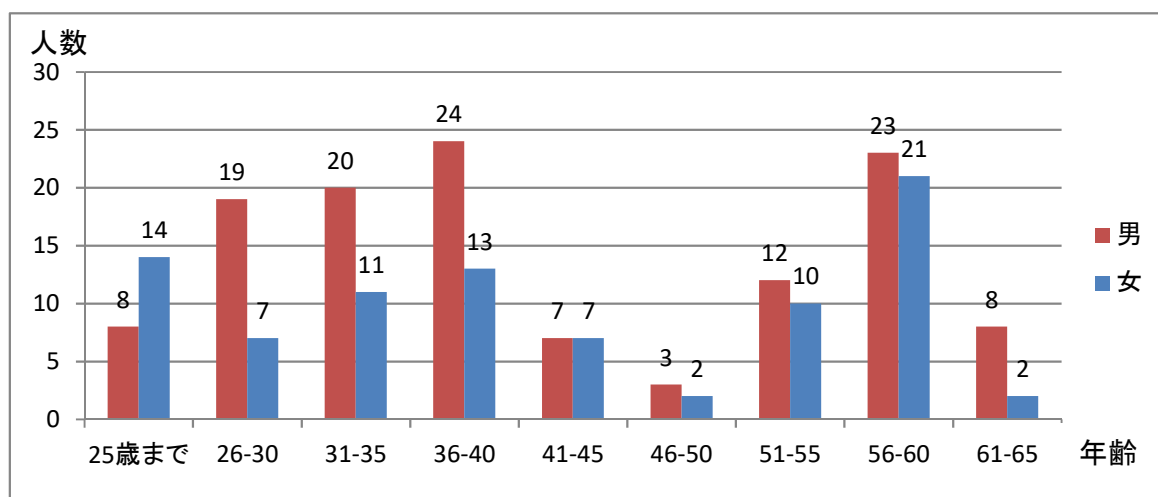
(8) 正規教員の年齢別・男女別一覧

令和2年5月1日現在

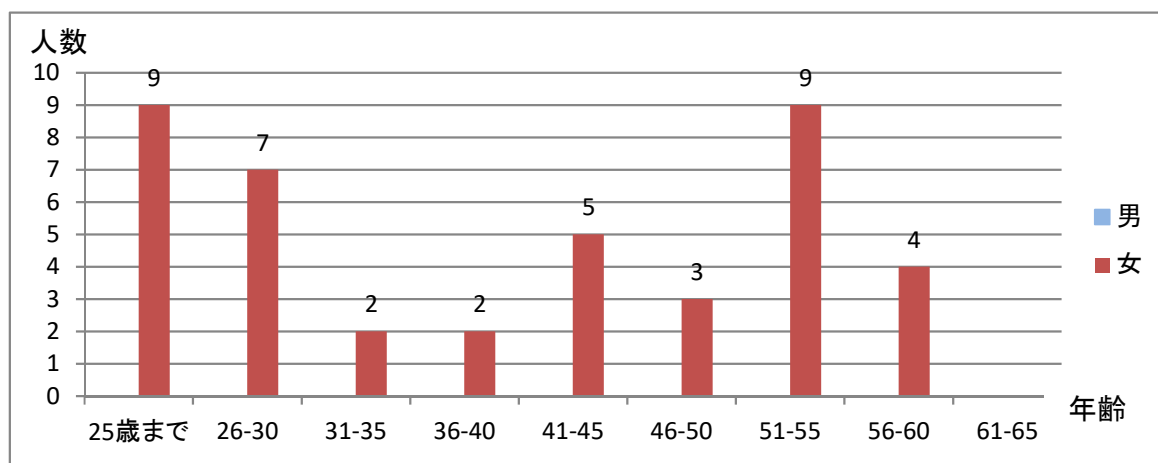
ア 小学校(校長、教頭、養護、事務、栄養、市費を除く実数)



イ 中学校(校長、教頭、養護、事務、栄養、市費を除く実数)



ウ 幼稚園(併任園長を除く実数)



(9) 学校施設一覧

令和2年5月1日現在

施設名		校舎面積 (㎡)				屋内運動 場面積	校地面積 (㎡)		プール 水面積
		鉄筋コンク リート造	鉄骨造	木造	計		建物面積	運動場敷地	
小学校	本町	8,045	223	—	8,268	913	12,211	14,373	325
	南	7,349	266	17	7,632	763	8,330	8,355	325
	東	7,498	65	—	7,563	896	6,619	5,750	325
	北	7,162	134	—	7,296	1,357	13,130	8,884	325
	大根	7,919	123	—	8,042	764	9,982	10,221	325
	西	8,636	258	—	8,894	1,484	10,878	9,609	325
	上	3,937	180	—	4,117	763	8,104	8,458	325
	広畑	5,627	185	—	5,812	778	8,344	8,978	325
	渋沢	7,972	292	20	8,284	788	11,941	10,355	325
	末広	6,186	263	—	6,449	779	9,562	13,260	325
南が丘	6,615	126	10	6,751	952	9,339	11,982	325	
堀川	6,462	103	—	6,565	972	7,443	8,913	325	
鶴巻	7,786	61	—	7,847	948	9,163	10,479	325	
小	計	91,194	2,279	47	93,520	12,157	125,046	129,617	4,225
中学校	本町	8,699	666	—	9,365	1,479	9,828	12,928	325
	南	8,861	279	—	9,140	1,265	13,227	14,436	325
	東	7,126	135	—	7,261	1,669	9,830	9,527	325
	北	7,523	225	—	7,748	965	11,758	11,314	325
	大根	7,759	242	—	8,001	1,348	7,832	12,342	325
	西	6,343	489	93	6,925	851	13,343	14,936	325
	南が丘	7,811	296	—	8,107	758	11,890	10,885	325
渋沢	8,286	289	—	8,575	1,006	13,643	9,535	325	
鶴巻	7,802	300	—	8,102	940	11,402	11,058	325	
小	計	70,210	2,921	93	73,224	10,281	102,753	106,961	2,925
幼稚園	本町	1,153	—	—	1,153	—	1,795	697	—
	南	1,208	—	—	1,208	—	1,654	563	—
	東	879	8	12	899	—	1,121	1,320	—
	北	1,005	—	12	1,017	—	1,404	1,378	—
	大根	1,514	—	17	1,531	—	2,425	2,110	—
	西	907	19	21	947	—	1,090	2,424	—
	上	126	—	—	126	—	126	373	—
ほりかわ	950	22	—	972	—	1,605	1,596	—	
小	計	7,742	49	62	7,853	—	11,220	10,461	—
合	計	169,146	5,249	202	174,597	22,438	239,019	247,039	7,150

※ 校地面積には借地面積を含む

※ 上幼稚園は上小学校に併設

(10) 年度別身体計測結果（小学6年生・中学3年生）

ア 平均値の推移

年 度	小学6年生						中学3年生					
	男子			女子			男子			女子		
	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
R元年度	145.4	38.9	—	146.2	38.5	—	164.3	53.5	—	156.3	49.9	—
H30年度	144.7	37.9	—	146.6	38.6	—	164.7	54.1	—	156.1	49.7	—
H29年度	144.9	37.8	—	146.4	38.7	—	164.6	52.9	—	156.1	49.7	—
H28年度	144.8	38.6	—	146.5	38.6	—	164.4	53.3	—	156.5	50.2	—
H27年度	144.9	38.5	77.8	146.5	38.8	79.4	164.7	53.3	88.0	156.3	49.4	84.7
H26年度	144.8	38.2	77.5	146.4	39.3	78.9	164.9	54.0	87.7	155.9	49.8	84.8
H25年度	144.2	37.6	77.3	146.9	39.3	79.3	164.5	53.4	87.5	156.3	49.4	84.6
H24年度	144.6	38.0	77.3	146.7	38.6	79.0	164.5	54.1	87.8	156.2	49.8	82.8
H23年度	144.9	38.3	77.5	146.4	38.9	79.0	165.1	54.7	87.6	156.4	49.7	84.7
H22年度	144.7	38.0	77.5	146.9	38.9	80.3	164.6	53.5	88.1	156.4	48.8	84.5
H21年度	145.0	38.4	77.5	146.9	39.3	79.2	164.8	54.5	87.6	156.5	50.0	84.8
H20年度	145.4	38.8	77.9	146.9	39.3	79.4	165.1	55.1	88.0	156.4	50.5	84.7
H19年度	145.4	39.1	78.1	146.2	38.6	79.1	165.2	54.5	87.8	157.2	50.5	85.0
H18年度	145.0	39.0	77.5	146.4	39.4	78.9	165.4	54.9	88.0	156.6	49.8	84.7
H17年度	145.6	39.2	77.9	146.5	39.9	79.1	165.2	55.0	88.0	156.8	49.8	84.8
H16年度	145.7	39.9	77.9	147.1	39.4	79.4	164.1	55.1	87.4	156.7	50.8	84.4
H15年度	145.1	38.7	77.9	146.0	38.8	79.2	166.0	55.3	88.0	157.1	50.8	85.0
H14年度	144.6	38.8	77.6	146.4	39.6	79.5	166.0	56.2	88.3	156.7	50.8	84.4
H13年度	144.6	39.1	77.5	146.7	40.3	79.2	165.4	55.3	88.0	157.0	50.4	84.7
H12年度	145.1	39.2	77.7	147.0	40.1	79.6	165.8	55.6	88.3	156.8	50.8	84.8
H11年度	144.8	39.3	77.8	146.5	39.6	79.4	164.6	55.2	87.7	156.0	49.7	84.3
H10年度	145.4	39.9	78.2	146.9	39.5	79.7	165.0	55.1	87.8	157.1	50.4	84.9

座高の検査は、平成28年度から実施しない。(学校保健安全法施行規則改正による)

イ 令和元年度全国等平均値

	小学6年生						中学3年生					
	男子			女子			男子			女子		
	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
全国平均	145.2	38.7	—	146.6	39.0	—	165.4	54.1	—	156.5	50.1	—
県平均	146.1	38.5	—	146.4	38.2	—	166.4	54.2	—	157.2	49.8	—
秦野市平均	145.4	38.9	—	146.2	38.5	—	164.3	53.5	—	156.3	49.9	—

(全国平均・県平均は、「文部科学省 学校保健統計調査」より)

(11) 中学校卒業者の進路状況

(単位:人)

年 度	卒 業 者 総 数	進 学 者	左 の 内 訳											公 立 職 業 ・ 訓 練 校	専 修 学 校 ・ 各 学 校	就 職 者	そ 無 の 業 他 者
			全 日 制	左 の 内 訳					高 等 別 ・ 専	特 別 高 等 支 援 学 校	定 時 制	左 の 内 訳					
				公 立 普 通 科	私 立 普 通 科	公 立 専 門 科	私 立 専 門 科	総 合 学 科				公 立 定 時	私 立 定 時				
昭和48	1,124	1,064	1,024	545	254	169	56				40	40			37	23	
49	1,096	1,026	987	526	234	177	50				39	39			34	36	
50	1,105	1,034	1,005	608	219	139	39		1		28	24	4	27	37	7	
51	1,212	1,111	1,071	617	253	156	45				40	40		34	36	31	
52	1,164	1,059	1,043	649	226	131	37				16	16		33	45	27	
53	1,354	1,243	1,213	789	228	138	58			1	29	27	2	41	53	17	
54	1,499	1,400	1,370	900	268	153	49		1	2	27	27		35	34	30	
55	1,494	1,395	1,367	991	237	110	29		1		27	26	1	33	50	16	
56	1,481	1,410	1,366	994	224	100	48			4	40	38	2	25	39	7	
57	1,781	1,675	1,639	1,203	276	113	47			5	31	31		49	47	10	
58	1,995	1,880	1,825	1,369	281	127	48		3	8	44	44		29	71	15	
59	2,072	1,925	1,880	1,457	246	120	57		4	5	36	35	1	77	58	12	
60	2,315	2,170	2,107	1,607	303	147	50		2	5	56	52	4	61	77	7	
61	2,462	2,329	2,263	1,794	266	145	58			4	62	57	5	72	52	9	
62	2,601	2,461	2,387	1,924	270	132	61			8	66	63	3	77	56	7	
63	2,611	2,466	2,393	1,895	313	135	50		1	14	58	57	1	90	42	13	
平成元	2,757	2,597	2,533	1,976	334	161	62		1	7	56	53	3	101	45	14	
2	2,529	2,381	2,323	1,828	329	125	41		1	11	46	38	8	88	48	12	
3	2,491	2,360	2,291	1,779	336	138	38		1	6	62	49	13	76	38	17	
4	2,481	2,347	2,267	1,756	333	144	34		4	10	66	54	12	78	41	15	
5	2,331	2,179	2,114	1,621	304	163	26		3	6	56	50	6	101	34	17	
6	2,248	2,132	2,063	1,569	341	136	17		2	8	59	46	13	74	29	13	
7	2,064	1,967	1,911	1,460	292	129	30		9	8	39	25	14	57	25	15	
8	2,114	2,000	1,958	1,454	358	129	17		1	12	29	19	10	72	28	14	
9	1,966	1,876	1,812	1,384	285	124	18	1	2	8	54	31	23	46	29	15	
10	1,965	1,905	1,863	1,418	301	127	17	0	1	7	34	18	16	24	19	17	
11	1,802	1,751	1,674	1,288	254	124	7	1	16	11	50	37	13	15	19	17	
12	1,755	1,687	1,602	1,257	226	114	5	0	1	10	74	44	30	20	30	18	
13	1,654	1,588	1,510	1,139	265	82	10	14	1	8	69	50	19	16	21	29	
14	1,641	1,588	1,519	1,143	278	95	1	2	0	9	60	41	19	22	12	19	
15	1,606	1,541	1,478	1,039	320	107	3	9	2	6	55	36	19	25	13	27	
16	1,450	1,412	1,325	935	302	73	7	8	1	12	74	64	10	9	7	22	
17	1,473	1,425	1,338	931	303	88	6	10	4	13	70	52	18	20	4	24	
18	1,492	1,455	1,365	983	273	97	4	8	3	12	75	51	24	12	9	16	
19	1,444	1,387	1,296	853	237	101	6	99	4	14	73	60	13	24	14	19	
20	1,445	1,411	1,318	810	313	90	0	105	3	12	78	66	12	16	3	15	
21	1,502	1,456	1,341	814	272	91	3	161	8	21	86	72	14	19	1	26	
22	1,447	1,420	1,300	780	261	89	8	162	5	16	99	79	20	1	6	20	
23	1,422	1,392	1,279	787	254	94	1	143	3	19	91	58	33	9	10	11	
24	1,459	1,416	1,303	818	237	94	6	148	4	17	92	56	36	16	9	18	
25	1,529	1,494	1,389	835	283	94	4	173	2	24	79	45	34	14	4	17	
26	1,354	1,332	1,238	726	262	95	6	149	3	21	70	34	36	3	6	13	
27	1,415	1,395	1,317	766	281	120	5	145	6	16	56	31	25	13	1	6	
28	1,392	1,380	1,301	819	244	121	5	112	1	20	58	22	36	2	5	5	
29	1,375	1,360	1,273	745	279	106	3	140	3	19	65	38	27	7	2	6	
30	1,324	1,316	1,237	733	252	112	1	139	6	18	55	17	38	1	1	6	
令和元	1,332	1,316	1,242	752	281	108	2	99	0	28	46	14	32	6	4	6	

Ⅱ 社会教育関係

1 公民館

(1) 施設概要

館名	所在地	電話	竣工	敷地面積	建築面積	延床面積
南公民館	今泉 598	81-3001	S45.3	1,476 m ²	575 m ²	994 m ²
西公民館	柳町 2-5-36	88-0003	S48.3	1,438 m ²	540 m ²	1,040 m ²
大根公民館	南矢名 3-16-22	77-7421	S54.3	1,587 m ²	610 m ²	1,136 m ²
東公民館	東田原 1538-3	82-3232	S56.3	2,424 m ²	624 m ²	1,064 m ²
鶴巻公民館	鶴巻 2182	76-0463	H2.11	1,936 m ²	826 m ²	1,369 m ²
上公民館	菖蒲 1587-16	87-0212	H5.2	1,176 m ²	487 m ²	858 m ²
渋沢公民館	渋沢上 2-9-1	87-7751	H7.3	2,264 m ²	768 m ²	1,467 m ²
本町公民館	入船町 12-2	84-5100	H8.3	1,500 m ²	818 m ²	1,613 m ²
南が丘公民館	南が丘 4-2	84-6411	H9.3	2,752 m ²	781 m ²	1,490 m ²
北公民館	菩提 354-3	75-1678	H12.3	2,712 m ²	836 m ²	1,493 m ²
堀川公民館	堀川 203-1	87-4111	H17.2	2,430 m ²	935 m ²	1,496 m ²

(2) 令和元年度利用状況（2月末まで）

館名	利用件数	利用人数	事業数	事業参加者数
南公民館	3,166 件	45,055 人	45 事業	6,114 人
西公民館	3,266 件	48,223 人	35 事業	6,742 人
大根公民館	2,742 件	36,949 人	38 事業	3,395 人
東公民館	1,882 件	28,014 人	48 事業	5,393 人
鶴巻公民館	3,095 件	37,128 人	38 事業	3,755 人
上公民館	966 件	12,218 人	33 事業	2,823 人
渋沢公民館	2,126 件	27,635 人	28 事業	4,766 人
本町公民館	4,433 件	70,410 人	28 事業	3,591 人
南が丘公民館	3,551 件	43,179 人	17 事業	1,605 人
北公民館	2,592 件	34,784 人	53 事業	6,039 人
堀川公民館	3,738 件	43,732 人	34 事業	5,039 人
合計	31,557 件	427,327 人	397 事業	49,262 人

※事業数及び事業参加者数は公民館まつり含む

2 桜土手古墳展示館

(1) 施設概要

所在地	電話	竣工	敷地面積	建築面積	延床面積
堀山下 380-3	87-5542	H2.11	1,269 m ²	643 m ²	932 m ²

(2) 令和元年度利用状況（2月末まで）

利用人数	26,164 人
------	----------

令和元年度 図書館資料等の保有及び利用状況

1 図書館利用状況

事項	利用実績		
開館日数	263 日		
開館時間	2,511 時間		
入館者	219,888 人		
貸出(本館のみ)	児童書	101,905 冊	
	一般書	179,906 冊	
	紙芝居	2,139 冊	
	雑誌	31,972 冊	
	C D	7,873 点	
	合計	323,795 冊	
会場利用	201 件		
予約・リクエスト受付	112,076 件		
相談照会出納件数	11,984 件		
複写	1,328 件		
登録者	区分	元年度	累計
	児童	573 人	6,415 人
	学生	137 人	7,291 人
	一般	1,371 人	38,912 人
	合計	2,081 人	52,618 人

* 開館日数・開館時間・入館者数には、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのサービス縮小期間(令和2年3月10日から31日)の数は含まない
 * 登録者: 公民館図書室の利用者も含む
 * 予約・リクエストはCDを除く

2 蔵書数 (冊)

部門	元年度受入	元年度除籍	元年度末総数
総記	470	206	25,023
哲学	265	9	12,124
歴史	574	331	28,984
社会科学	894	171	52,549
自然科学	802	21	31,526
工学	673	464	37,476
産業	267	446	13,074
芸術	531	29	33,411
言語	139	7	5,978
文学	3,016	458	177,762
絵本	1,892	1,315	67,045
紙芝居	62	6	3,003
大活字本	46	0	1,180
点字本	6	0	1,009
郷土資料	188	2	20,099
洋書	10	0	3,341
合計	9,835	3,465	513,584

* 蔵書管理のため、部門等変更あり

雑誌	2,583 冊	2,153 冊	27,376 冊
C D	67 点	2 点	4,859 点

* 雑誌、CDは蔵書に含まない

3 公民館図書室利用状況

貸出冊数	174,487 冊
------	-----------

4 駅連絡所利用状況

貸出冊数	9,185 冊
------	---------

5 貸出状況(図書館+公民館+連絡所)

個人貸出冊数	507,467 冊
団体貸出冊数	11,964 冊

* 団体利用は、期間・利用方法等一律ではない

6 行事等

事項	回数	参加者数等	事項	回数	参加者数等
映画会(月例)	50 回	1,512 人	展示会	0 回	- 人
短歌表彰式	2 回	176 人	体験学習	10 回	145 人
講演会	14 回	498 人	特別おはなし会	0 回	0 人
講座	5 回	64 人	定例おはなし会	68 回	*1) 841 人
喫茶コーナー	7 回	(利用者数) 358 人	ブックスタート	23 回	*2) 859 人

* 参加者数は延人数

*1) 定例おはなし会はあかちゃんといっしょのおはなし会を含む

*2) 乳児数(保護者等含まない)

7 視聴覚機材・教材の保有状況

機材	数量	機材	数量	教材	数量
ビデオデッキ	6 台	カセットデッキ	2 台	レーザーディスク	851 枚
VHDプレーヤー	1 台	ビデオプロジェクター	2 台	VHDディスク	53 枚
LDプレーヤー	2 台	モニターテレビ	4 台	マイクロリーダー(リース)	1 台
CDプレーヤー	3 台	ブルーレイレコーダー	1 台	マイクロフィルム(閲覧用)	2,026 巻
レコードプレーヤー	1 台	DVDレコーダー	3 台		

8 視聴覚機材・教材の保有及び貸出利用状況

機材・教材等	数量	利用実績	機材・教材等	数量	利用実績
16ミリ映写機	13 台	11 台	16ミリフィルム	357 本	28 本
スライド映写機	5 台	0 台	スライドフィルム	276 本	0 本
8ミリ映写機	2 台	0 台	ビデオフィルム(館内視聴等)	1,140 巻	409 巻
OHP	2 台	0 台	DVD(館外貸出用)	277 巻	2 巻
スクリーン	8 台	1 台	CD館内貸出	4,859 点	475 点
スピーカー	2 台	0 台	CD館外貸出		7,873 点
暗幕	52 枚	62 枚	CD予約		2,342 件
紙芝居舞台	4 台	11 台			
ビデオプロジェクター(貸出用)	2 台	1 台			

CD館内貸出は平成31年4月から令和元年11月までの数

Ⅲ 教育委員会刊行物一覧

1 教育関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	教育研究所 要覧 (昭和45年度～)	S45.5～ (毎年発行)	—	教育研究所の運営方針、各事業内容などを載せたもの
2	小学校社会科資料集 「はだの」	S55.3～H12.3 (S58・H4 全面改訂)	—	小学校3、4年生向けの社会科の郷土学習資料
3	自主研究レポート集 「探究」10～33	H6.3～ (毎年発行)	—	幼稚園、小・中学校教職員等の自主研究を紹介するとともに、個人やグループの調査・実践事例をまとめたもの
4	秦野市制50周年記念 「秦野市『子どもの歌』 With youありがとう」 CD	H17 (H25再版)	1,000円	秦野市制50周年を記念して作成された、秦野市の「子どもの歌」のCD
5	秦野市制50周年記念 「秦野市『子どもの歌』 With youありがとう」 楽譜 (混声3部合唱/斉唱)	H27.3	300円	秦野市制50周年を記念して作成された、秦野市の「子どもの歌」の合唱用楽譜
6	いつまでも心に残る 思い出のうた 「秦野市立幼稚園・こども園・小中学校/園歌・校歌 大全集」	H21.6	—	秦野市立幼稚園・こども園、小・中学校の園歌・校歌をまとめたもの
7	秦野市立幼稚園・こども園、小・中学校 「みんなのうた」	H21.12	—	秦野市立幼稚園・こども園、小・中学校の園歌・校歌以外に学校で歌われている歌をまとめたもの
8	中学校社会科資料集 「私たちの秦野」	S63.3～H25.3	—	中学生向けの社会科の郷土学習資料
9	あゆみ 教育研究所設立25周年記念誌	H7.3	—	教育研究所のあゆみや調査研究をまとめたもの
10	児童・生徒教育支援教室「いずみ」実践報告	H8.3～ (毎年発行)	—	「いずみ」へ通室する児童・生徒への支援活動、支援事例をまとめたもの
11	教育資料 第1集 「県・郡視学官視察簿」	H10.3	—	明治32年に確立された「文部省視学官・視学委員の制度」の下で県及び郡の視学官が学校を訪問し直接指導した内容が記されている視察簿の復刻版
12	教育資料 第2集 「校規」	H11.3	—	大正10年に作られたもので、当時の学校教育の実際の様子を復刻したもの
13	秦野市教育史資料 所在目録(第1集)	H8.11	—	本市における教育の歴史を体系的にまとめるため収集した資料の所在目録

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
14	秦野市教育史資料 所在目録(第2集)	H9. 11	—	本市における教育の歴史を体系的に まとめるため収集した資料の所在目 録
15	秦野市教育史 第一巻 近代史料編	H16. 1	4,000円	秦野地方の教育の歴史を振り返り、 また残された貴重な資料の散逸を防 ぐために、現存する多くの教育関係 史料の中から秦野地方に関係する特 に重要な資料446点を収録したもの
16	秦野市教育史 第二巻 現代史料編	H17. 12	4,000円	秦野の教育の歴史を振り返るため、 また残された貴重な資料の散逸を防 ぐために、現存する多くの教育関係 史料の中から秦野地方に関係する特 に重要なものを寺子屋教育の時代か ら戦後の6・3制以後の現在まで、収 録したもの
17	秦野市教育史 第三巻 通史編	H17. 12	4,000円	寺子屋教育の時代から書き起こし、 学制の発布、戦後の義務教育の6・3 制以後の現在まで、また、幼稚園か ら初等・中等などの学校教育、実業 教育及び社会教育にいたる教育全般 についての歴史をまとめたもの
18	研究紀要 第26集 秦野盆地の地質	S59. 3	—	秦野盆地や丹沢山地の地質文献に基 づき、秦野の山地、丘陵、河川の路 頭調査を行った結果をまとめて紹介
19	改訂版 秦野盆地の地質	H6. 3	—	
20	研究紀要 第31集 秦野の植物	S61. 3	—	秦野の山地、丘陵地、田畑、市街地 に見られる身近な植物300種を写真等 で紹介したもの
21	改訂版 秦野の植物	H元. 5	—	
22	研究紀要 第34集 秦野の昆虫	S62. 3	—	秦野市内に調査地点を設け、そこで 見られる身近な昆虫を分類して紹介 したもの
23	改訂版 秦野の昆虫	H8. 3	—	
24	研究紀要 第35集 ふるさと秦野めぐり	S62. 3	—	秦野市内を6か所に分け、各地区ご との文化財や自然を写真やイラストに 表し、それぞれに解説を加えて紹介 したもの
25	改訂版 ふるさと秦野めぐり	H元. 5	—	
26	研究紀要 第37集 秦野の水生物	S63. 3	—	秦野市内12か所の調査場所によく見 られる水生生物を写真等で紹介した もの
27	研究紀要 第41集 秦野の野鳥	H元. 3	—	秦野市内に調査地点を設け、そこで 見られる身近な野鳥を分類して写真 等で紹介したもの
28	改訂版 秦野の野鳥	H4. 3	—	
29	研究紀要 第43集 平和教育資料集 「子どもたちへ」 —市民の戦争体験記—	H3. 3	—	太平洋戦争を体験された市民が語る 戦争体験を記述して紹介したもの

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
30	改訂版 平和教育資料集 「子どもたちへ」 －市民の戦争体験記－	H22.3	－	平成3年に発行された平和教育資料集 「子どもたちへ－市民の戦争体験記 －」の再版。表紙及び口絵を改訂
31	研究紀要 第44集 秦野の植物 (樹木・シダ編)	H3.3	－	秦野の山地、丘陵地、市街地に見ら れる樹木75種、シダ39種を写真等で 紹介したもの
32	研究紀要 第45集 秦野子ども風土記	H3.3	－	市内における遺跡や文化財、祖先か ら受け継がれてきている行事などを 調査し、まとめた郷土学習資料
33	研究紀要 第52集 環境教育啓発資料 「エコロンと学ぼう 秦野の環境」	H7.3	－	小学校高学年用環境教育啓発資料と して、イラストや写真で解説した副 読本
34	研究紀要 第56集 考える力、感じとる力、活 動する力から生きる力へ －自己決定の場を積極的に設 ける学級経営をとおして－	H10.3	－	生徒の視点を重視した学級づくりを めざし、集団と個とのかかわりの中 での「自己決定」について調査研究を すすめ、自ら判断し行動する行為の 重要性と学級経営を結び付けた教師 用啓発資料集
35	研究紀要 第57集 秦野の近代遺産	H11.3	－	明治以降における秦野の歴史上で代 表する開発事例や文化的な業績10例 を取上げて調べ、写真や新聞記事・ 文献を中心に地域学習資料としてま とめたもの
36	研究紀要 第58集 幼稚園教育の歩み	H11.3	2,200円	85年の歴史を誇る本市の幼稚園教育 について年代を追ってまとめたもの
37	研究紀要 第59集 一人ひとりの教育ニーズに 応じたネットワークづくり －特別な支援を必要とする 子どもたちへの対応をとお して－	H11.3	－	インクルージョンの理念に基づいた 障害児教育における児童・生徒への 支援のあり方について実践を通して まとめたもの
38	研究紀要 第60集 教育課程の改善と創造 －21世紀の社会を担う子ど もたちのために－	H12.3	－	新学習指導要領への改訂の理念を踏 まえながら、教材作成や指導方法、 評価の考え方等、Q&Aによる授業 実践の手引書
39	研究紀要 第61集 秦野の近代交通	H12.3	－	明治時代以降の秦野における代表的 な交通(鉄道・バス・タクシー・道 路・橋)の変遷を、写真と新聞記事を 資料としてまとめたもの
40	研究紀要 第62集 今、求められている幼稚園教 育の新たな展開	H13.3	－	幼稚園教育要領の概要と幼稚園教育 の充実に向け保育実践事例を紹介
41	研究紀要 第63集 学級で使うパソコン 2001	H13.3	－	小・中学校の教職員が校務や学習指導 で使うソフトの操作法についての手 引書

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
42	研究紀要 第64集 これからの秦野教育の道すじ ー27の提言50の具体発信ー	H14.3	—	様々な教育課題の解決を図るとともに、教師の指導力の向上や学校としての教育力の向上に資するための提言資料
43	研究紀要 第65集 小学校3、4年生社会科資料集「わたしたちのまちはだの」	H14.3～H28.3 (隔年改訂)	—	小学校3・4年生向けに社会科の地域学習教材をまとめた郷土資料集
44	研究紀要 第66集 写真集 秦野市立幼稚園のあゆみ	H15.3	1,300円	90年の歴史がある本市幼稚園教育の開設から近年までの姿を写真と解説でまとめた記念誌資料
45	研究紀要 第67集 道徳教育の新しい展開	H15.3	—	学校における道徳授業のさまざまな展開例や工夫例についてまとめた手引書
46	研究紀要 第68集 外国人児童・生徒の支援のために	H16.3	—	外国人の子どもや保護者のために、日本の学校生活の説明や通知文などを5か国語に翻訳したもの
47	研究紀要 第69集 秦野ふるさとめぐり	H16.3	—	秦野市内を7地区に分け、各地区ごとに文化財や史跡、自然等を写真とイラストで表し、それぞれに解説を加えて紹介したもの
48	秦野ふるさとめぐり 改訂版	H19.3改訂 (H26増刷)	—	
49	研究紀要 第70集 秦野の子どもと教育に関する生活意識調査 ー子ども・保護者・教職員ー	H17.3	—	本市児童・生徒の生活意識や生活実態及び幼稚園、小・中学校の保護者・教職員の生活意識についてのアンケート調査の結果と考察
50	研究紀要 第71集 秦野の教育と新聞 ーそのあゆみと役割ー	H17.3	—	学校新聞等から読み取れる秦野の教育活動や子どもたちの様子、また新聞活動の教育的効果や現在行われている新聞活動の実践等の紹介
51	研究紀要 第72集 学校における防災教育 ー来るべき大地震に備えてー	H19.3	—	学校における地震に対する日頃の備えや子どもに身に付けさせたい力について示唆したもの
52	研究紀要 第73集 環境教育ハンドブック ーしぜんとあそぼうー	H21.3	—	秦野市の自然環境を生かした自然体験学習について、その方法などをまとめたもの
53	研究紀要 第74集 LET'S START ENGLISH	H21.3	—	小学校の外国語活動について実践例や活動例についてまとめたもの
54	研究紀要 第75集 がっこうだいすき ー協同的な学びとスタート カリキュラムの研究ー	H22.3	—	幼稚園と小学校の円滑な接続をはかるための、幼小一貫教育のカリキュラムをまとめたもの
55	研究紀要 第76集 Let's enjoy English! 小学校外国語活動 指導資料集2	H22.3	—	小学校の外国語活動について、活動に使用できる教材とそれを使用した実践例を収録した研究紀要

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
56	研究紀要 第77集 理科実験 アイデアハンドブック	H23.3	1,800円	家庭などでも簡単に手に入る材料で手軽にできる理科実験のアイデアを「エネルギー」「物質」「生命」「地球」の4つの概念に沿って構成したもの
57	研究紀要 第78集 Let's challenge!! 楽しく話そう ー「話す・聞く」力を伸ばすためにー	H23.3	ー	新学習指導要領の重点課題である「言語活動の充実」を視野に、国語科の「話す・聞く」分野を取り上げ、小学校から中学校の9年間を見通した言語力の育成を目指し作成したもの
58	研究紀要 第79集 「フリプリ」 算数・数学振り返りプリント集	H23.3	ー	算数・数学の計算領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができる、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
59	研究紀要 第80集 Let's try English! 外国語活動ハンドブック	H23.3	ー	英語ノートの単元構成を基にしながらか様々な場面を想定し、小中学校の区分けなく、多数の外国語の活動をまとめたもの
60	研究紀要 第81集 いきいき☆漢字スタート	H24.3	ー	前半「いきいきスタート」と後半「いきいきチャレンジ」の2部構成からできていて、読みだけ、書きだけで進めることもでき、自分のペースで学習を進めることができる国語の小中補助教材
61	研究紀要 第82集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」関数	H24.3	ー	算数・数学の関数領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができる、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
62	研究紀要 第83集 小中一貫教育社会科資料集 「私たちの秦野」	H24.3 (H25.3修正) (H27.3第2版) (H29.3第2版(2017版))	ー	小学校5年生から中学校3年生まで使用できる地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野から構成された社会科の地域学習教材をまとめた郷土資料集の意味合いを持つ社会科資料集。総合的な学習の時間でも活用することができるもの
63	研究紀要 第84集 START!情報モラル教育	H24.3	ー	学年別に具体的な目標とめあてが示された指導計画と参考資料がついた実践例・展開例によって構成されており、小中学校の実態に合わせて活用することができるもの

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
64	研究紀要 第85集 文章の鉄人～今の思いを言葉にしよう～	H25.3	—	月ごとの行事やテーマに沿って、自分の考えや感想を伝えたり、文を創作したりしながら、「書く」力を付けられるように構成されているもの。1つのテーマについて、小学校低学年・高学年・中学生向けの3枚のワークシートがついていて、書いたものをそのまま発表したり、掲示できるようにレイアウトを工夫したりした国語の小中補助教材
65	研究紀要 第86集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」平面図形	H25.3	—	算数・数学の平面図形領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
66	研究紀要 第87集 Let's enjoy sports!!小中一貫・楽しく学べる授業づくり(ネット型)	H25.3	—	小・中の研究員の検証授業をもとにゲーム・ボール運動・球技領域のネット型スポーツを中心に小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
67	研究紀要 第88集 子どもの命を守る防災教育	H25.3	—	防災教育として考えられる内容について、短時間での活動例をまとめたもの。また、子どもの発達の段階に合わせた活動を整理し、防災教育指導計画(例)を示したもの
68	研究紀要 第89集 自覚的・意識的にキャリア教育を創る	H26.3	—	これまでのキャリア教育の実践、及び総合的な学習の時間を中心とした教育活動とキャリア教育の結びつきについてまとめたもの
69	研究紀要 第90集 Let's enjoy sports!!小中一貫・楽しく学べる授業づくり(ベースボール型)	H26.3	—	小・中の研究員の検証授業をもとにゲーム・ボール運動・球技領域のベースボール型スポーツを中心に小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
70	研究紀要 第91集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」空間図形	H26.3	—	算数・数学の空間図形領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
71	研究紀要 第92集 子どもの命を守る防災教育～実践活用編～	H26.3	—	年間指導計画の具体的な例、実践した授業等の事例、活動案を載せ、教育活動に防災教育を取り入れやすくした指導資料
72	研究紀要 第93集 Let's Chat with Friends!	H26.3	—	小・中を通じて「話すこと」に共通で取り組むための英語の指導資料(クラスルームイングリッシュのカードや教室表示カードも付属)

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
73	研究紀要 第94集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」資料の活用	H27.3	—	算数・数学の資料の活用領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
74	研究紀要 第95集 Let's enjoy sports!! 幼小中一貫・楽しく学べる授業づくり（ゴール型）	H27.3	—	保育実践・検証授業をもとに、ゲーム・ボール運動・球技領域のゴール型スポーツを中心に幼小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
75	冊子「報徳を広めた功労者 安居院庄七と草山貞胤」	H27.3	—	二宮尊徳の教えを広め、実践した両氏の偉業について整理し、編集した冊子
76	秦野市教育大綱	H28.2	—	教育に関する基本方針を定めたもの
77	はだのわくわく教育プラン （新秦野市教育振興基本計画）	H28.3	—	教育の充実を図るために策定した基本的な計画
78	秦野市生涯学習推進計画	H28.3	—	生涯学習の推進を図るための指針として策定したもの
79	新訂版 秦野の野鳥	H28.3 (H29増刷)	1,000円	秦野市内に調査地点を設け、そこで見られる身近な野鳥を分類して写真等で紹介したもの
80	秦野ふるさとめぐり 2017版	H29.3	800円	秦野市内を7地区に分け、各地区ごとに文化財や史跡、自然等を写真とイラストで表し、それぞれに解説を加えて紹介したもの
81	小中一貫教育学習資料集 ふるさと はだの 2020版	R2.3.31	—	小学校3年生から中学校3年生まで使用できる地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野から構成された秦野の地域教材をまとめた郷土資料集の意味合いを持つ学習資料集。総合的な学習の時間でも活用することができるもの

2 文化財関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	秦野の文化財 第1集	S40.3	在庫なし	文化財保護条例制定後2年有余の歳月をかけた調査収集の結果報告
2	秦野の文化財 第2集	S41.3	在庫なし	昭和40年指定の市重要文化財の解説
3	秦野の文化財 第3集	S42.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
4	秦野の文化財 第4集	S43.3	在庫なし	
5	秦野の文化財 第5集	S44.3	在庫なし	
6	秦野の文化財 第6集	S45.3	在庫なし	
7	秦野の文化財 第7集	S46.3	在庫なし	
8	秦野の文化財 第8集	S47.3	在庫なし	大津雲山画伯とその作品
9	秦野の文化財 第9集	S48.3	在庫なし	下大槻遺跡図版編
10	秦野の文化財 第10集	S49.3	在庫なし	秦野下大槻－古墳群と集落址の調査－
11	秦野の文化財 第11集	S50.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
12	秦野の文化財 第12集	S51.3	在庫なし	丹沢山麓 秦野の民話(上巻)
13	秦野の文化財 第13集	S52.3	在庫なし	秦野の絵馬
14	秦野の文化財 第14集	S53.3	在庫なし	秦野市文化財めぐり
15	秦野の文化財 第15集	S54.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
16	秦野の文化財 第16集	S55.3	在庫なし	
17	秦野の文化財 第17集	S56.3	在庫なし	秦野の仏像(1)～宝蓮寺彫刻～
18	秦野の文化財 第18集	S57.3	在庫なし	同明遺跡
19	秦野の文化財 第19集	S58.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
20	秦野の文化財 第20集	S59.3	在庫なし	
21	秦野の文化財 第21集	S60.3	在庫なし	弘法山・鶴巻周辺の史跡と伝説を訪ねて
22	秦野の文化財 第22集	S61.3	在庫なし	東田原中丸遺跡
23	秦野の文化財 第23集	S62.3	在庫なし	秦野市内に遺されている有形・無形文化財をまとめたもの
24	秦野の文化財 第24集	S63.3	在庫なし	秦野市の仏像
25	秦野の文化財 第25集	H元.3	在庫なし	秦野の道祖神・庚申塔・地神塔
26	秦野の文化財 第26集	H2.3	在庫なし	大津雲山 南画家の大家で旧東秦野村に生まれた大津画伯の作品を紹介
27	秦野の文化財 第27集	H3.3	在庫なし	波多野城址発掘調査報告書
28	秦野の文化財 第28集	H4.3	400円	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
29	秦野の文化財 第29集	H5.3	400円	
30	秦野の文化財 第30集	H6.3	在庫なし	
31	秦野の文化財 第31集	H7.3	400円	
32	秦野の文化財 第32集	H8.3	400円	

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
33	秦野の文化財 第33集	H9. 3	400円	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
34	秦野の文化財 第34集	H10. 3	400円	
35	秦野の文化財 第35集	H11. 3	400円	
36	秦野の文化財 第36集	H12. 3	400円	
37	秦野の文化財 第37集	H13. 3	500円	
38	秦野の文化財 第38集	H14. 3	在庫なし	
39	秦野の文化財 第39集	H15. 3	500円	
40	秦野の文化財 第40集	H16. 3	在庫なし	
41	秦野の文化財 第41集	H20. 2	600円	
42	秦野の文化財 第42集	H27. 3	800円	
43	秦野市文化財調査報告書1 秦野の遺跡1997	H9. 3	在庫なし	市内にある埋蔵文化財包蔵地の分布範囲及び発掘調査箇所を記載
44	秦野市文化財調査報告書2 秦野の石仏 (一)	H10. 3	在庫なし	市内にある石仏の調査報告書 －大根・南地区－
45	秦野の石仏 (二)	H11. 3	700円	－西・上地区－
46	秦野の石仏 (三)	H12. 3	700円	－北・東地区－
47	秦野の石仏 (四)	H13. 3	1, 400円	－本町地区・集成編－
48	秦野市文化財調査報告書3 秦野のすまい (一)	H10. 3	600円	市内にある建造物の調査報告 農家編
49	秦野のすまい (二)	H11. 3	600円	町家編
50	秦野市文化財調査報告書4 秦野の城郭	H11. 3	在庫なし	市内にある城郭の調査報告
51	秦野市文化財調査報告書6 秦野市の寺社建築	H14. 3	在庫なし	市内に現存する寺社建築の調査報告
52	秦野市文化財調査報告書5 秦野の絵馬と奉納額	H14. 3	800円	神社や寺堂に奉納されている絵馬と額についての調査報告
53	秦野市文化財調査報告書7 秦野の暮らしと民具	H15. 3	800円	教育委員会で所蔵している民具を写真や図とともに紹介
54	秦野市文化財調査報告書8 秦野の遺跡1	H16. 3	600円	平成12年度に発掘した東田原中丸遺跡の調査報告書
55	秦野市文化財調査報告書9 秦野の遺跡2	H21. 3	在庫なし	東田原中丸遺跡第三次報告書
56	秦野市文化財調査報告書10 秦野の絵画 寺院・神社編	H21. 11	900円	寺院・神社所蔵絵画の調査報告
57	秦野市文化財調査報告書11 秦野の遺跡3 尾尻八幡神社前遺跡	H23. 3	在庫なし	尾尻八幡神社前遺跡の発掘調査に係る報告書

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
58	秦野市文化財調査報告書12 秦野の遺跡4下大槻峯遺跡	H24. 3	在庫なし	下大槻峯遺跡の発掘調査に係る報告書
59	秦野市文化財調査報告書13 秦野の遺跡5神奈川県指定史跡二子塚古墳	H25. 3	在庫なし	県指定史跡二子塚古墳の第二次調査に係る報告書
60	秦野市文化財調査報告書14 秦野の遺跡6東田原中丸遺跡第四次調査	H26. 3	在庫なし	東田原中丸遺跡第四次報告書
61	秦野市文化財調査報告書15 秦野の遺跡7草山遺跡	H27. 3	1, 100円	草山遺跡の発掘調査に係る報告書
62	秦野の遺跡8本町三丁目・寺山中丸遺跡	H28. 3	1, 500円	本町三丁目遺跡、寺山中丸遺跡の発掘調査に係る報告書
63	秦野の遺跡9根丸島遺跡	H29. 3	1, 500円	根丸島遺跡の発掘調査に係る報告書
64	秦野の遺跡10大曾根遺跡	H30. 3	1, 400円	大曾根遺跡の発掘調査に係る報告書
65	秦野の遺跡11曾屋元町遺跡・曾屋二丁目遺跡・曾屋入船町遺跡	H31. 3	1, 500円	秦野市内に所在する遺跡3遺跡4地点の発掘調査に係る報告書
66	歴史浪漫波多野氏物語絵詞	H17. 11	在庫なし	市制50周年記念事業「歴史浪漫 波多野氏物語」の一環として作成した記念誌
67	展示解説	H3. 3	200円	桜土手古墳展示館来館者用のガイドブック。古墳や展示品について解説
68	平成4年度企画展図録 西相模の古墳	H4. 10	在庫なし	相模川周辺及び伊勢原・小田原・南足柄市に所在する古墳出土遺物を紹介
69	平成5年度企画展図録 古代からのメッセージ	H5. 10	250円	東海大学校地内にある「王子ノ台遺跡」「真田大原遺跡」の出土遺物、遺構を紹介
70	平成6年度企画展図録 西湘の横穴墓	H7. 1	250円	二宮・伊勢原・平塚・大磯・松田町に所在する横穴墓の遺物、遺構について紹介
71	平成7年度企画展図録 厚手式土器の故郷	H7. 10	250円	姉妹都市諏訪市の出土品と秦野市内から出土した縄文式土器を紹介
72	平成8年度企画展図録 弥生墓制の系譜	H8. 12	250円	弥生時代の再葬墓、方形周溝墓の解説と遺物を紹介
73	秦野市・東海大学提携20周年記念特別展図録 丹沢を仰ぐ縄文遺跡	H15. 10	200円	丹沢南麓の縄文時代後・晩期の遺跡について紹介

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
74	秦野市立桜土手古墳展示館 研究紀要 第1号	H12. 3	在庫なし	桜土手古墳群・市内遺跡の研究成果 報告
75	研究紀要 第2号	H13. 3	在庫なし	
76	研究紀要 第3号	H14. 3	在庫なし	市内遺跡の研究成果報告
77	研究紀要 第4号	H15. 3	500円	桜土手古墳群・市内遺跡の研究成果 報告
78	研究紀要 第5号	H16. 3	在庫なし	
79	研究紀要 第6号	H17. 3	在庫なし	
80	研究紀要 第7号	H18. 3	600円	
81	研究紀要 第8号	H19. 3	600円	
82	研究紀要 第9号	H20. 3	600円	秦野市域の古墳・塚の調査概要(秦野 盆地北方地区)
83	研究紀要 第10号	H20. 5	600円	秦野市域の古墳・塚の調査概要(秦野 盆地南方地区)
84	秦野市史第1巻 (古代中世・寺社史料)	S60. 3	900円	波多野庄が成立した頃から戦国時代 の終末にかけて収録
85	秦野市史第2巻(近世史料1)	S57. 3	在庫なし	近世秦野地方の動き
86	秦野市史第3巻(近世史料2)	S58. 3	900円	文政から明治4年までの村々の動き
87	秦野市史第4巻(近代史料1)	S60. 3	900円	全国のさきがけとなった曾屋陶管水 道の布設や電灯の普及
88	秦野市史第5巻(近代史料2)	S61. 3	1,200円	関東大震災と小田急の開通や学校教 育等
89	秦野市史第6巻(現代史料)	S61. 3	1,000円	終戦処理と占領政策の伝達教育改革 と学校教育 農地改革と農業委員会
90	秦野市史通史1 (総説 原始、古代、中世)	H2. 3	600円	原始、古代、中世の秦野地方
91	秦野市史通史2(近世)	S63. 3	600円	近世期における支配と民衆、北条氏 滅亡、検地と農民
92	秦野市史通史3(近代)	H4. 3	600円	神仏分離と国家神道の成立や明治期 の秦野の農業と工業
93	秦野市史通史4(現代)	S63. 12	600円	終戦後から昭和40年の秦野の動き
94	秦野市史通史5(現代(2))	H16. 12	1,800円	概ね昭和40年から平成5年の秦野の動 き
95	秦野市史別巻(たばこ編)	S59. 3	1,000円	本市の産業に欠かせない秦野煙草の 起源から生産廃止にいたる歴史

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
96	秦野市史別巻(民俗編)	S62.9	1,000円	明治、大正、昭和の秦野の生活史(年中行事等)
97	秦野市史別巻(考古編)	S60.1	1,000円	秦野市内で発掘された遺跡の調査資料
98	秦野市史項目事典	H21.3	在庫なし	秦野市史の通史編及び別編(たばこ、民俗、考古)の内容を要約したもの
99	秦野市史近世史料(統計編)	H元.3	700円	検地帳、名寄帳、宗門改帳など
100	秦野市史史料叢書1 (落幡村の御用留)	S54.1	在庫なし	落幡村名主が享保19年から寛保3年まで書き留めた御用留
101	秦野市史史料叢書2 (幕末、明治の御用留)	S56.3	400円	幕末期旧堀斉藤村大森家と明治初期旧落幡村原家の御用留
102	秦野市史史料叢書3 (農事日誌)	S57.3	400円	榎本時治家所有の明治35年から昭和6年までの日常生活の様子、物価の変動、農業経営の実態
103	秦野市史史料叢書4 (事務報告書(1)秦野町)	H3.1	400円	明治22年の町村制施行から町村会での予算審議等を収録
104	秦野市史史料叢書5 (事務報告書(2)南秦野村、大根村)	H3.1	400円	
105	秦野市史史料叢書6 (事務報告書(3)東秦野村、上秦野村)	H4.1	400円	
106	秦野市史史料叢書7 (事務報告書(4)北秦野村、西秦野村)	H4.1	400円	
107	新聞記事 (新聞から見た秦野のあれこれ)	H16.1	400円	明治6年から昭和19年までの新聞から、町村の沿革・生活・風俗、丹沢、町営電気事業、機業、競馬の5項目の記事を抽出し、まとめたもの
108	民俗調査報告書1 (丹沢山麓の講集団)	S57.3	在庫なし	市内に残っている、又は消滅した講の活動内容
109	民俗調査報告書2 (秦野地方のことば)	S57.3	400円	秦野で使われていることばを収録
110	民俗調査報告書3(御師の村)	S59.3	在庫なし	大山信仰、御師集落、蓑毛地区の社会生活についてまとめたもの
111	民俗調査報告書4(丹沢山麓の村)	S60.3	400円	横野村、平沢小原の社会生活、信仰と年中行事

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
112	民俗調査報告書5(盆地の村)	S61.3	400円	下大槻地区における村の姿、衣食住、儀礼、信仰
113	自然調査報告書1(秦野の自然Ⅰ)	S58.3	在庫なし	市内で見かける植物等の調査記録
114	自然調査報告書2(秦野の自然Ⅱ)	S60.3	在庫なし	峠の鉾山の地質や動物等の調査記録
115	自然調査報告書3(震生湖の自然)	S62.3	400円	震生湖付近の地質、水質、植物の調査記録
116	近現代懇談会記録1 (たばこと農地改革)	S58.3	400円	煙草耕作者との懇談の記録をまとめたもの
117	近現代懇談会記録2 (畜産、果樹、施設園芸)	S60.3	400円	煙草から畜産、果樹、施設園芸に農業経営が変わっていく様を懇談会形式でまとめたもの
118	近現代懇談会記録3 (秦野地方の婦人と生活)	S63.3	400円	戦前、戦後を生きてきた女性達の活動の記録
119	新聞記事目録1 (横浜貿易新報明治31年～明治45年)	S54.2	無料	「横浜貿易新報」、「横浜毎日新聞」及び「神奈川新聞」の記事から本市に関わりのある記事を拾い出し、見出しを収録
120	新聞記事目録2 (横浜貿易新報大正元年～大正15年)	S55.8	在庫なし	
121	新聞記事目録3 (神奈川新聞昭和20年～昭和40年)	S56.8	在庫なし	
122	新聞記事目録4 (横浜毎日新聞明治6～明治31年) 横浜貿易新報昭和元年～昭和9年)	S57.8	在庫なし	
123	新聞記事目録5 (横浜貿易新報・神奈川新聞昭和10年～昭和19年)	S57.8	在庫なし	
124	新聞記事目録6 (神奈川新聞昭和41年～昭和50年)	H15.3	600円	
125	新聞記事目録7 (神奈川新聞昭和51年～昭和60年)	H13.3	600円	

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
126	資料所在目録1(旧町村Ⅰ、 議会)	S55.3	在庫なし	町村役場の議会関係書類のまとめ
127	資料所在目録2(個人、自治 会Ⅰ)	S55.8	在庫なし	個人、自治会の資料を収録
128	資料所在目録3(個人、自治 会Ⅱ)	S56.3	在庫なし	
129	資料所在目録4(個人、自治 会Ⅲ)	S56.3	在庫なし	
130	資料所在目録5 (旧町村Ⅱ、庶務)	S56.3	在庫なし	町村役場公文書関係書類の収録
131	資料所在目録6 (旧町村Ⅲ、総務、人事、財 務)	S57.3	在庫なし	
132	秦野市史研究1	S56.3	在庫なし	市民等から寄せられた調査、研究の成果(統計から見た秦野市の姿、秦野地方にみる関東取締出役と寄場組合村など)
133	秦野市史研究2	S57.3	在庫なし	秦、秦野、波多野氏についての研究ほか
134	秦野市史研究3	S58.3	在庫なし	明治30年頃の小学校教育ほか
135	秦野市史研究4	S59.3	在庫なし	米倉一族についてほか
136	秦野市史研究5	S60.3	400円	秦野だいこん雑談ほか
137	秦野市史研究6	S61.3	400円	旗本成瀬氏と落幡村ほか
138	秦野市史研究7	S62.3	400円	弘法山騒擾と金融会社(「共伸社申合規則」の紹介と分析)ほか
139	秦野市史研究8	S63.3	400円	秦野堀西の近世分村についてほか
140	秦野市史研究9	H元.3	400円	秦野の十日市場についてほか
141	秦野市史研究10	H2.3	400円	下大槻の年中行事ほか
142	秦野市史研究11	H3.3	400円	梵天山(城山)の庚申塔ほか
143	秦野市史研究12	H4.3	400円	波多野出雲氏考ほか
144	秦野市史研究13	H5.3	400円	南北朝期の波多野氏ほか
145	秦野市史研究14	H6.3	400円	甲斐国岩間、西島と波多野氏ほか
146	秦野市史研究15	H7.3	400円	原久胤の研究についてほか
147	秦野市史研究16	H8.3	400円	実朝の御首の行方ほか
148	秦野市史研究17	H9.3	400円	秦野の富士信仰ほか
149	秦野市史研究18	H10.3	400円	特集 波多野氏
150	秦野市史研究19	H12.3	400円	昭和40年以降の秦野市ほか
151	秦野市史研究20	H13.3	400円	人口変動にみる秦野の戦後史ほか

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
152	秦野市史研究21	H14. 3	400円	戦後秦野市の長期計画(計画理念の推移を中心に)ほか
153	秦野市史研究22	H15. 3	400円	秦野市民の居留意識(「市民意識調査」を素材として)ほか
154	秦野市史研究23	H16. 3	400円	秦野市における土地利用計画(「新都市計画法」の制定、実施過程を中心に)ほか
155	秦野市史研究24	H17. 3	400円	「秦野市史通史5現代(2)」の執筆を終えてほか
156	秦野市史研究25	H18. 3	400円	遠州と故郷の安居院庄七像ほか
157	秦野市史研究26	H19. 3	400円	続もうひとつの首塚ほか
158	秦野市史研究27	H20. 3	在庫なし	一色伊予守相州今泉の館ほか
159	郷土のあゆみ	S52. 3	在庫なし	写真を交え郷土の歴史を時代別に編集
160	秦野の記念碑 (金石文調査報告書)	S62. 3	400円	市内にある歌碑、句碑、個人の顕彰碑や忠魂碑等の記念碑を収録
161	ひょっくりいも (民俗学へのおさそい)	S63. 12	400円	秦野地方では、大切な食糧源であった里いもの話を交え、民俗学について紹介
162	いしずえ	S50. 4	在庫なし	明治22年の町村制が施行されて以来の町村長、戦後の議長等の紹介
163	入会林野と財産区	H2. 3	400円	北地区の菩提地区を中心にした入会林野と北財産区の変遷
164	秦野1990 －HADANOの今－	H2. 12	400円	平成2(1990)年の秦野市内の風景、四季の自然、イベントなどを収録した写真誌
165	秦野2000 －写真に残す秦野の1年－	H13. 12	800円	20世紀最後の秦野市内の風景、四季の自然、イベントなどを収録した写真誌
166	秦野2010 －未来に伝える秦野の姿－	H23. 3	1,600円	10年ごとに秦野の姿を捉えた写真誌の3作目
167	山ふところの民俗誌	H4. 3	在庫なし	上地区の民俗調査の報告
168	学童集団疎開の記録	H6. 3	500円	横浜等の児童が戦争のため、本市の寺院等に集団で疎開したことの記録
169	江戸の参詣講	H7. 8	600円	大山詣の講中札等の紹介

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
170	図説 秦野の歴史	H8.3	在庫なし	秦野の歴史を、写真を使用して紹介
171	丹沢 山のものがたり	H10.9	在庫なし	丹沢登山の歴史、秦野と丹沢の伝説、丹沢に関わる人々、丹沢登山コースなど
172	はだの未来への遺産 —市民が選ぶ未来に残したいもの・はだの50選—	H28.3	300円	市制施行60周年記念事業として実施した「市民が選ぶ未来に残したいもの・はだの50選」選ばれた対象を掲載
173	秦野年代記 1955—2015	H28.3	500円	市制施行60周年記念事業として、年表と写真で本市の歩みを振り返る
174	市制施行60周年記念事業 大津雲山展	H28.3	800円	市制施行60周年記念事業として開催した大津雲山展の展示作品を掲載

3 図書館関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	前田夕暮記念室 所蔵資料目録	H5.10	2,000円	前田夕暮の功績を称え、夕暮の遺品、書簡類、掛軸、短冊等の所蔵資料を紹介
2	郷土文学叢書 第1巻 前田夕暮 人と作品	S63.3	在庫なし	図書館開館1周年を記念した講演会の内容をまとめたもの
3	第2巻 前田夕暮の旅と歌	H元.3	1,000円	夕暮の旅を弟子の香川氏がたどり、歌の背景等を探る
4	第3巻 前田夕暮とその周辺の歌人 上I	H2.3	1,000円	夕暮及び夕暮系歌人の紹介、前期「詩歌」の同人たちの歌人論
5	第4巻 前田夕暮とその周辺の歌人 上II	H2.10	1,000円	夕暮系歌人の紹介、前期「詩歌」の同人たちの歌人論
6	第5巻 前田夕暮とその周辺の歌人 中	H3.3	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、口語自由律期の人々の歌人論
7	第6巻 前田夕暮とその周辺の歌人 下I	H4.3	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、夕暮につながる歌誌の人々の歌人論
8	第7巻 前田夕暮とその周辺の歌人 下II	H5.10	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、夕暮につながる歌誌の人々の歌人論
9	第8巻 前田夕暮の旅と歌 続	H4.3	1,000円	第2巻の続篇・裏磐梯、九州、四国等の旅
10	第9巻 香川進と夕暮	H5.3	1,000円	椎名恒治氏による香川進論、前田夕暮論
11	第10巻 前田透と夕暮	H5.3	1,000円	夕暮・透父子歌人の大正3～昭和17年までの生活をまとめたもの
12	第11巻 夕暮の書簡 上	H5.10	1,000円	夕暮の書簡集・大正5年4月～昭和17年9月
13	第12巻 夕暮の書簡 下	H5.10	1,000円	夕暮の書簡集・昭和17年9月～昭和26年4月
14	郷土文学叢書第13巻 谷鼎・人と作品	H10.3	600円	地元出身の国文学者「谷鼎」の歌集等業績を上げ刊行したもの
15	郷土文学叢書第14巻 増補改訂版 夕暮歌碑めぐり 前田夕暮の歌碑と文学	H21.3	800円	夕暮の全国の歌碑について、その写真、所在地建立事情、歌の解説、鑑賞等を掲載
16	郷土文学叢書第15巻 前田夕暮 ふるさとのうた上	H13.3	800円	前田夕暮が秦野や丹沢について詠った歌や詩を月ごとにまとめ、また、生い立ちや生家、村の様子等を綴った文章をまとめたもの
17	郷土文学叢書第16巻 前田夕暮 ふるさとのうた下	H15.3	800円	夕暮の記した散文のうち、ふるさと秦野の風景や自らの少年時代の生活を回想した文章を歳時記風にまとめ、解説と年譜をつけ、読みやすく、親しみやすい内容としたもの
18	郷土文学叢書第17巻 前田夕暮百首	H17.10	1,000円	前田夕暮の短歌作品の中から代表的な百首を選び、それぞれに解説と鑑賞をつけたもの。作品の理解を助けるため、「前田夕暮の生涯」、「歌集解題」「年譜」を収録

IV 教育委員会事務局組織の変遷

○昭和30年1月1日 総務課、学校教育課、社会教育課の3課をもって発足	学校教育課 指導室	学事、保健給食
○昭和34年8月1日 総務課 庶務、人事、管理 学校教育課 指導、保健 社会教育課 社会教育、社会体育（公民館）	教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	社会教育担当（公民館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理（中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和35年8月1日 管理課 庶務、管理 教育課 学校教育、社会教育（公民館）	体育課 図書館	
○昭和39年4月1日 管理課 庶務、管理 教育課 学校教育、社会教育、社会体育（公民館）（児童館）	○平成3年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課	庶務調整担当、管理 学事、保健給食
○昭和43年1月1日 管理課 庶務、管理 学校教育課 学事、指導 社会教育課 社会教育、社会体育（公民館）（児童館）	社会教育課 青少年課	社会教育担当（公民館）（なでしこ会館） （桜土手古墳展示館）（緑水庵） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理（中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和44年10月27日 総務課 庶務、管理 社会教育課 社会教育、青少年、社会体育（公民館）（児童館）	体育課 図書館	
○昭和45年4月1日 総務課 庶務、管理 社会教育課 社会教育、青少年、社会体育（公民館）（児童館） 教育研究所	○平成4年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	庶務、管理 学事、保健給食
○昭和49年8月1日 総務課 管理 学校教育課 学事、指導 社会教育課 社会教育、青少年（公民館）（児童館）（中央運動公園） 教育研究所	体育課 図書館	社会教育、文化財（公民館）（緑水庵） （桜土手古墳展示館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理、国体準備担当 （中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和51年4月1日 総務課 管理 学校教育課 学事、指導 社会教育課 社会教育、青少年（公民館）（児童館） 体育課 体育、運動公園管理（中央運動公園） 教育研究所	○平成5年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課	庶務、管理 学事、保健給食
○昭和52年4月1日 総務課 庶務、管理 学校教育課 学事、保健給食 社会教育課 社会教育、青少年（公民館）（児童館）（青少年相談室） 体育課 体育、運動公園管理（中央運動公園） 指導室 教育研究所	社会教育部 社会教育課 青少年課 体育課	社会教育、文化財（公民館）（緑水庵） （桜土手古墳展示館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理、国体準備担当 （中央運動公園） 庶務奉仕
○昭和59年5月1日 教育総務部 総務課 庶務、管理 学校教育課 学事、保健給食 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 社会教育（公民館） 青少年課 青少年（青少年相談室）（児童館） 体育課 体育、運動公園管理（中央運動公園） 図書館	○平成7年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課 体育課	庶務、管理 学事、保健給食 （適応指導教室「いずみ」） 社会教育、文化財（公民館）（緑水庵） （桜土手古墳展示館）（なでしこ会館） 青少年（青少年相談室）（児童館） （青少年会館）（くずは青少年野外センター） 体育、運動公園管理（中央運動公園）
○昭和63年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務調整担当、管理		

<p> 国体準備室 国体準備担当 図書館 庶務奉仕 ○平成8年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務、管理 学校教育課 学事、保健給食 指導室 教育研究所 (適応指導教室「いづみ」) 社会教育部 社会教育課 社会教育、文化財(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館) (なでしこ会館) 青少年課 青少年(青少年相談室)(児童館) (青少年会館)(くずは青少年野外センター) 体育課 体育、運動公園管理(スポーツ振興財団) (中央運動公園)(総合体育館) 国体準備室 国体準備担当、競技担当 図書館 庶務奉仕 </p>	<p> ○平成16年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務班、施設管理班 学校教育課 学務班、保健給食班 指導室 (青少年相談室)(適応指導教室「いづみ」) 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習班、公民館班、文化財班(公民館) (緑水庵)(桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) (曾屋ふれあい会館)(宮永岳彦記念美術) 青少年課 青少年班(児童館)(曲松児童センター) (くずは青少年野外センター)(青少年会館) スポーツ課 スポーツ班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園) (おおね公園)(サンライフ鶴巻) 図書館 庶務奉仕班 文化会館 業務管理班 </p>
<p> ○平成10年5月1日 教育総務部 教育総務課 庶務班、管理班 学校教育課 学事班、保健給食班 指導室 教育研究所 (青少年相談室)(適応指導教室「いづみ」) 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習班、文化財班(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館) (なでしこ会館) 青少年課 青少年班(児童館)(青少年会館) (くずは青少年野外センター) 体育課 体育班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園) 国体推進室 総務担当、競技担当 図書館 庶務奉仕班 </p>	<p> ○平成17年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務班、施設管理班 学校教育課 学務班、保健給食班 指導室 教育研究所 (青少年相談室)(適応指導教室「いづみ」) 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習班、公民館班、文化財班、市史 編さん班(公民館) (緑水庵)(桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) (曾屋ふれあい会館)(宮永岳彦記念美術館) 青少年課 青少年班(児童館)(曲松児童センター) (くずは青少年野外センター)(青少年会館) スポーツ課 スポーツ班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園) (おおね公園)(サンライフ鶴巻) 図書館 庶務奉仕班 文化会館 業務管理班 </p>
<p> ○平成11年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務班、管理班 学校教育課 学事班、保健給食班 指導室 教育研究所 (青少年相談室)(適応指導教室「いづみ」) 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習班、文化財班(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館) (なでしこ会館) (曾屋ふれあい会館) 青少年課 青少年班(児童館)(青少年会館) (くずは青少年野外センター) 体育課 体育班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園) 図書館 庶務奉仕班 文化会館 業務管理班 </p>	<p> ○平成19年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務班、施設管理班 学校教育課 学務班、保健給食班 教育指導課 (適応指導教室「いづみ」) 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習班、文化財班、市史編さん班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館) スポーツ振興課 スポーツ振興班 (指定管理者・スポーツ振興財団) (中央運動公園)(総合体育館) (おおね公園)(サンライフ鶴巻) 図書館 庶務奉仕班 </p>
<p> ○平成13年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務班、施設管理班 学校教育課 学務班、保健給食班 指導室 教育研究所 (青少年相談室)(適応指導教室「いづみ」) 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習班、公民館班、文化財班(公民館) (緑水庵)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館) 青少年課 青少年班(児童館)(曲松児童センター) (くずは青少年野外センター)(青少年会館) スポーツ課 スポーツ班、(スポーツ振興財団) (総合体育館)(中央運動公園) 図書館 庶務奉仕班 文化会館 業務管理班 </p>	<p> ○平成20年4月1日 教育総務部 教育総務課 庶務班、施設管理班 学校教育課 学務班、保健給食班 教育指導課 (適応指導教室「いづみ」) 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課 生涯学習班、文化財班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) スポーツ振興課 スポーツ振興班 (指定管理者・スポーツ振興財団) (中央運動公園)(総合体育館) </p>

(おおね公園)(サンライフ鶴巻)
 図書館 庶務奉仕班
 ○平成21年4月1日
 教育総務部
 教育総務課 庶務班、施設管理班
 学校教育課 学務班、保健給食班
 教育指導課
 教育研究所 (適応指導教室「いずみ」)
 生涯学習部
 生涯学習課 生涯学習班、文化財班
 (公民館)(桜土手古墳展示館)
 (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館)
 (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)
 スポーツ振興課 スポーツ振興班 *施設管理担当技幹
 (中央運動公園)(総合体育館)
 (中央こども公園) (立野緑地庭球場)
 (おおね公園)(サンライフ鶴巻)
 (スポーツ広場)

図書館 庶務奉仕班
 ○平成23年4月1日
 教育部
 教育総務課 庶務班、施設管理班
 学校教育課 学務班、保健給食班
 教育指導課
 教育研究所 (適応指導教室「いずみ」)
 生涯学習課 生涯学習班、文化財班
 (公民館)(桜土手古墳展示館)
 (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館)
 (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)

図書館 庶務奉仕班
 ○平成25年4月1日
 教育部
 教育総務課 庶務班、施設管理班
 学校教育課 学務班、保健給食班
 教育指導課
 教育研究所 (教育支援教室「いずみ」)
 生涯学習課 生涯学習班、文化財班
 (公民館)(桜土手古墳展示館)
 (曾屋ふれあい会館)
 (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)

図書館 庶務奉仕班
 ○平成27年4月1日
 教育部
 教育総務課 庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当
 学校教育課 学務担当、保健給食担当
 教育指導課
 教育研究所 (教育支援教室「いずみ」)
 生涯学習課 生涯学習担当、文化財担当
 (公民館)(桜土手古墳展示館)
 (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)
 図書館 庶務奉仕担当

○平成28年4月1日
 教育部
 教育総務課 庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当
 学校教育課 学務担当、保健給食担当
 教育指導課
 教育研究所 (教育支援教室「いずみ」)
 生涯学習課 生涯学習担当、文化財担当、公民館担当
 (公民館)(桜土手古墳展示館)
 (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室)
 図書館 庶務奉仕担当

○平成29年4月1日
 教育部
 教育総務課 庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当
 学校教育課 学務担当、保健給食担当
 教育指導課
 教育研究所 (教育支援教室「いずみ」)

○平成30年4月1日
 教育部
 教育総務課 庶務担当、施設管理担当
 学校教育課 学務担当、保健給食担当
 教育指導課
 教育研究所 (教育支援教室「いずみ」)
 (自立支援教室「つばさ」)

○平成31年4月1日
 教育部
 教育総務課 教育総務担当、施設管理担当
 学校教育課 学務担当、保健給食担当、中学校給食担当
 教職員課 教職員担当
 教育指導課 学習支援担当、教育支援担当
 教育研究所 教育研究担当
 (教育支援教室「いずみ」)
 (自立支援教室「つばさ」)

() は教育に関連する機関

V 教育のあゆみ

年 号	月	主 な こ と が ら
昭和30年(1955年)	1月 4月	市制を施行 北幼稚園を開園
昭和31年(1956年)	5月 8月 10月	東幼稚園を開園 北中学校に体育館完成 本町中学校に新校舎完成
昭和32年(1957年)	4月	大根幼稚園を開園
昭和34年(1959年)	4月	大根中学校に体育館完成
昭和36年(1961年)	4月	南中学校に体育館完成
昭和38年(1963年)	4月 11月	上幼稚園を開園 南小学校で完全給食を実施（市内全小学校で完全給食を開始）
昭和39年(1964年)	1月 4月 9月	西小学校に講堂完成 東海大学湘南校舎が開校 米国テキサス州パサデナ市との姉妹都市提携
昭和40年(1965年)	3月 12月	東中学校に体育館完成 市重要文化財に石造六地藏尊像を指定
昭和41年(1966年)	3月 5月	市重要文化財に薬師如来像ほか7点を指定 上公民館を開館
昭和42年(1967年)	4月	西幼稚園を開園（全小学校区単位に市立幼稚園を設置） 県立秦野技術高等学校が開校
昭和43年(1968年)	3月 7月	市重要文化財に米倉丹後守一族の墓を指定 西中学校・南小学校にプール完成
昭和44年(1969年)	2月 7月 10月 10月	西中学校に体育館完成 本町中学校・大根中学校にプール完成 新市庁舎が完成 秦野市民憲章を制定
昭和45年(1970年)	3月 4月 5月 7月 12月	東幼稚園に新園舎完成 秦野市教育研究所を設置 南公民館を新築開館 南中学校・東中学校にプール完成 図書館が寿町に新築移転
昭和46年(1971年)	2月 7月	北小学校・西小学校に新校舎完成 上小学校にプール完成 市重要文化財に聖観音菩薩像ほか7点を指定
昭和47年(1972年)	9月 12月	「鳥もすめる環境都市宣言」を決議 ひろはた幼稚園を開園 市重要文化財に桜土手古墳群を指定
昭和48年(1973年)	3月 4月 10月	大根小学校に新校舎完成 みどり幼稚園を開園 西公民館を新築開館 上智短期大学が開校 本町小学校創立100周年記念式典を開催

年 号	月	主 な こ と が ら
	12月	財団法人秦野市学校建設公社を設立
昭和49年(1974年)	4月	北幼稚園に新園舎完成 宝蓮寺(蓑毛)大日如来坐像が県重要文化財に指定 西中学校に新校舎完成 東幼稚園に新園舎完成
昭和50年(1975年)	4月	広畑小学校・渋沢小学校を開校 すえひろ幼稚園を開園 北公民館を新築開館
	7月	広畑小学校・渋沢小学校にプール完成
	8月	市重要文化財に百八松明及び二子塚古墳を指定
昭和51年(1976年)	3月	渋沢小学校に体育館完成 西幼稚園に新園舎完成 北小学校に新校舎完成 広畑小学校に体育館完成
	4月	しぶさわ幼稚園を開園
昭和52年(1977年)	4月	大根幼稚園に新園舎完成 末広小学校を開校 青少年相談室を設置
	7月	末広小学校にプール完成
	10月	第1号子供広報を発行
	10月	第1回子供祭を開催
昭和53年(1978年)	3月	大根小学校・渋沢小学校・西小学校に新校舎完成
昭和54年(1979年)	2月	大根小学校に新体育館完成
	3月	南小学校・南中学校に新校舎完成 市指定重要文化財に極楽寺の十一面観音像を指定
	4月	大根公民館を新築開館
	5月	北小学校創立100周年記念式典を開催 上幼稚園に新園舎完成
	10月	中央運動公園が完成
昭和55年(1980年)	4月	東小学校に体育館完成
	5月	姉妹都市パサデナ親善使節団が秦野を訪問
	11月	文化会館が開館
昭和56年(1981年)	1月	県立秦野南が丘高等学校が開校
	4月	本町小学校・末広小学校に新校舎完成 本町小学校・南小学校・上小学校に体育館完成 東公民館を新築開館
昭和57年(1982年)	4月	南が丘小学校・堀川小学校・南が丘中学校を開校 みなみがおか幼稚園・ほりかわ幼稚園を開園
昭和58年(1983年)	1月	秦野市と東海大学との提携事業を開始
	4月	郷土出身の歌人前田夕暮の生誕100年記念事業を開催 鶴巻小学校を開校 つるまきだい幼稚園を開園
	8月	下大槻二子塚古墳が県指定史跡に指定
昭和59年(1984年)	4月	渋沢中学校を開校
	6月	第1回丹沢音楽祭を開催
	10月	長野県諏訪市と姉妹都市提携

年 号	月	主 な こ と が ら
昭和60年(1985年)	1月 3月 4月 11月 12月	「秦野盆地湧水群」が環境庁「全国名水百選」に選定 渋沢中学校に体育館完成 本町幼稚園に新園舎完成 本町中学校が第34回全国小中学校新聞コンクール最優秀校を受賞 東中学校に新校舎完成 図書館を新築開館 第1回秦野青少年音楽祭を開催
昭和61年(1986年)	3月 4月	北中学校に体育館完成 「秦野市平和都市宣言」を決議 鶴巻中学校を開校・本町中学校に新校舎完成 北中学校に体育館完成
昭和62年(1987年)	3月 4月	鶴巻中学校に体育館完成 県立秦野曾屋高等学校が開校 本町中学校・大根中学校に新校舎完成
昭和63年(1988年)	4月 11月	本町小学校・北中学校に新校舎完成 第1回はだの子ども野外造形展を開催
平成2年(1990年)	11月	桜土手古墳展示館を開館
平成3年(1991年)	1月 4月 8月	鶴巻公民館を開館 公立幼稚園が全園専任園長となる 上小学校、東小学校に新校舎完成 「子ども平和宣言」を起草
平成4年(1992年)	4月 5月 9月 10月 11月	下大槻東開戸遺跡から国内最大級のこはく大珠を発見 全国野鳥保護のつどい記念式典を開催 学校週5日制による初の土曜休業日 南小学校創立100周年記念式典を開催 3市2町(平塚市、伊勢原市、大磯町、二宮町) 公立図書館広域利用の開始
平成5年(1993年)	4月 10月	末広小学校に通級指導教室「ことばの教室」を設置 上公民館を新築開館 大根中学校に新体育館完成 図書館と東海大学附属図書館との蔵書検索ネットワークを開設 秦野市・東海大学提携10周年記念事業を開催
平成6年(1994年)	3月 3月	県央地区8市1町1村(相模原市、厚木市、綾瀬市、海老名市、座間市、大和市、愛川町、清川村) 公立図書館広域利用の開始 南幼稚園の新園舎完成
平成7年(1995年)	3月 4月 7月	北小学校に新体育館完成 教育支援事業「いずみ」を開始 渋沢公民館を開館 市制施行40周年記念「宮永岳彦展」を開催
平成8年(1996年)	4月 6月 7月	本町公民館を開館 秦野市総合体育館が開館 東小学校にプール完成 第1回秦野市子ども人権委員会を開催
平成9年(1997年)	2月 4月 6月 7月 8月	「はだの子ども人権宣言」を起草 南が丘公民館を開館 1市2町(中井町、大井町) 公立図書館広域利用の開始 北小学校が緑化推進運動功労者として内閣総理大臣賞を受賞 はだの子ども議会を開催

年 号	月	主 な こ と が ら
平成10年(1998年)	3月 4月 10月	公民館や文化会館、体育館などの施設予約システムを開始 西小学校に通級指導教室「ことばの教室」を設置 第53回国民体育大会秋季大会で卓球・山岳競技を開催
平成11年(1999年)	5月 5月 9月 10月	上小学校が愛鳥週間全国野鳥保護のつどい環境庁長官賞を受賞 義太夫節浄瑠璃の竹本駒之助氏が重要無形文化財保持者（人間国宝）に選定 本町中学校に新体育館完成 みどり幼稚園に鈴張保育園を開園し、幼保施設を一体化
平成12年(2000年)	3月 4月 6月 7月 10月	北公民館を新築開館 南中学校に新体育館完成 本町小学校に新プール完成 公民館や総合体育館などで通年開館 西公民館が「優良公民館文部大臣表彰」を受賞
平成13年(2001年)	1月 2月 7月 10月	松田町との公立図書館広域利用の開始 東田原中丸遺跡の発掘見学会を開催 西小学校に新体育館完成 東海大学海洋調査船「望星丸」による青少年洋上体験研修を実施 鶴巻温泉弘法の里湯・宮永岳彦記念美術館が開館 上小学校と上幼稚園PTAがリサイクル推進協議会から全国表彰を受賞
平成14年(2002年)	4月 7月 12月	学校完全週5日制を開始 東海大学海洋調査船「望星丸」で中学生洋上体験を実施 戸川、山ノ神、猿渡の各堰堤が国登録有形文化財に指定
平成15年(2003年)	2月 9月 10月	平沢同明遺跡の弥生前期壺型土器が県重要文化財に指定 小学校給食の食器をすべて強化磁器に切り替え 小・中学校の快適トイレ整備事業が完了 北公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成16年(2004年)	1月 2月 4月 10月	秦野市教育史第1巻近代史料編を刊行 インターネットによる公共施設予約を開始 研究推進校として大根・広畑・鶴巻小学校で2学期制を導入 ひろはた幼稚園に広畑保育園が移転し、幼保施設を一体化 東公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成17年(2005年)	1月 2月 7月 9月 10月 11月 12月	市制施行50周年 堀川公民館を開館 公民館などの施設利用を有料化 本町小学校・堀川小学校で給食調理民間委託を開始 市制施行50周年記念「子どもの歌With you ありがとう」が完成 大韓民国京畿道坡州市と友好都市提携 南公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞 市制施行50周年記念「波多野氏物語」を開催 市制施行50周年記念「はだの丹沢水無川マラソン」を開催
平成18年(2006年)	6月 10月	大根中学校・西中学校で学校業務員民間委託を開始 適応指導教室「いずみ」をなでしこ会館に移転 鶴巻公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成19年(2007年)	7月 10月	表丹沢野外活動センターが開館 すえひろ幼稚園に本町保育園、つるまきだいい幼稚園に鶴巻保育園が移転し、幼保施設を一体化 南が丘公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞

年 号	月	主 な こ と が ら
平成20年(2008年)	2月 4月 8月 10月 12月	市無形民俗文化財に相模のささら踊りを指定 幼稚園と保育園の一体化施設(4園)が「認定こども園」となる 本町小学校及び渋沢小学校に通級指導教室「まなびの教室」を設置 市重要文化財に宝蓮寺・大日堂の二王立像を指定 「秦野市平和の日」を制定 大根公民館が「優良公民館文部大臣表彰」を受賞 図書館で「ブックスタート」を開始
平成21年(2009年)	2月 3月 4月 10月	東中学校に新体育館完成 秦野市教育委員会教育目標を制定 2市2町(南足柄市、山北町、開成町)公立図書館広域利用の開始 上公民館が文部科学省の全国優良公民館表彰を受賞
平成22年(2010年)	5月 7月 11月	県立秦野戸川公園で第61回全国植樹祭を開催 二子塚古墳で銀装圭頭大刀を発見 渋沢公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成23年(2011年)	3月 4月 8月 11月	秦野市教育振興基本計画「はだの教育プラン」(平成23~27年度)を策定 秦野市生涯学習推進計画(平成23~27年度)を策定 幼小中一貫教育推進施策を開始 公立幼稚園あり方検討委員会を設置 学校施設等の空間放射線量測定を開始 本町公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成24年(2012年)	2月 6月 7月 10月 11月	東日本大震災を教訓に「園校における地震災害対応ガイド」を作成 学校給食の放射能濃度測定を開始 学校警察連携協定を締結 本町中学校に新校舎完成 渋沢小学校耐震補強工事完成によって本市学校施設の耐震化を完了 東公民館にエレベーター設置 堀川公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成25年(2013年)	3月 4月 9月 10月	なでしこ会館を廃館 県立西部総合職業技術校(かなテクカレッジ西部)が開校 市史資料室を桜土手古墳展示館に移転 市重要文化財に二子塚古墳から出土した銀装圭頭太刀を指定 第19回全国報徳サミット秦野市大会を開催
平成26年(2014年)	1月 4月 7月 9月 11月	(財)秦野市学校建設公社を(一財)秦野市学校保全公社に移行 姉妹都市提携50周年を記念し姉妹都市パサデナ市親善訪問団が訪問 小中学校・公民館の電力調達を特定規模電気事業者(PPS)に変更 全中学校の普通教室等に空調設備を設置 全中学校に防犯カメラを完備 いじめゼロを目指した中学校区ごとの標語とシンボルマークを作成
平成27年(2015年)	1月 2月 3月 5月 6月 8月 10月	市制施行60周年 北小学校・鶴巻小学校に太陽光発電と蓄電システムを設置 全小学校普通教室等に空調設備を設置 しぶさわ幼稚園が早寝早起き朝ごはん運動で文部科学大臣表彰を受賞 いじめ防止基本方針を策定 曾屋ふれあい会館を廃館 秦野市総合教育会議を設置 市重要文化財に鶴巻下部大山灯籠行事を指定 いじめ問題対策調査委員会条例及びいじめ問題再調査委員会条例を制定 いじめ問題対策調査委員会を設置 本町幼稚園創立100周年記念式典を開催

年 号	月	主 な こ と が ら
平成27年(2015年)	11月	市制施行60周年記念「はだの子ども議会」を開催し、「スマートフォン、携帯電話などに関する決議」を採択 全小中学校に校務支援ソフトを導入 全小学校に防犯カメラを設置
	12月	市制施行60周年記念「大津雲山展」を開催
平成28年(2016年)	1月	秦野市公立幼稚園運営・配置実施計画を策定
	2月	総合教育会議で秦野市教育大綱を策定
	3月	秦野市教育振興基本計画「はだのわくわく教育プラン」(平成28～32年度)を策定 秦野市生涯学習推進計画(平成28～32年度)を策定 秦野よむよむプラン2016(秦野市立図書館基本計画)を策定
	4月	末広小学校に県立秦野養護学校末広校舎小中学部が開校 幼稚園型一時預かり事業を全公立幼稚園で実施 しぶさわ幼稚園・渋沢保育園がしぶさわこども園に移行 教育庁舎が開庁
	6月	図書館開館時間を延長(土、日曜日午後7時まで) 西中学校を第1号のコミュニティ・スクールに指定
	7月	いじめを考える児童生徒委員会において「はだのっ子 SOSカード」を作成し、全児童・生徒に配布
平成29年(2017年)	4月	上幼稚園を上小学校校舎内に移転し、園児への給食提供を開始
	6月	堀川小学校をコミュニティ・スクールに指定 宇山商事店舗兼主屋が国登録有形文化財(建造物)に登録 幼稚園の年少クラス及び預かり保育室等に空調設備を設置
	8月	全小学校に大型テレビモニターを設置
	9月	全小学校にタブレット端末を設置
	10月	西幼稚園創立50周年記念式典を開催 曾屋水道が国登録記念物に、五十嵐商店店舗兼主屋及び蓑毛大日堂・蓑毛地蔵堂・蓑毛不動堂・蓑毛大日堂仁王門が国登録有形文化財(建造物)に登録 図書館視聴覚室の一般開放(有料)を開始
	11月	図書館会議室を改修し、はだの浮世絵ギャラリーがオープン
平成30年(2018年)	3月	学校における働き方改革に伴い学校業務改善方針を策定
	4月	西小学校をコミュニティ・スクールに指定 訪問型個別支援事業「つばさ」を開始 渋沢中学校に通級指導教室を設置 学校事務の共同実施制度を導入
	6月	渋沢中学校をコミュニティ・スクールに指定 幼稚園の年長クラスに空調設備を設置 秦野市立中学校給食基本方針の策定
	7月	いじめ防止基本方針を改定 中学校部活動ガイドラインを策定
	8月	全中学校にタブレット端末及び大型テレビモニターを設置 全小・中学校で学校閉庁日を設定 市重要文化財に東光寺薬師堂山門を指定
平成31年(2019年) 令和元年	3月	学校施設等の空間放射線量測定及び学校給食の放射能濃度の測定を休止 就学援助(新入学学用品費用)の入学前支給を実施 移動図書館「たんざわ号」運行終了
	4月	みなみがおか幼稚園を公私連携幼保連携型認定こども園へ移行 大根小学校に通級指導教室「まなびの教室」を設置 秦野市立中学校給食基本計画の策定
	5月	小中一貫特別支援教育担当者研修の見直し
	7月	民間の保育園等への巡回相談及び保育教諭向け研修会の開催
	8月	南が丘小中学校をコミュニティ・スクールに指定 上小学校をコミュニティ・スクールに指定
	12月	中学校給食受注業者決定(基本協定の締結)

年 号	月	主 な こ と が ら
令和2年(2020年)	1月 2月 3月 4月	中学校区ごとの学力学習状況調査結果分析 一貫教育の視点による家庭学習ノートの作成 東光寺の市指定重要文化財である木造薬師如来像が県重要文化財に指定 上小学校の小規模特認校制度開始 小学校に勤務する学校司書の勤務を各校週2回から週3回に拡充

秦野市民憲章

わたくしたち秦野市民は、丹沢の美しい自然のもとで、このまちの限りない発展に願いをこめ、ここに市民憲章を定めます。

- 1 平和を愛する市民のまち、それは私たちの誇りです。
- 1 きれいな水とすがすがしい空気、それは私たちのいのちです。
- 1 健康ではたらき若さあふれるまち、それは私たちのねがいです。
- 1 市民のための豊かな文化、それは私たちののぞみです。
- 1 みんなの発言で住みよいまちを、それは私たちのちかいです。

この市民憲章は秦野市の発展を願って昭和44年10月1日に制定したものです

The Citizens' Charter of Hadano

This city, in which all of the citizens love peace, is our pride.

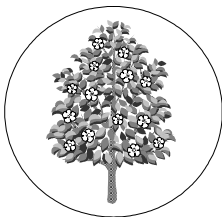
This city, full of clean water and refreshing air, is our life.

This city, in which all of the citizens work healthfully and vigorously, is our aspiration.

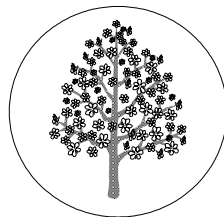
This city, in which all of the citizens create a rich culture, is our hope.

We pledge that our will be full of democratic spirit.

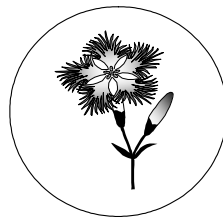
WE ENACTED THIS CITIZENS' CHARTER ON OCTOBER 1st, 1969



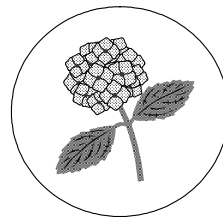
市の木「さざんか」
City Tree
"The Sasanqua"



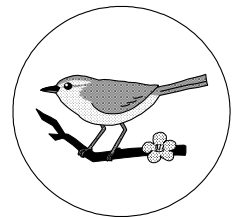
市の木「こぶし」
City Tree
"The Magnolia"



市の花「なでしこ」
City Flower
"The Wild Pink"



市の花「あじさい」
City Flower
"The Hydrangea"



市の鳥「うぐいす」
City Bird
"The Bush Warbler"

秦野市平和都市宣言

私たち秦野市民は、平和への限りない願いを込めて
「平和を愛する市民のまち、それは私たちの誇りです」と市民憲章に定めた。
私たちの責務は、この精神にのっとり永遠の平和を希求し、
愛する郷土を守り次代へ引き続いていくことである。
しかし、武力紛争は世界各国で絶え間なく続き、際限のない軍備拡大と核兵器の増強は、
人類の生存に深刻な脅威を与えている。
世界の恒久平和は、すべての人々の切なる願いである。
私たち秦野市民は、国際平和年に当たり非核三原則を堅持するとともに、
永久の平和とあらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を願い、
ここに「平和都市」を宣言する。

昭和61年3月27日

Declaration of Hadano As a City of Peace

*We, the citizens of Hadano with unceasing hope for peace have appended the following to our citizen charter:
"We take pride in our city of peace loving citizens."*

Our responsibility is to seek for everlasting peace with firm commitment and to continue to protect the land we love for our future generations.

However, military warfare continues to break out in various areas around the world, and limitless build-up of military strength and nuclear weapons pose a serious threat to the existence of mankind.

Eternal peace to reign throughout the world is the sincere hope of each and every person.

We, the citizens of Hadano, in this International Year of Peace, firmly uphold the three principles of anti-nuclear weapons, and moreover, hope for the abolishment of all forms of nuclear weapons in all countries.

In hopes of maintaining peace forever in this world, we hereby declare Hadano City, a "City of Peace."

March 27th, 1986

子ども平和宣言

わたしたちの住む秦野は、豊かなみどりと自然に囲まれた街であり、姉妹都市パサディナをはじめとした諸外国との文化交流も盛んに行われています。

このような環境の中で、わたしたちは、豊かな自然を大切に守り、それぞれの国の文化を尊重しあいながら、「美しい秦野」「平和な世界」を築き上げることを願い、ここに子ども平和宣言を発表します。

- 1 わたしたちは、世界の人々と手をつなぎ、仲よく楽しい社会をつくれます。
- 1 わたしたちは、物の尊さを自覚し、むだをなくすよう努力します。
- 1 わたしたちは、恵まれた自然を大切にし、きれいで住みよいまちづくりに努力します。
- 1 わたしたちは、世界中にだれもが安心してすごせる社会をのぞみます。

1991年8月4日

親と子の平和のつどいで発表 市内13小学校の児童代表により起草

鳥もすすめる環境都市宣言

わたくしたち秦野市民は、きれいな水とすがすがしい空気の中で、
緑と花に親しみ、鳥もさえずる豊かなくらしと快適な生活環境を守るため、
『鳥もすすめる環境都市』宣言をします。

昭和47年9月29日

Declaration of Hadano

As a City of an Environmental Protection City

**We, the citizens of Hadano, love the greenery and flowers of our city,
blessed with clean water and refreshing air.**

**In order to protect this rich and harmonious environment
where the singing of birds too, can be enjoyed,
we hereby declare Hadano city, an "Environmental Protection City."**

September 29th, 1972

はだの子ども人権宣言

～私たちの未来を私たちの手で～

明るく楽しい生活を送りたい、これは私たちみんなの願いです。

あなたは知っていますか。

あなたのまわりの仲間には、いいところがたくさんあることを。

そして仲間一人ひとりが違ったいいところをもっていることを。

だからこそ、一人ひとりを大切にしたいです。

だからこそ、「いじめ」は絶対に許せないのです。

そして、みんなで「明るく楽しい生活」を築きたいのです。

私たち秦野市の小・中学生は、話し合い、協力して、私たちにできることから取り組もうと思います。

私たちは、いじめを絶対に許しません

☆感じとろう！ あなたにとってはささいなことでも、相手にとっては・・・？

☆考えよう！ 相手の気持ち、相手の立場になって。

☆勇気をもとう！ 一人の小さな声でも、みんなの大きな声に。

☆うちあけよう！ 悩み、苦しみを友だちに、先生に、家の人に。

あなたも、みんなも輝く仲間づくりをしよう

☆笑顔で明るく気持ちよく、人と接しよう！

☆たった一人の意見でも、みんなでよく聞き考え、大切にしよう！

☆喜び、悲しみ、悩みを語り合える友だちになろう！

☆見方、考え方など、自分との違いを認め合おう！

力を合わせ、すばらしい未来を築いていこう

☆いじめのない明るく楽しい学校生活にするために、

学級会や児童会・生徒会で話し合おう！ 取り組もう！

☆あなたにできることを、自分で考え、実行しよう！

あなたは気づいていますか。

あなた自身にもいいところがたくさんあることを。

そして、あなたの思いやりのある言葉や行動が、まわりの仲間たちを勇気づけることを。

さあ、みんなが手をつないで語り合いましょう。

明るく楽しい生活を送るためには、今何ができるのかを。

そして、取り組みましょう。あなたができることから。

それが、一人ひとりを大切にしたい、私たちの未来を築く第一歩となるのです。

それが、世界中のすべての子どもたちと手をつないで、私たちの未来を築く第一歩となるのです。

1997. 2. 21

秦野市子ども人権委員会

秦野市立各小学校児童会

秦野市立各中学校生徒会

<おとなの皆さんへ>

私たち秦野市の小・中学生は、明るく楽しい生活にするために、一生懸命に考えました。

そして「はだの子ども人権宣言～私たちの未来を私たちの手で～」を作りました。

その実現のために力を合わせて努力してゆきたいと思っています。そこで大人の皆さんにお願いがあります。

私たちの話や相談に、じっくりと耳を傾けて聴いてほしいのです。

私たちを、じっくりと見つめて受けとめてほしいのです。

そして、私たちの取り組みを見守ってほしいのです。



秦野の教育（令和2年度）

令和2年6月発行

編集・発行 秦野市教育委員会

秦野市桜町1-3-2

電話 0463-84-2783

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>
